

---

## 1-2 小学校児童家庭の調査結果

---

### 1. 調査の概要

#### (1) 調査の目的

小学校児童の保護者に対してアンケートを行うことにより、保護者の就労状況や教育・保育サービスなどの利用状況、今後の利用意向等を把握し、地域子ども・子育て支援事業の中長期的な需要予測を行い、「練馬区子ども・子育て支援事業計画」の中間見直しの検討に向けた基礎資料とします。

#### (2) 調査内容

- ①住まいの地域について
- ②家族の状況について
- ③子どもの育ちをめぐる環境について
- ④保護者の就労状況について
- ⑤病気の際の対応について
- ⑥不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
- ⑦放課後の過ごし方について
- ⑧安全、防犯対策について
- ⑨子育て全般について

#### (3) 調査仕様

- ①調査地域 区全域
- ②調査対象 区内在住の小学生保護者
- ③標本数 2,500件
- ④抽出方法 住民基本台帳登録者のうち、平成28年11月1日現在、6歳から12歳の子どもを持つ保護者を無作為抽出（集計は学齢（6～11歳）で行う。）
- ⑤調査方法 郵送配付・郵送回収
- ⑥調査期間 平成28年11月24日～12月12日

#### (4) 回収数・回収率

1,550件 有効回答率=62.0%

## (5) 本報告書における調査結果の見方

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています（無回答および有効回答数が10未満を除く）。

### ○標本誤差の算出式

標本誤差の算出式は、次のとおりです。

$$F = k \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

但し、F=誤差

N=母集団

P=回答の比率

n=標本数

k=信頼度を高める定数

⇒信頼度95%の場合 k=1.96≒2

（一般的な世論調査）

回答の比率については、F（誤差）が最大となる50%（P=0.5）を最大誤差とし、誤差を算出しました。回答の比率が10～90%の各場合については、次のようになります。

### ○回答比率ごとの誤差

		回答比率				
		10%又は 90%前後	20%又は 80%前後	30%又は 70%前後	40%又は 60%前後	50%前後
標本数 n	1,550	1.33	1.77	2.03	2.17	2.21
	1,500	1.49	1.98	2.27	2.43	2.48
	1,000	1.83	2.44	2.80	2.99	3.06
	500	2.61	3.48	3.99	4.26	4.35

### ○居住地区について

調査結果の「居住地区」は、総合福祉事務所管轄で区分しています。

地区	町名
練馬	旭丘、向山、小竹町、栄町、桜台、豊玉上、豊玉北、豊玉中、豊玉南、中村、中村北、中村南、貫井、練馬、羽沢
光が丘	春日町、高松、田柄、光が丘、旭町、土支田、錦、氷川台、平和台、早宮、北町
石神井	富士見台、谷原、高野台、南田中、下石神井、石神井町、三原台、上石神井、上石神井南町、石神井台、関町東、関町北、関町南、立野町
大泉	大泉学園町、大泉町、西大泉、西大泉町、東大泉、南大泉

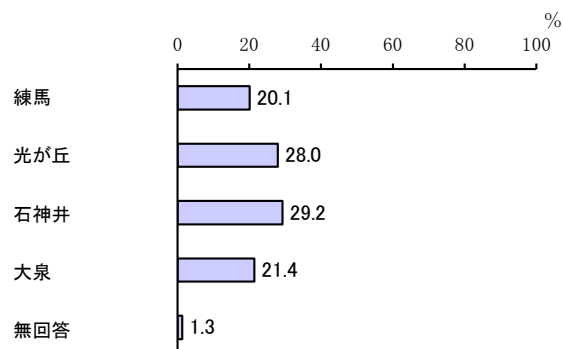
## 2. 調査結果

### (1) 住まいの地域について

問1 あなたがお住まいの町名をお書きください。

「石神井」の割合が29.2%と最も高く、  
次いで「光が丘」の割合が28.0%、「大泉」  
の割合が21.4%となっています。

N = 1,550

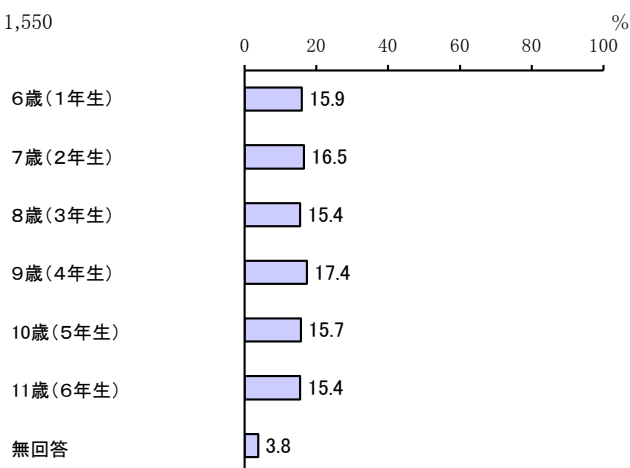


### (2) 家族の状況について

問2 お子さんの生年月をご記入ください（( ) 内に数字でご記入ください。）。

「9歳（4年生）」の割合が17.4%と最も高く、次いで「7歳（2年生）」の割合が16.5%、「6歳（1年生）」の割合が15.9%となっています。

N = 1,550

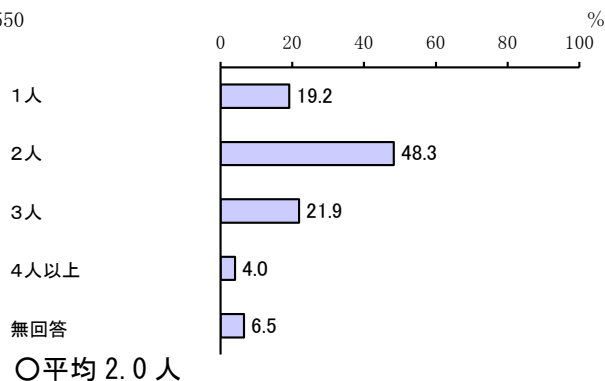


問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数を（ ）内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

**【きょうだい数】**

「2人」の割合が48.3%と最も高く、次いで「3人」の割合が21.9%、「1人」の割合が19.2%となっています。

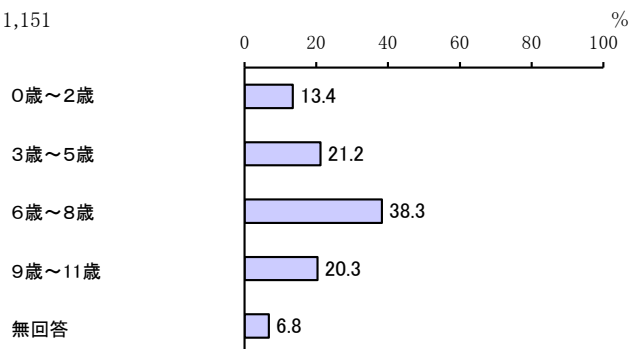
N = 1,550



**【末子の年齢】**

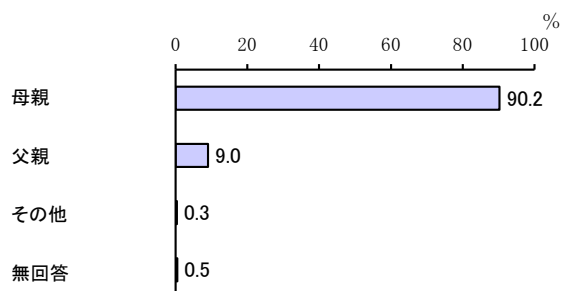
「6歳～8歳」の割合が38.3%と最も高く、次いで「3歳～5歳」の割合が21.2%、「9歳～11歳」の割合が20.3%となっています。

N = 1,151



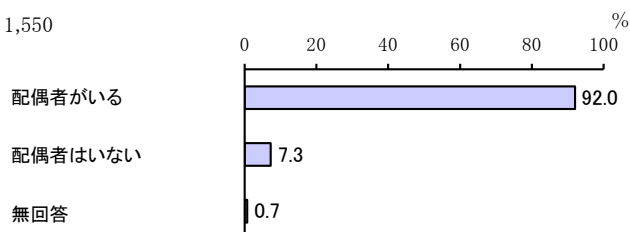
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」の割合が90.2%、「父親」の割合が9.0%となっています。 N = 1,550



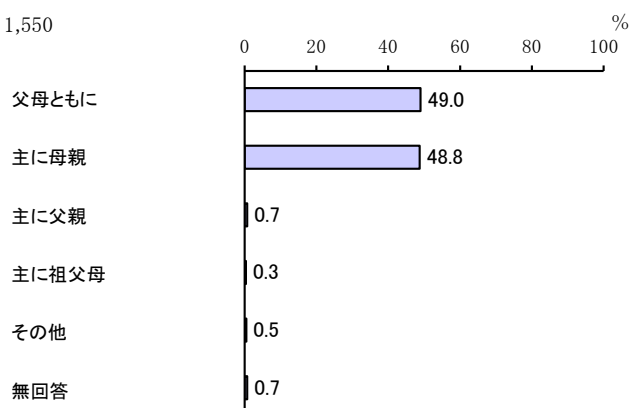
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者がいる」の割合が92.0%、「配偶者がいない」の割合が7.3%となっています。 N = 1,550



問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

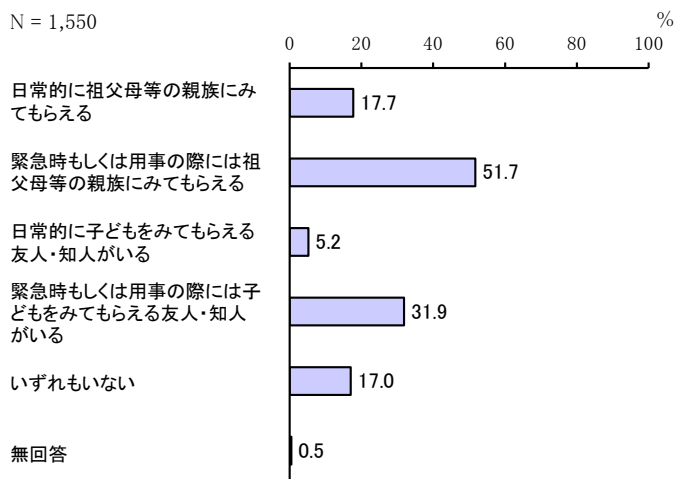
「父母ともに」の割合が49.0%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が48.8%となっています。 N = 1,550



### (3) 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が51.7%と最も高く、次いで「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が31.9%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が17.7%となっています。



#### [年齢別 お子さんを見てもらえる親族・知人の有無]

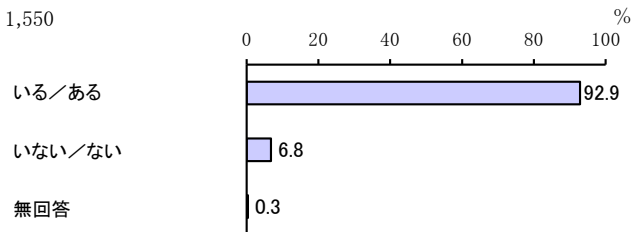
年齢別でみると、すべての年齢で「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
6歳(1年生)	247	16.6	48.6	4.5	30.8	18.2	—
7歳(2年生)	255	14.9	55.7	4.3	30.2	15.7	0.4
8歳(3年生)	239	20.1	52.7	6.7	33.5	15.9	1.3
9歳(4年生)	269	18.2	51.3	5.2	32.3	17.1	0.4
10歳(5年生)	243	16.0	52.3	4.9	31.7	19.3	—
11歳(6年生)	238	20.6	50.8	4.6	33.6	13.9	0.8

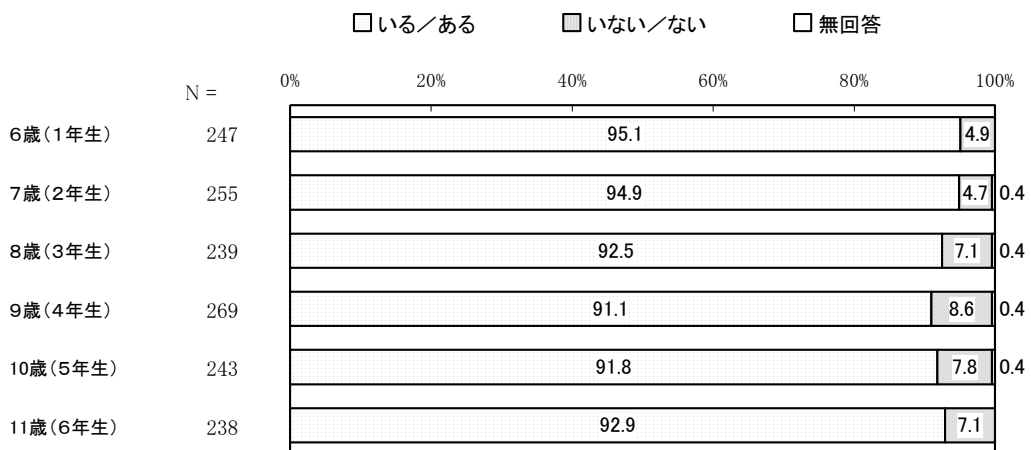
問8 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「いる／ある」の割合が92.9%、「いない／ない」の割合が6.8%となっています。 N = 1,550



[年齢別 気軽に相談できる人・場所の有無]

年齢別でみると、すべての年齢で「いる／ある」の割合が9割以上と高くなっています。

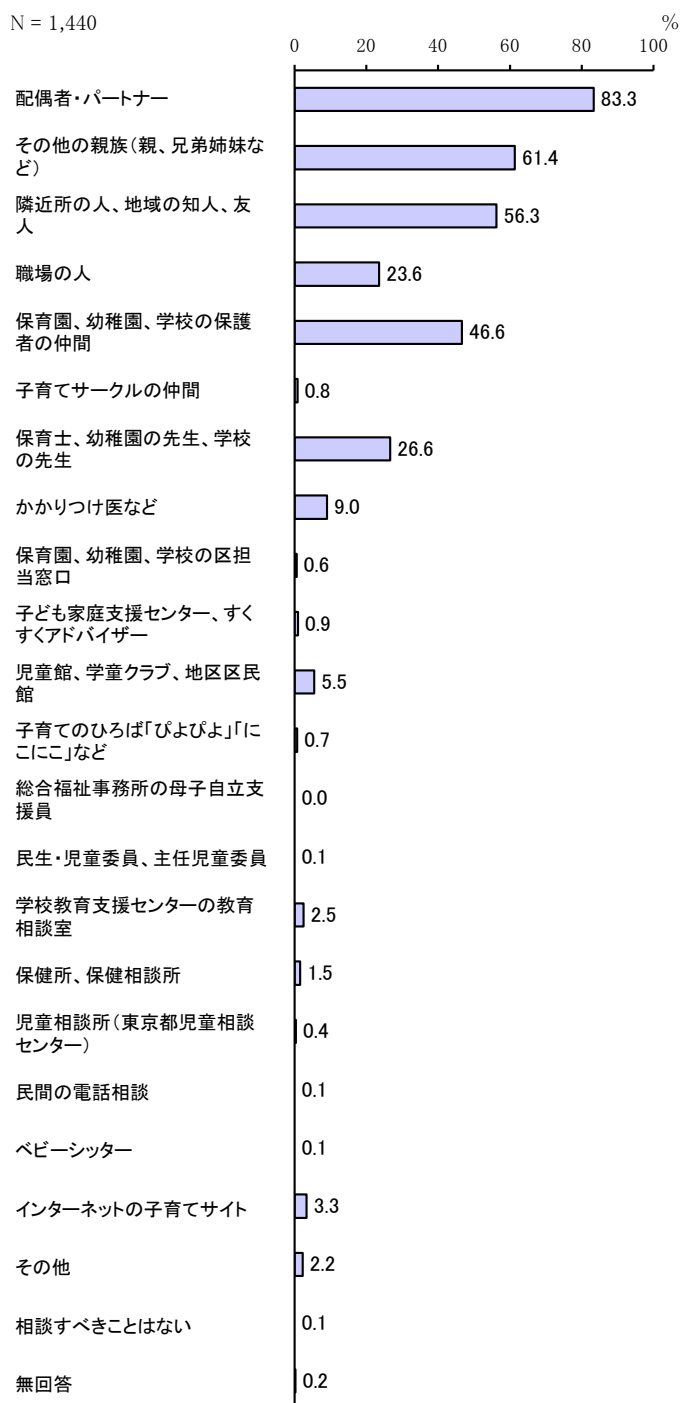


問8-1 問8で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「配偶者・パートナー」の割合が83.3%と最も高く、次いで「その他の親族（親、兄弟姉妹など）」の割合が61.4%、「隣近所の人、地域の知人、友人」の割合が56.3%となっています。

N = 1,440





[年齢別 気軽に相談できる先]

年齢別で見ると、すべての年齢で「配偶者・パートナー」の割合が8割以上と高くなっています。また、6歳（1年生）から8歳（3年生）で「保育園、幼稚園、学校の保護者の仲間」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	配偶者・パートナー	その他の親族（親、兄弟姉妹など）	隣近所の人、地域の知人、友人	職場の人	保育園、幼稚園、学校の保護者の仲間	子育てサークルの仲間	保育士、幼稚園の先生、学校の先生	かかりつけ医など	保育園、幼稚園、学校の区担当窓口	子ども家庭支援センター、すくすくアドバイザ	児童館、学童クラブ、地区区民館
6歳（1年生）	235	83.8	57.0	48.9	23.8	51.5	0.9	35.3	11.1	—	0.9	11.1
7歳（2年生）	242	84.3	65.7	57.0	20.2	48.3	0.8	29.8	9.5	1.2	1.2	7.9
8歳（3年生）	221	83.7	63.3	59.7	28.1	52.9	0.9	27.1	9.5	1.4	0.9	7.2
9歳（4年生）	245	80.8	58.0	61.2	22.0	43.3	0.4	21.6	5.7	—	0.4	3.3
10歳（5年生）	223	83.4	62.8	52.9	22.0	43.9	0.9	18.8	6.3	0.4	0.9	1.8
11歳（6年生）	221	83.7	62.0	56.1	28.1	44.3	0.5	27.1	13.1	0.9	0.9	2.3

区分	子育てのひろば「ぴよぴよ」「こころ」など	総合福祉事務所の母子自立支援員	民生・児童委員、主任児童委員	学校教育支援センターの教育相談室	保健所、保健相談所	児童相談所（東京都児童相談センター）	民間の電話相談	ベビーシッター	インターネットの子育てサイト	その他	相談すべきことはない	無回答
6歳（1年生）	1.7	—	—	2.6	2.1	0.4	—	0.4	3.8	3.4	—	0.4
7歳（2年生）	0.8	—	0.4	2.9	2.1	0.4	—	—	4.5	2.1	—	—
8歳（3年生）	0.5	—	—	1.8	2.3	—	0.5	—	2.7	0.5	—	—
9歳（4年生）	1.2	—	—	1.2	1.2	0.4	—	—	2.0	2.9	—	0.4
10歳（5年生）	—	—	—	2.7	0.9	0.9	—	—	3.1	2.7	0.4	0.4
11歳（6年生）	—	—	0.5	3.6	0.5	—	—	—	3.2	0.9	—	—

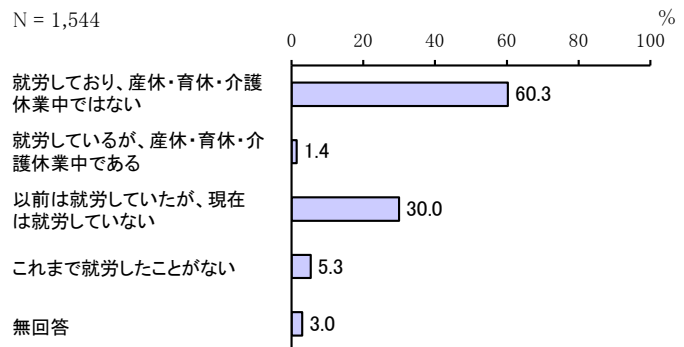
## (4) 保護者の就労状況について

問9 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

### (1) 母親

「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が60.3%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が30.0%となっています。

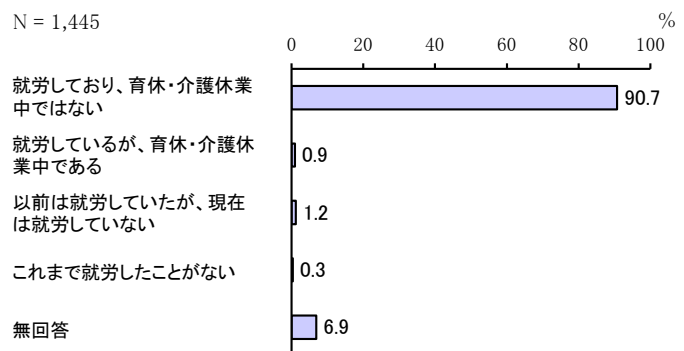
N = 1,544



### (2) 父親

「就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が90.7%と最も高くなっています。

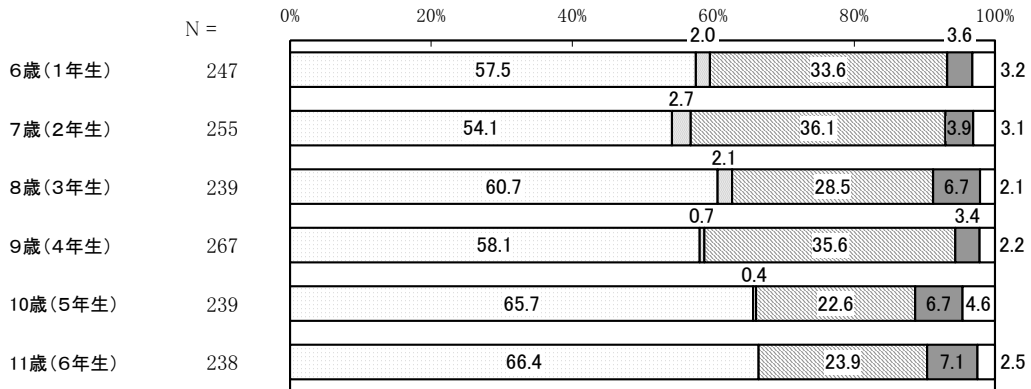
N = 1,445



[年齢別 就労状況（母親）]

年齢別で見ると、10歳（5年生）、11歳（6年生）で「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が高くなっています。また、年齢が上がるにつれ、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が低くなる傾向となっています。

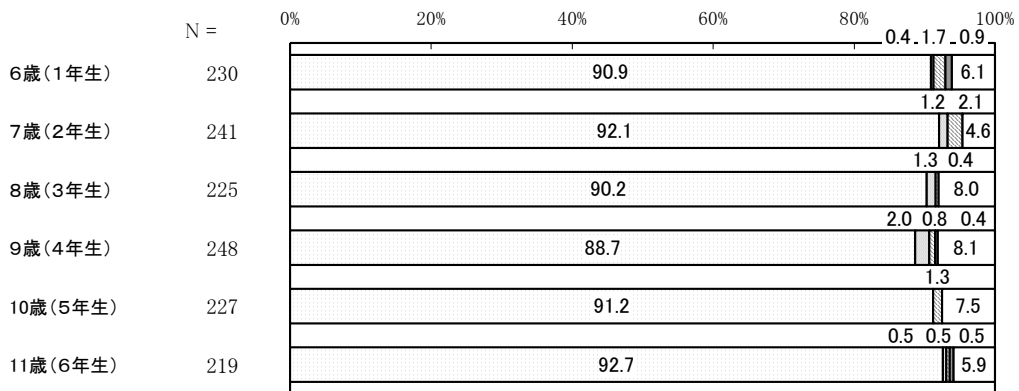
- 就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答



[年齢別 就労状況（父親）]

年齢別で見ると、すべての年齢で「就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が約9割と最も高くなっています。

- 就労しており、育休・介護休業中ではない
- 就労しているが、育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答



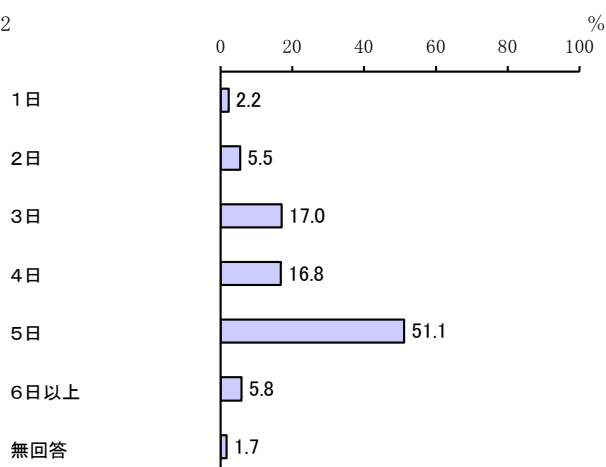
- (1) - 1 (1) で「1.」「2.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。  
 (2) - 1 (2) で「1.」「2.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、「就労形態」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください(日数と時間は( )内に数字でご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は「その他」に○をつけ、( )内に具体的な就労形態を記入してください。)

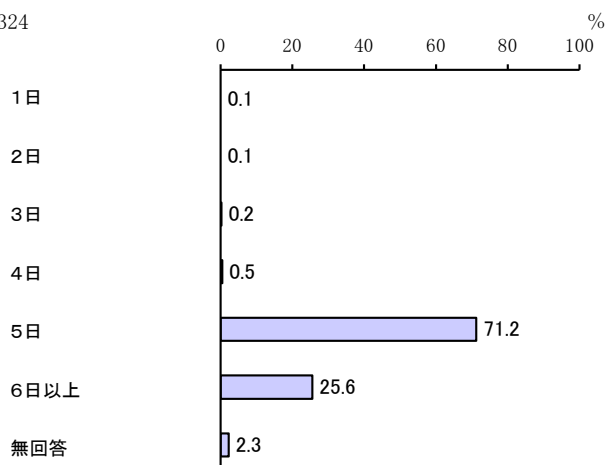
### 【1週当たり就労日数(母親)】

「5日」の割合が51.1%と最も高く、次いで「3日」の割合が17.0%、「4日」の割合が16.8%となっています。



### 【1週当たり就労日数(父親)】

「5日」の割合が71.2%と最も高く、次いで「6日以上」の割合が25.6%となっています。



**[全体・年齢別 1週あたりの平均就労日数]**

年齢別でみると、母親ではすべての年齢で4.2日から4.5日となっており、年齢による大きな差は見られません。1週あたりの平均就労日数は4.3日となっています。

父親ではすべての年齢で5.3日から5.4日となっており、年齢による大きな差は見られません。1週あたりの平均就労日数は5.3日となっています。

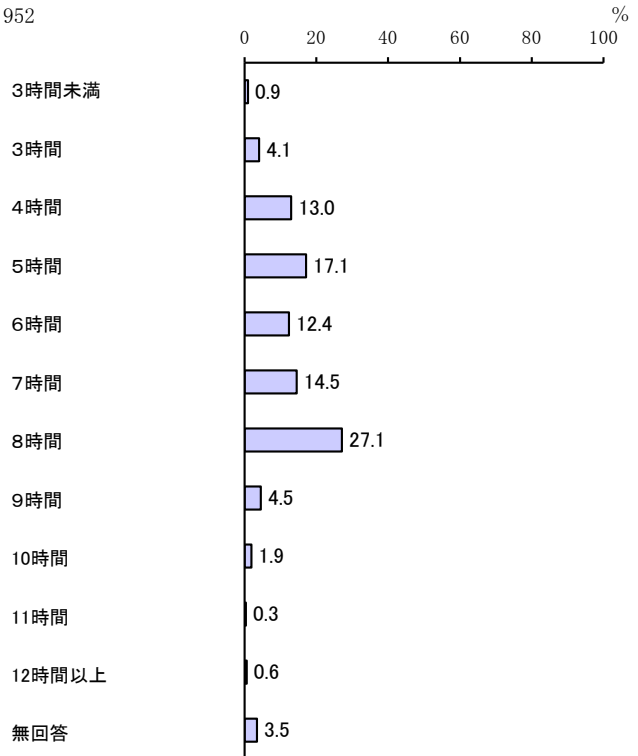
単位：日

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
母親	4.3	4.5	4.4	4.4	4.2	4.3	4.4
父親	5.3	5.3	5.4	5.3	5.3	5.3	5.3

**【1日当たり就労時間（残業時間を含む）（母親）】**

「8時間」の割合が27.1%と最も高く、次いで「5時間」の割合が17.1%、「7時間」の割合が14.5%となっています。

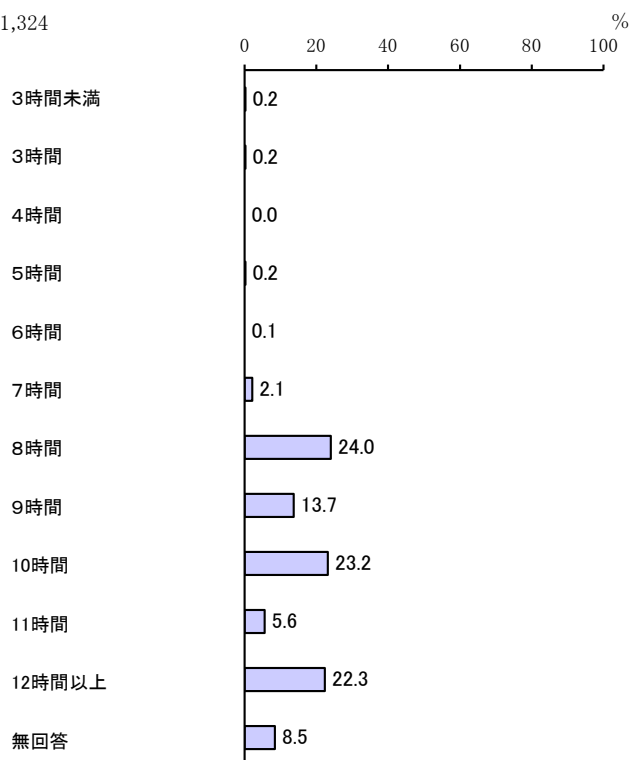
N = 952



【1日当たり就労時間（残業時間を含む）（父親）】

「8時間」の割合が24.0%と最も高く、次いで「10時間」の割合が23.2%、「12時間以上」の割合が22.3%となっています。

N = 1,324



[全体・年齢別 1日当たり平均就労時間]

年齢別で見ると、母親では6歳（1年生）で6.9時間と最も多く、9歳（4年生）で6.2時間と最も少なくなっています。1日当たり平均就労時間は6.5時間となっています。

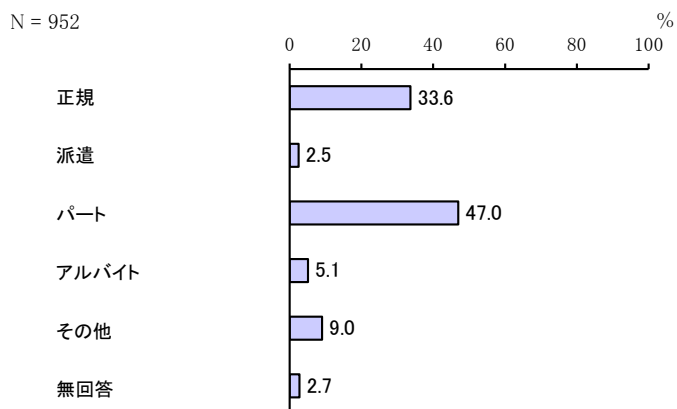
父親では、11歳（6年生）で10.6時間と最も多く、9歳（4年生）で9.9時間と最も少なくなっています。1日当たり平均就労時間は10.2時間となっています。

単位：時間

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
母親	6.5	6.9	6.5	6.6	6.2	6.5	6.4
父親	10.2	10.0	10.1	10.3	9.9	10.3	10.6

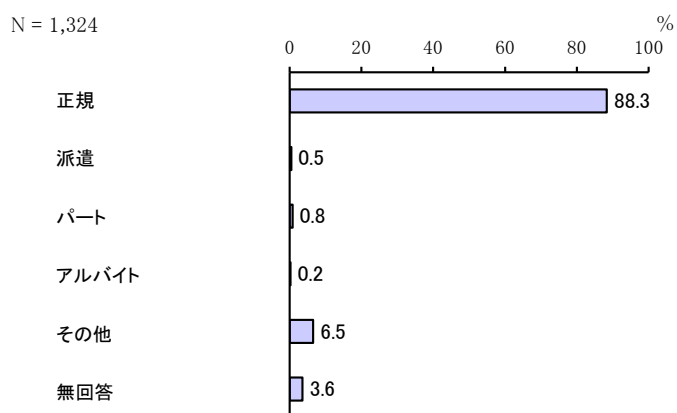
### 【就労形態（母親）】

「パート」の割合が47.0%と最も高く、次いで「正規」の割合が33.6%となっています。



### 【就労形態（父親）】

「正規」の割合が88.3%と最も高くなっています。



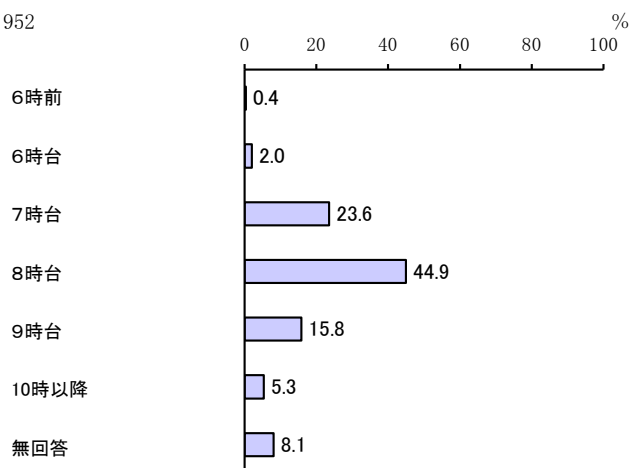
- (1) - 2 (1)で「1.」「2.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。  
 (2) - 2 (2)で「1.」「2.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時00分~18時30分のように、24時間制でお答えください(( )内に数字でご記入ください。)

### 【家を出る時刻(母親)】

「8時台」の割合が44.9%と最も高く、次いで「7時台」の割合が23.6%、「9時台」の割合が15.8%となっています。

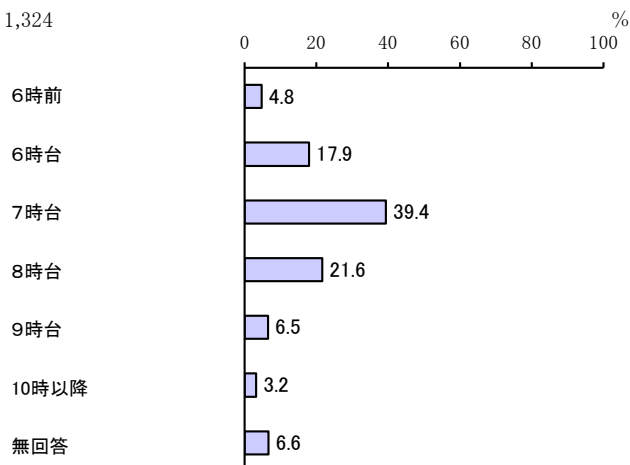
N = 952



### 【家を出る時刻(父親)】

「7時台」の割合が39.4%と最も高く、次いで「8時台」の割合が21.6%、「6時台」の割合が17.9%となっています。

N = 1,324





**[全体・年齢別 家を出る平均時刻]**

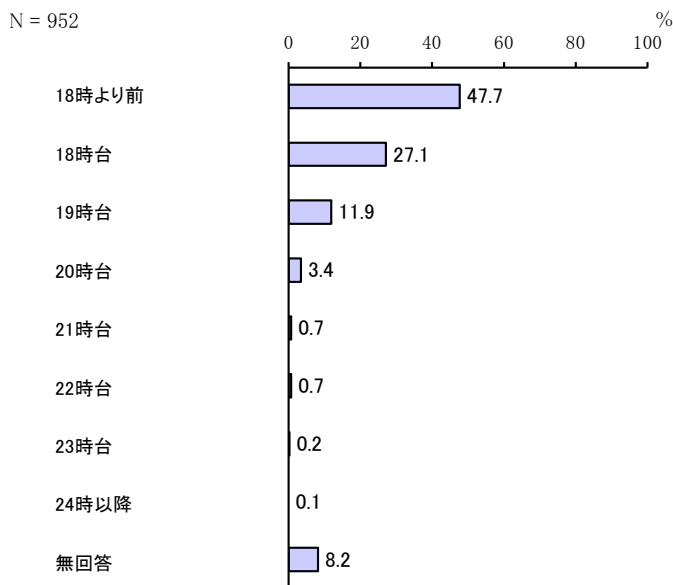
年齢別でみると、母親では6歳（1年生）で8時12分と最も早く、11歳（6年生）で8時31分と最も遅くなっています。

父親では10歳（5年生）で7時22分と最も早く、9歳（4年生）で7時40分と最も遅くなっています。

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
母親	8時25分	8時12分	8時28分	8時25分	8時23分	8時28分	8時31分
父親	7時31分	7時33分	7時28分	7時29分	7時40分	7時22分	7時28分

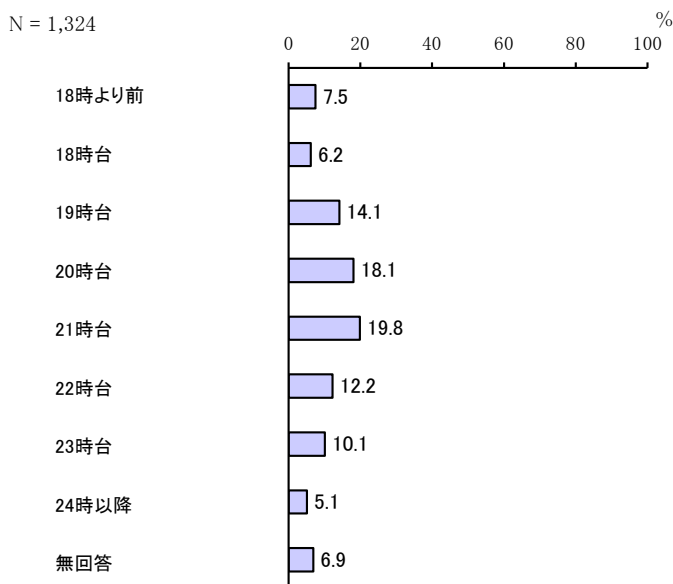
**【帰宅時刻（母親）】**

「18時より前」の割合が47.7%と最も高く、次いで「18時台」の割合が27.1%、「19時台」の割合が11.9%となっています。



**【帰宅時刻（父親）】**

「21時台」の割合が19.8%と最も高く、次いで「20時台」の割合が18.1%、「19時台」の割合が14.1%となっています。



[全体・年齢別 平均帰宅時刻]

年齢別で見ると、母親では9歳（4年生）で16時44分と最も早く、6歳（1年生）で17時36分と最も遅くなっています。

父親では9歳（4年生）、10歳（5年生）で19時54分と最も早く、8歳（3年生）で20時27分と最も遅くなっています。

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
母親	17時00分	17時36分	16時56分	16時50分	16時44分	16時59分	17時03分
父親	20時05分	20時01分	20時09分	20時27分	19時54分	19時54分	19時58分

問10 問9の(1)母親または(2)父親で「1.」「2.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

今後、就労状況を変更する希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する( )内には数字をご記入ください。

(1) 母親

「今の就労を続けることを希望」の割合が70.8%と最も高く、次いで「就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が12.2%となっています。

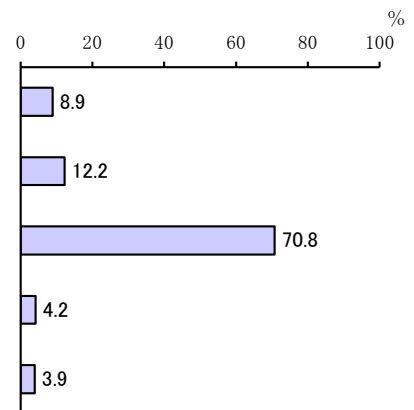
N = 952

就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある  
就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない

今の就労を続けることを希望

仕事をやめて子育てや家事に専念したい

無回答



(2) 父親

「今の就労を続けることを希望」の割合が89.0%と最も高くなっています。

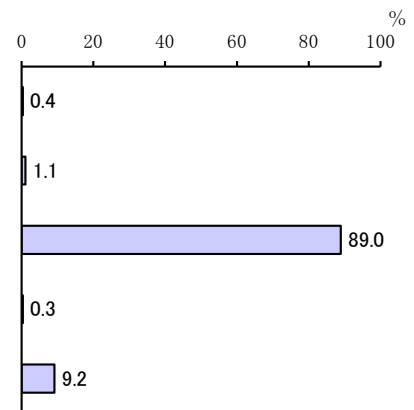
N = 1,324

就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある  
就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない

今の就労を続けることを希望

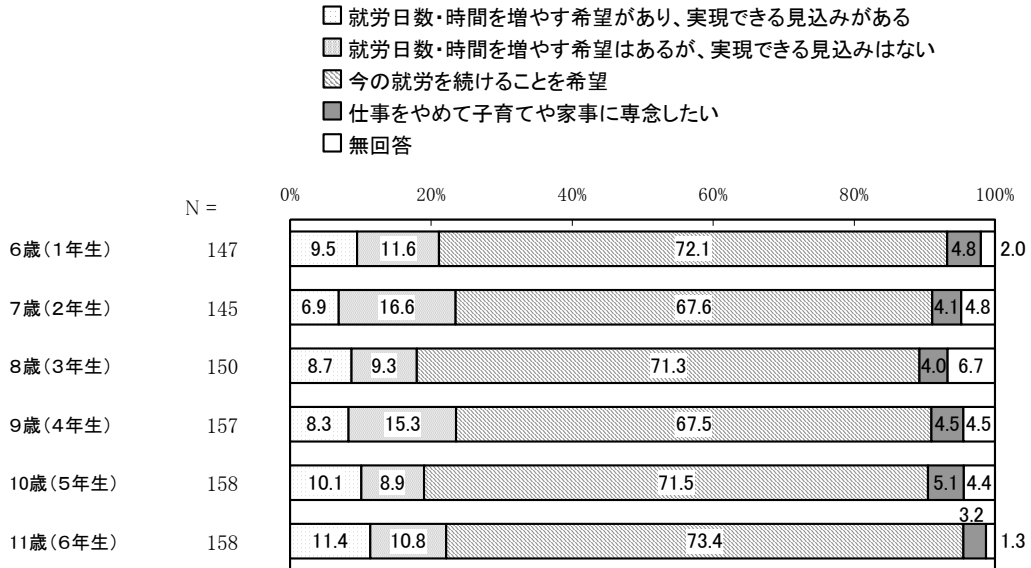
仕事をやめて子育てや家事に専念したい

無回答



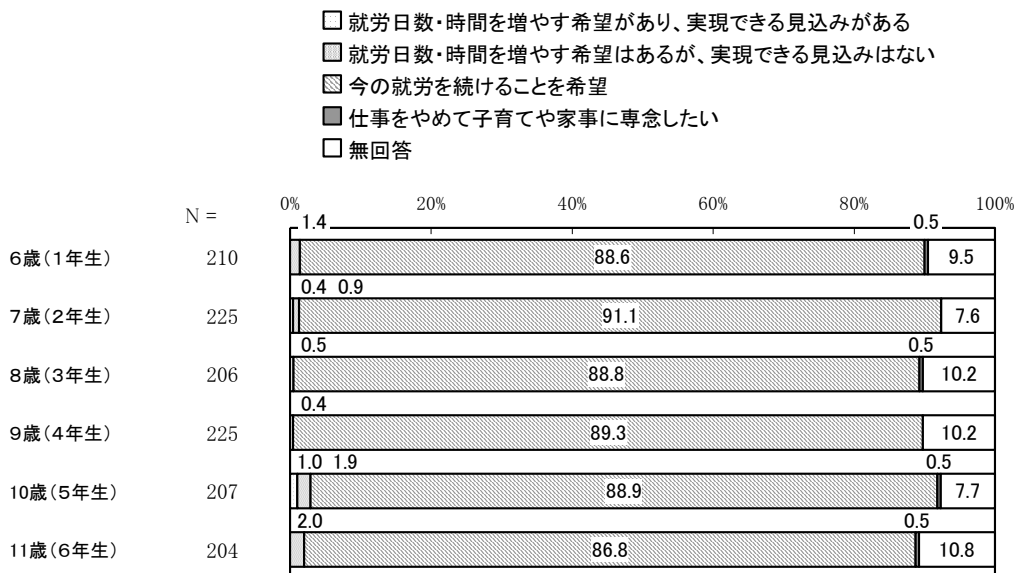
[年齢別 就労変更希望（母親）]

年齢別で見ると、すべての年齢で「今の就労を続けることを希望」の割合が約7割と最も高くなっています。



[年齢別 就労変更希望（父親）]

年齢別で見ると、すべての年齢で「今の就労を続けることを希望」の割合が約9割と最も高くなっています。

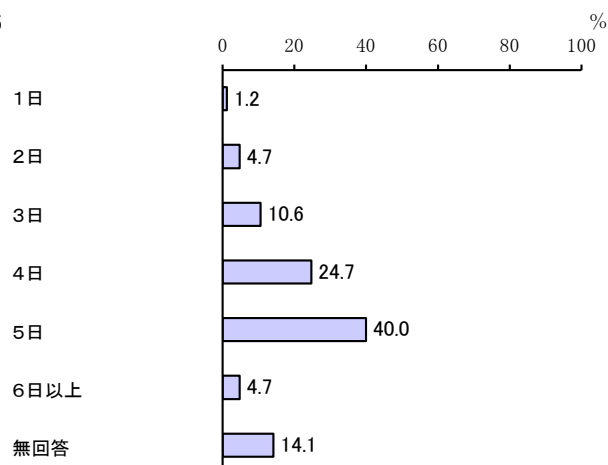


## 1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある

### 【増加後の日数等 1週当たり日数（母親）】

「5日」の割合が40.0%と最も高く、次いで「4日」の割合が24.7%、「3日」の割合が10.6%となっています。1週当たりの日数の平均は4.3日となっています。

N = 85



○平均 4.3 日

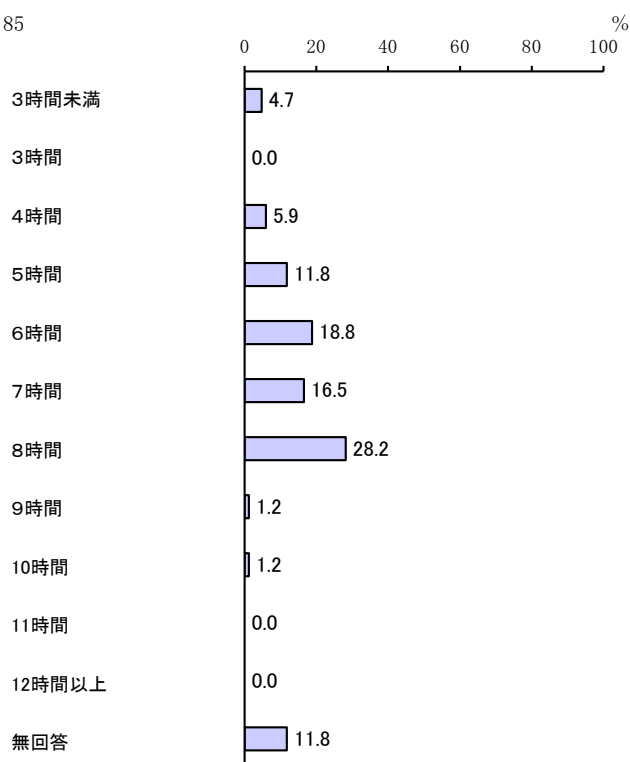
### 【増加後の日数等 1週当たり日数（父親）】

「5日」が2件、「3日」、「6日以上」がそれぞれ1件となっています。（無回答1件）

### 【増加後の日数等 1日当たり時間（母親）】

「8時間」の割合が28.2%と最も高く、次いで「6時間」の割合が18.8%、「7時間」の割合が16.5%となっています。1日当たりの時間の平均は6.5時間となっています。

N = 85



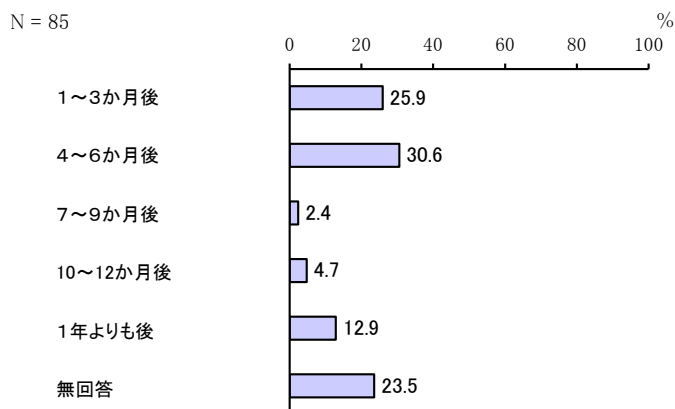
○平均 6.5 時間

### 【増加後の日数等 1日当たり時間（父親）】

「8時間」が2件、「3時間未満」が1件となっています。（無回答2件）

### 【増加後の日数等 実現時期（母親）】

「4～6か月後」の割合が30.6%と最も高く、次いで「1～3か月後」の割合が25.9%、「1年よりも後」の割合が12.9%となっています。



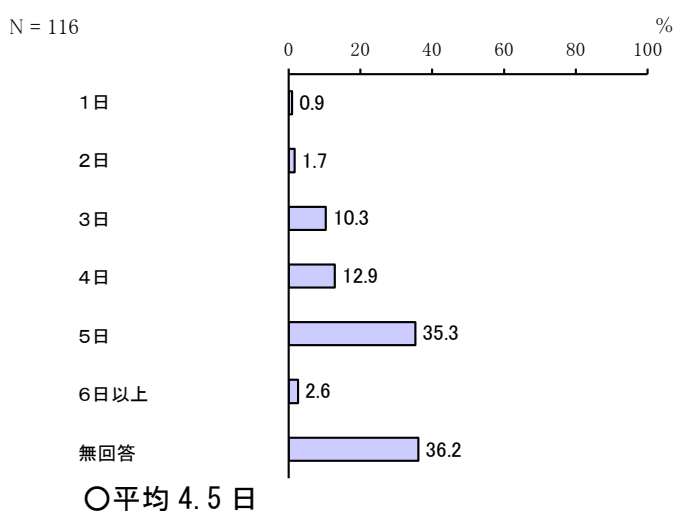
### 【増加後の日数等 実現時期（父親）】

「1～3か月後」、「4～6か月後」がそれぞれ1件となっています。（無回答3件）

## 2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない

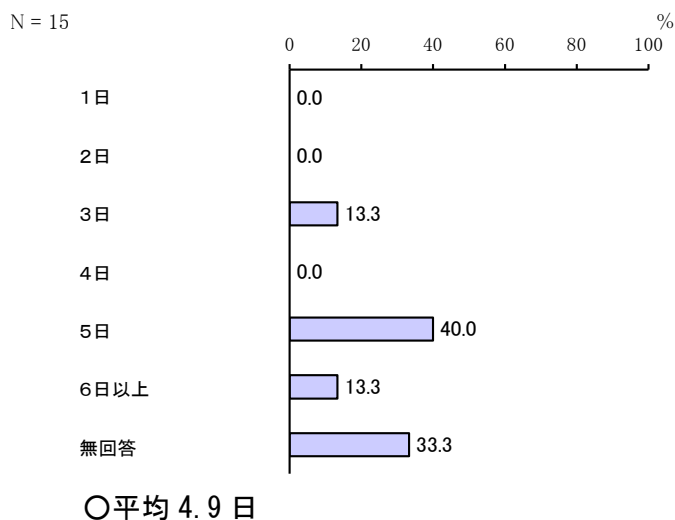
### 【増加後の日数等 1週当たり日数（母親）】

「5日」の割合が35.3%と最も高く、次いで「4日」の割合が12.9%、「3日」の割合が10.3%となっています。1週当たりの日数の平均は4.5日となっています。



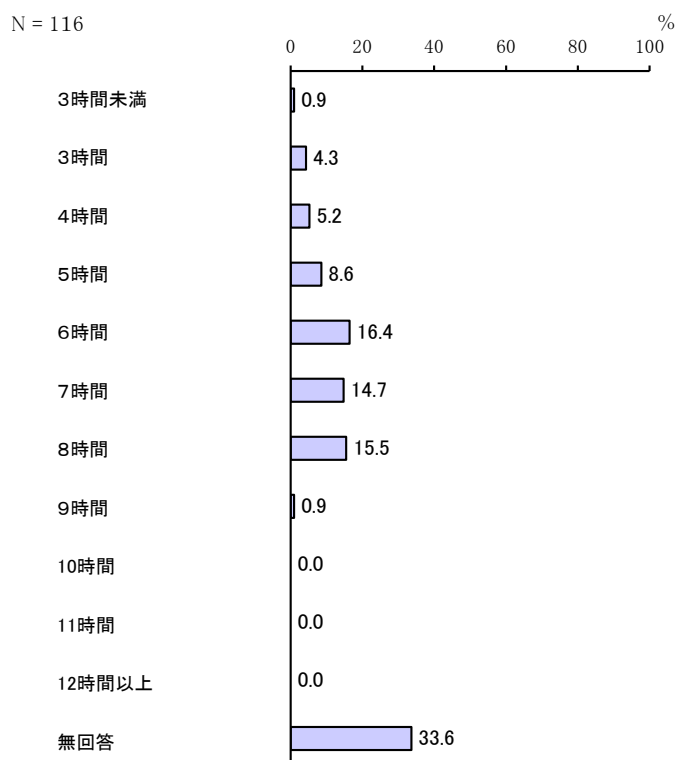
### 【増加後の日数等 1週当たり日数（父親）】

「5日」の割合が40.0%と最も高く、次いで「3日」、「6日以上」の割合が13.3%となっています。1週当たりの日数の平均は4.9日となっています。



### 【増加後の日数等 1日当たり時間（母親）】

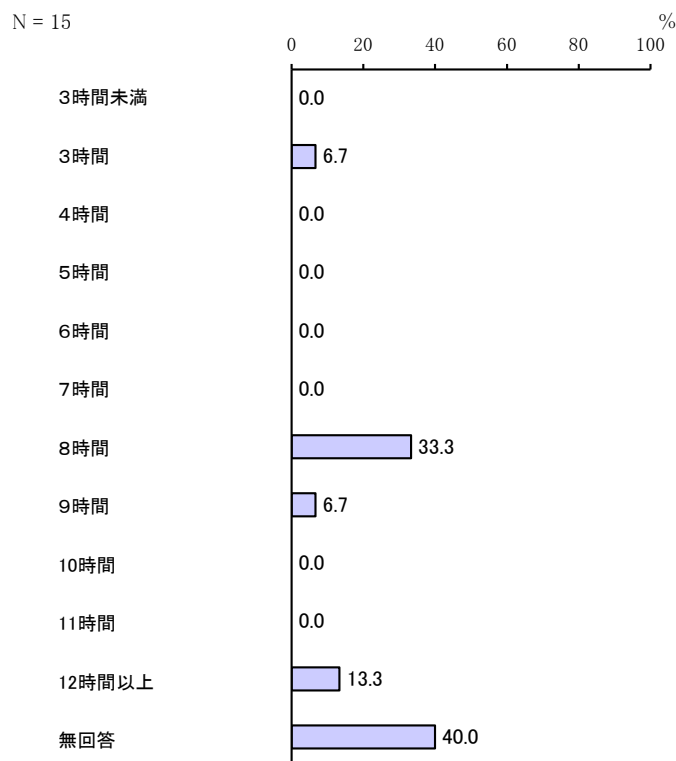
「6時間」の割合が16.4%と最も高く、次いで「8時間」の割合が15.5%、「7時間」の割合が14.7%となっています。1日当たりの時間の平均は6.2時間となっています。



○平均 6.2 時間

### 【増加後の日数等 1日当たり時間（父親）】

「8時間」の割合が33.3%と最も高く、次いで「12時間以上」の割合が13.3%となっています。1日当たりの時間の平均は8.8時間となっています。

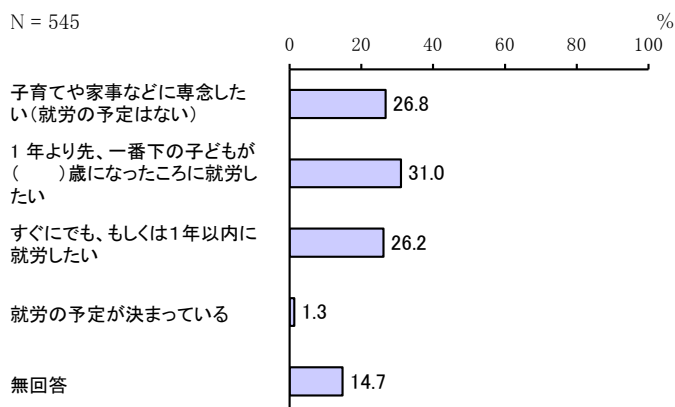


○平均 8.8 時間

問 11 問 9 の (1) 母親または (2) 父親で「3. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「4. これまで就労したことがない」に○をつけた方にかがいます。該当しない方は、問 12 へお進みください。今後、就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、日数、時間等については該当する ( ) 内に数字をご記入ください。就労形態については該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は「その他」に○をつけ、( ) 内に具体的な就労形態を記入してください。

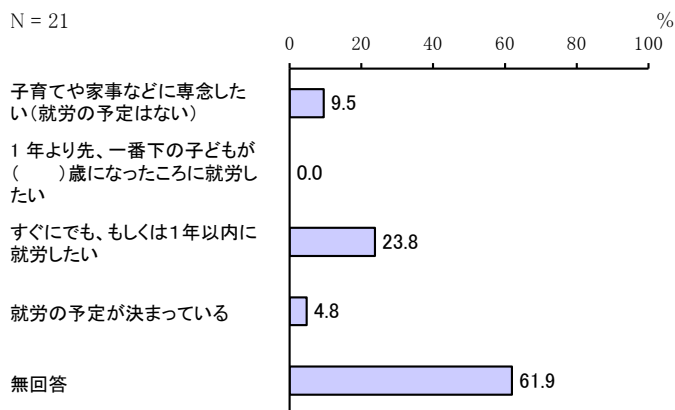
### (1) 母親

「1 年より先、一番下の子どもが ( ) 歳になったところに就労したい」の割合が 31.0% と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)」の割合が 26.8%、「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」の割合が 26.2% となっています。



### (2) 父親

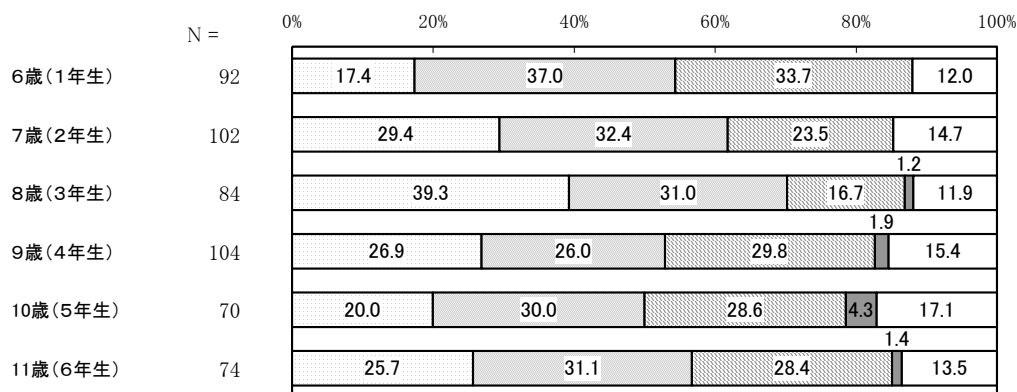
「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」の割合が 23.8% と最も高くなっています。



[年齢別 就労希望（母親）]

年齢別で見ると、8歳（3年生）で「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」の割合が約4割と、他の年齢に比べて高くなっています。

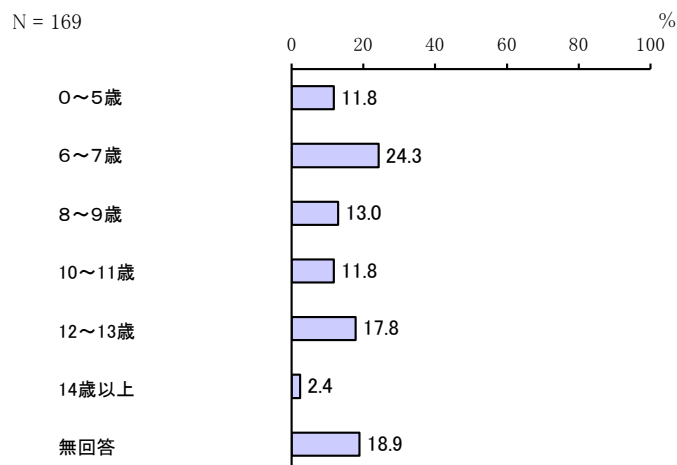
- 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったころに就労したい
- すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 就労の予定が決まっている
- 無回答





## 2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい（母親）

「6～7歳」の割合が24.3%と最も高く、次いで「12～13歳」の割合が17.8%、「8～9歳」の割合が13.0%となっています。就労したい時の一番下の子の平均年齢は8.6歳となっています。



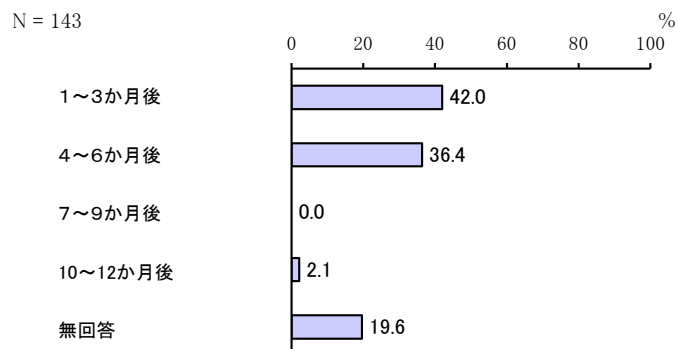
○平均 8.6 歳

父親の有効回答はありません。

## 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

### 【希望時期（母親）】

「1～3か月後」の割合が42.0%と最も高く、次いで「4～6か月後」の割合が36.4%となっています。

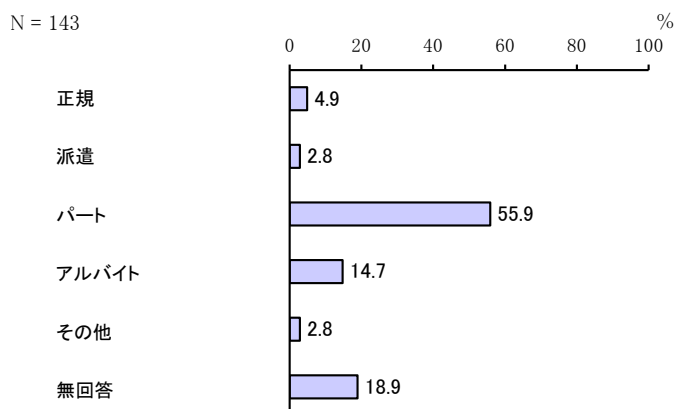


### 【希望時期（父親）】

「10～12か月後」が2件、「1～3か月後」、「4～6か月後」がそれぞれ1件となっています。（無回答1件）

### 【希望する就労形態（母親）】

「パート」の割合が55.9%と最も高く、次いで「アルバイト」の割合が14.7%となっています。

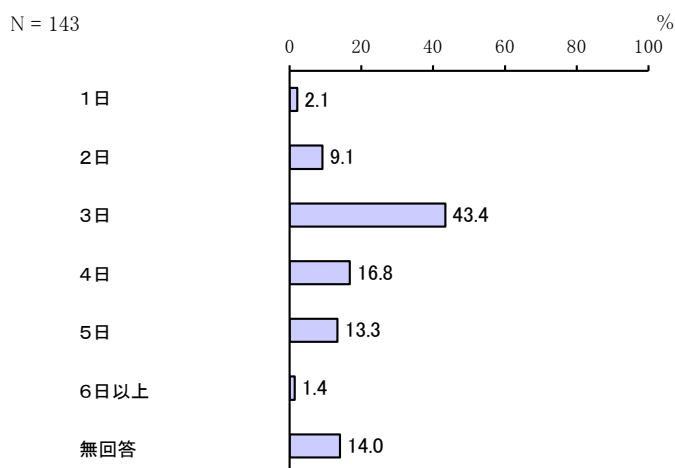


### 【希望する就労形態（父親）】

「正規」が3件、「パート」、「その他」がそれぞれ1件となっています。（無回答0件）

### 【希望の1週当たり日数（母親）】

「3日」の割合が43.4%と最も高く、次いで「4日」の割合が16.8%、「5日」の割合が13.3%となっています。1週当たりの平均日数は3.4日となっています。



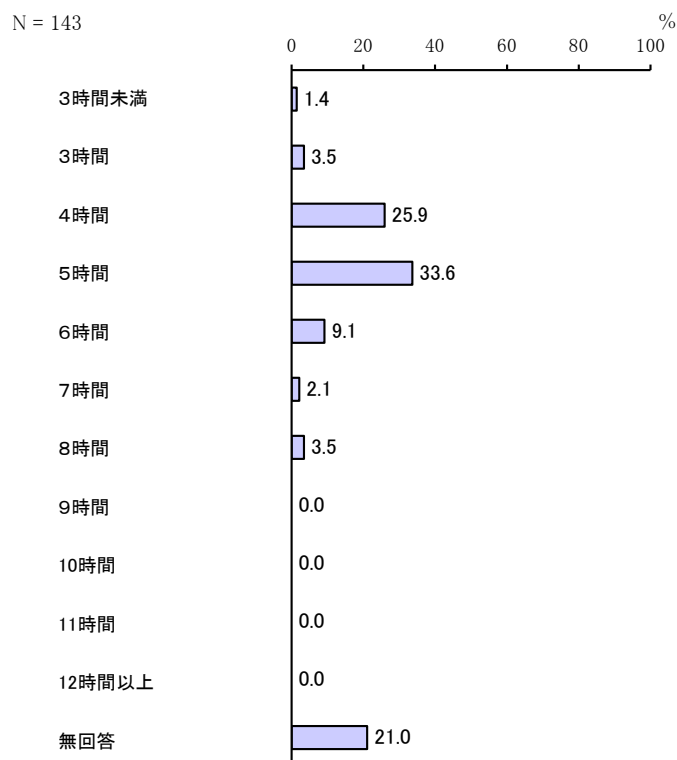
○平均 3.4 日

### 【希望の1週当たり日数（父親）】

「5日」が3件、「4日」が2件となっています。（無回答0件）

### 【希望の1日当たり時間（母親）】

「5時間」の割合が33.6%と最も高く、次いで「4時間」の割合が25.9%となっています。1日当たり平均時間は4.9時間となっています。



○平均 4.9 時間

### 【希望の1日当たり時間（父親）】

「8時間」が3件、「5時間」が2件となっています。（無回答0件）

## 4. 就労の予定が決まっている

### 【開始時期（母親）】

「平成29年1月～3月」が2件、「平成29年4月～6月」が1件となっています。（無回答4件）

### 【開始時期（父親）】

「平成28年内」が1件となっています。（無回答0件）

**【1週当たり日数（母親）】**

「2日」が3件、「1日」、「5日」がそれぞれ1件となっています。1週当たりの平均日数は2.5日となっています。（無回答2件）

**【1週当たり日数（父親）】**

「5日」が1件となっています。（無回答0件）

**【1日当たり時間（母親）】**

「3時間未満」、「3時間」、「4時間」、「5時間」、「7時間」がそれぞれ1件となっています。1日当たりの平均時間は4.4時間となっています。（無回答2件）

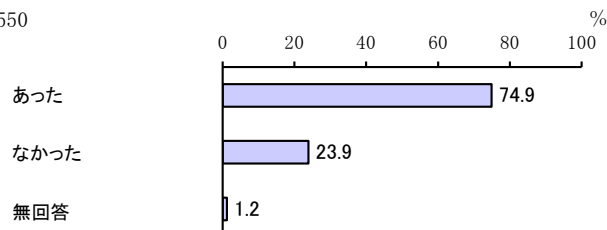
**【1日当たり時間（父親）】**

「8時間」が1件となっています。（無回答0件）

## (5) 病気の際の対応について

問12 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

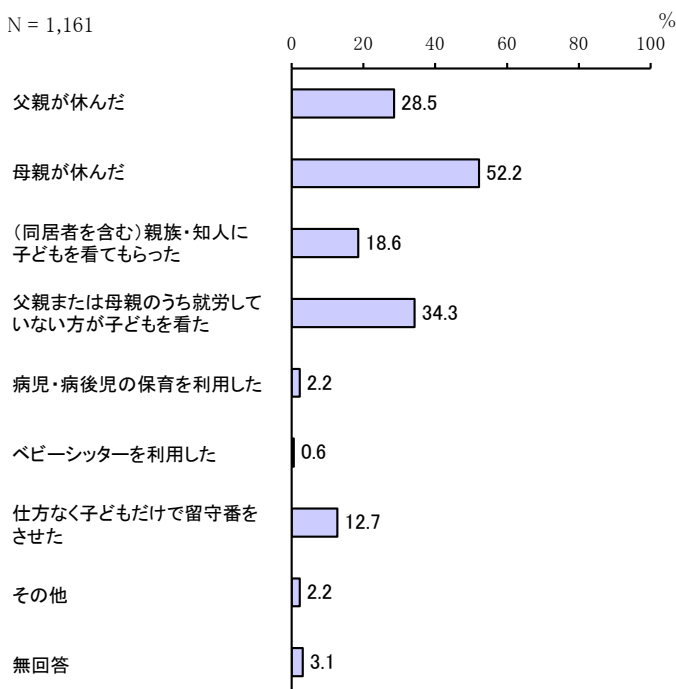
「あった」の割合が74.9%、「なかった」の割合が23.9%となっています。 N = 1,550



問12-1 この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も( )内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

### ○1年間の対処法

「母親が休んだ」の割合が52.2%と最も高く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た」の割合が34.3%、「父親が休んだ」の割合が28.5%となっています。 N = 1,161



[年齢別 子の病気の際の対応]

年齢別で見ると、年齢が上がるにつれ、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」の割合が高くなる傾向となっています。

単位：％

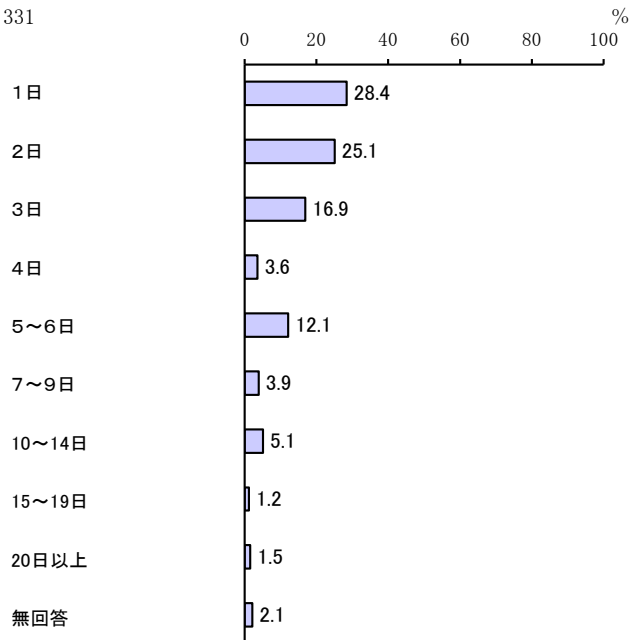
区分	有効回答数(件)	父親が休んだ	母親が休んだ	知人(同居者を含む)・親族・らった人に子どもを看ても	父親または母親のうち子どもを看た	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
6歳(1年生)	195	34.4	53.8	20.5	36.9	4.6	1.0	3.6	3.1	3.1
7歳(2年生)	196	31.1	51.5	21.4	37.8	3.1	0.5	7.7	1.0	1.5
8歳(3年生)	186	34.9	54.3	21.5	38.2	3.8	0.5	13.4	1.1	1.6
9歳(4年生)	201	18.9	46.3	15.9	34.8	—	0.5	13.9	3.0	4.5
10歳(5年生)	184	27.7	54.3	13.0	31.5	1.1	0.5	19.0	2.7	3.3
11歳(6年生)	159	23.9	50.3	20.1	28.3	0.6	0.6	18.9	3.1	3.8

○日数

1. 父親が休んだ

「1日」の割合が28.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が25.1%、「3日」の割合が16.9%となっています。父親が休んだ平均日数は3.6日となっています。

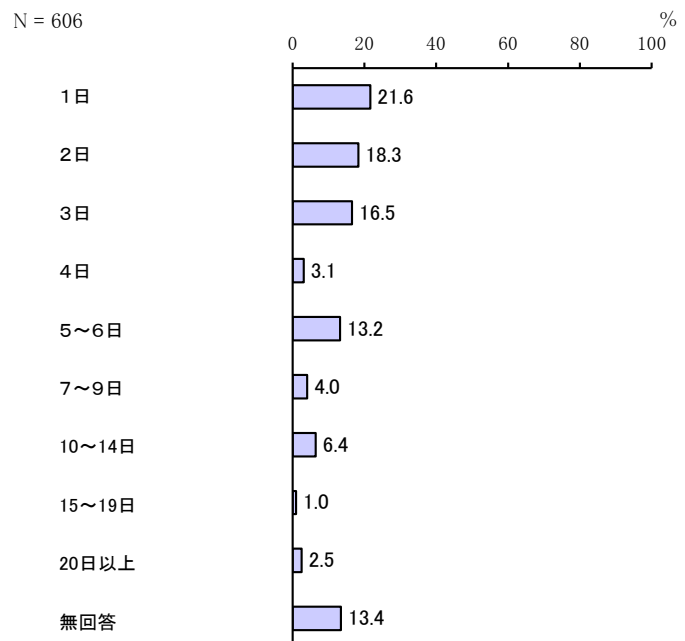
N = 331



○平均 3.6 日

## 2. 母親が休んだ

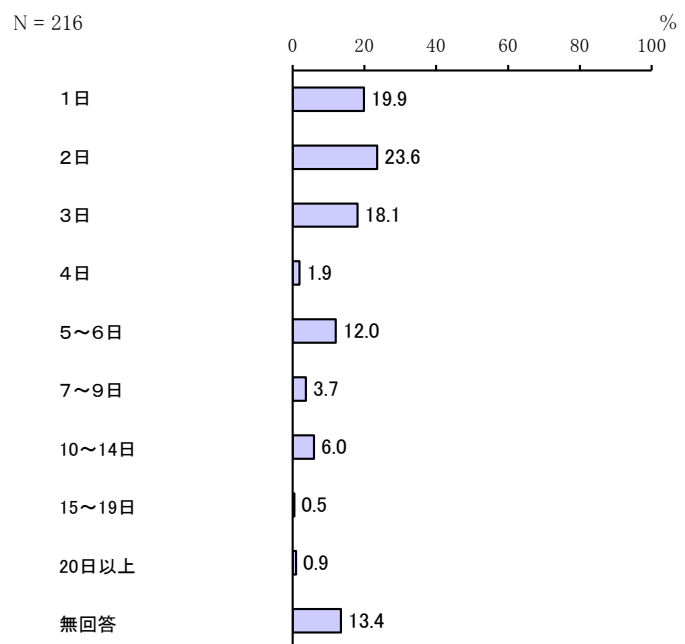
「1日」の割合が21.6%と最も高く、次いで「2日」の割合が18.3%、「3日」の割合が16.5%となっています。母親が休んだ平均日数は4.1日となっています。



○平均 4.1 日

## 3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった

「2日」の割合が23.6%と最も高く、次いで「1日」の割合が19.9%、「3日」の割合が18.1%となっています。(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった平均日数は3.5日となっています。

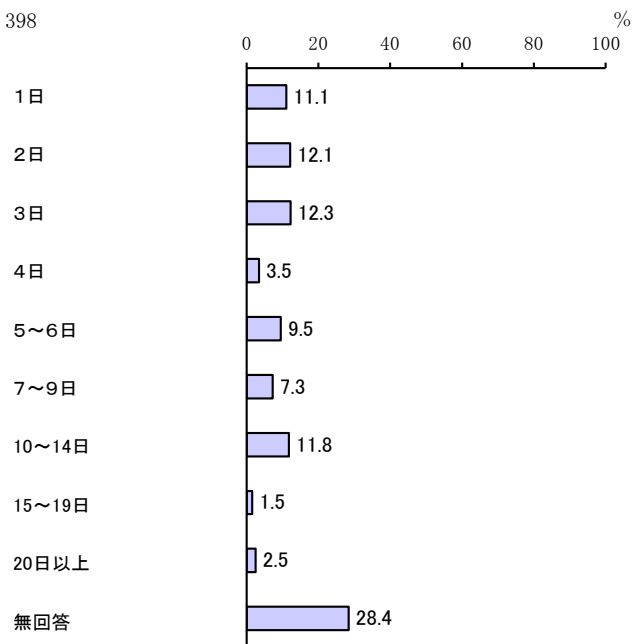


○平均 3.5 日

#### 4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た

「3日」の割合が12.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が12.1%、「10~14日」の割合が11.8%となっています。父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た平均日数は6.0日となっています。

N = 398

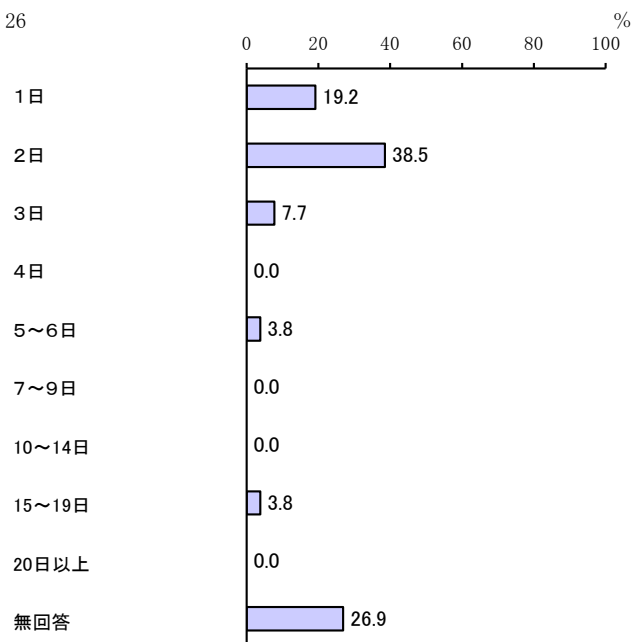


○平均 6.0 日

#### 5. 病児・病後児の保育を利用した

「2日」の割合が38.5%と最も高く、次いで「1日」の割合が19.2%となっています。病児・病後児の保育を利用した平均日数は2.6日となっています。

N = 26



○平均 2.6 日

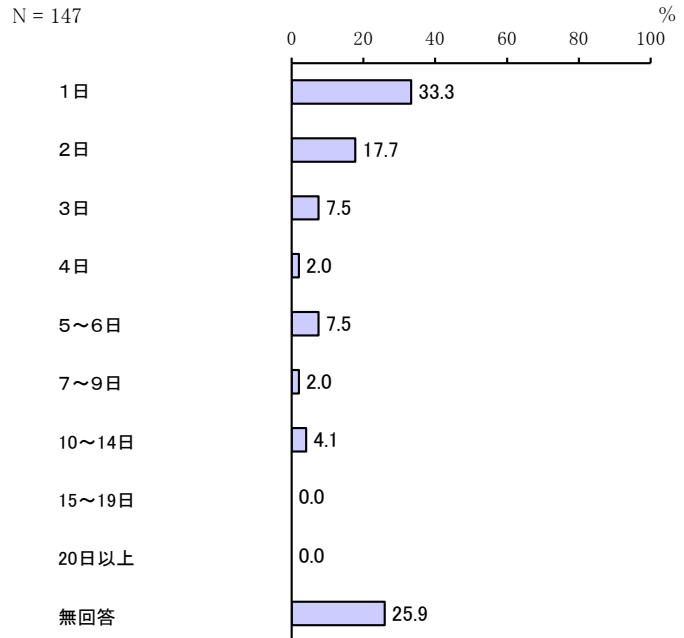


## 6. ベビーシッターを利用した

「2日」が3件、「1日」、「3日」がそれぞれ1件となっています。(無回答2件)

## 7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1日」の割合が33.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が17.7%となっています。仕方なく子どもだけで留守番をさせた平均日数は2.6日となっています。

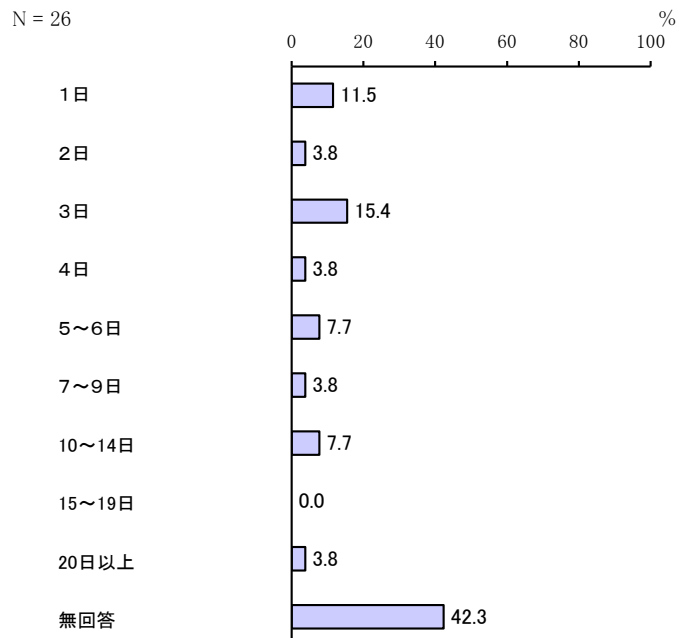


○平均 2.6 日

## 8. その他

「3日」の割合が15.4%と最も高く、次いで「1日」の割合が11.5%となっています。その他の平均日数は5.9日となっています。

また、その他の意見として、「共に生活、仕事の時間をずらして対応した」や「自宅で仕事をしている父親が見てくれた」「仕事をしながら見た」などがありました。



○平均 5.9 日

[全体・年齢別 病気の際の平均対応日数]

年齢別でみると、8歳（3年生）で7.6日と最も多く、6歳（1年生）で4.9日と最も少なくなっています。

病気の際の平均対応日数は全体では5.8日となっています。

単位：日

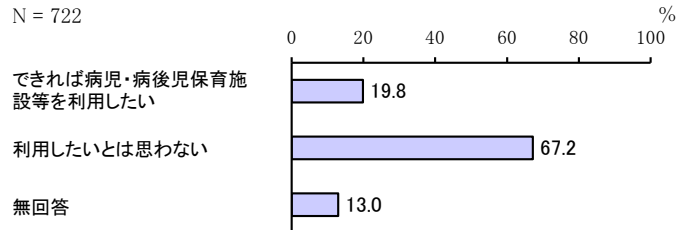
	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	5.8	4.9	5.4	7.6	5.6	6.3	5.1

問12-2 問12-1で「1.」「2.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が19.8%、「利用したいとは思わない」の割合が67.2%となっています。

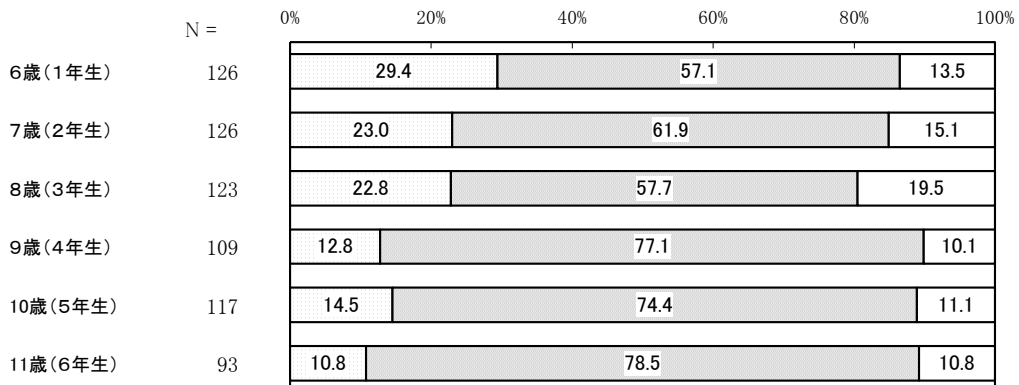
N = 722



[年齢別 病児・病後児保育施設の利用希望]

年齢別でみると、年齢が上がるにつれ、「利用したいと思わない」の割合が高くなる傾向となっています。

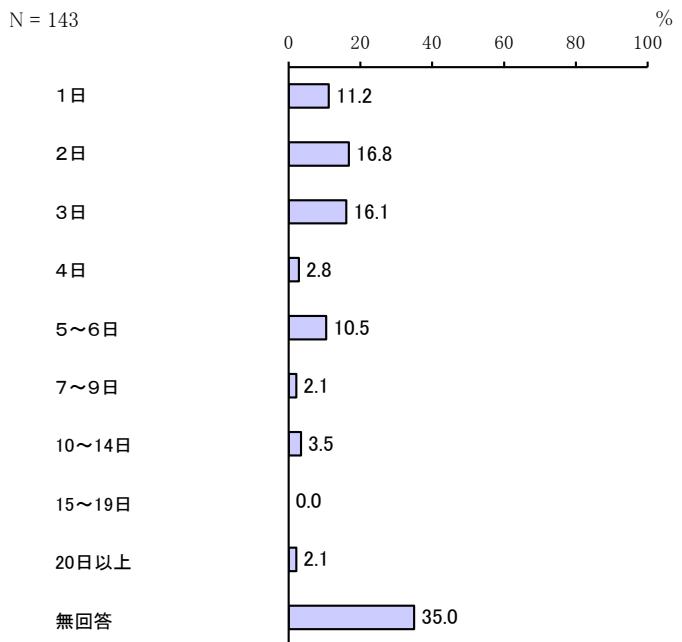
- できれば病児・病後児保育施設等を利用したい
- 利用したいとは思わない
- 無回答



○できれば病児・病後児保育施設等を利用したい

【利用希望日数】

「2日」の割合が16.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が16.1%、「1日」の割合が11.2%となっています。



[全体・年齢別 病児・病後児保育施設の平均利用希望日数]

年齢別で見ると、7歳（2年生）で5.4日と最も多く、10歳（5年生）で2.8日と最も少なくなっています。

病児・病後児保育施設の平均利用希望日数は全体では4.0日となっています。

単位：日

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	4.0	3.9	5.4	4.6	3.1	2.8	3.8

問 12-3 問 12-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 72.7%と最も高く、次いで「病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業」の割合が 53.8%、「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 32.9%となっています。

N = 143

他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業

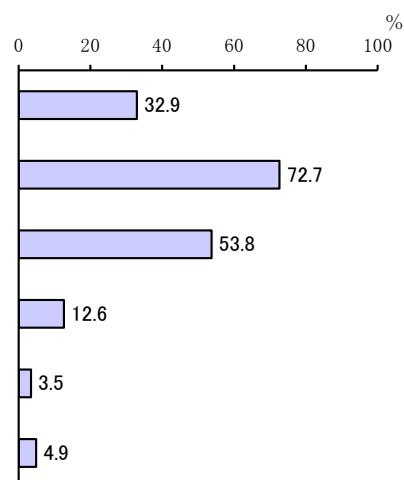
小児科に併設した施設で子どもを保育する事業

病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業

地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業

その他

無回答



問 12-4 問 12-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「親が仕事を休んで対応する」の割合が 57.7%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」の割合が 39.6%、「利用料がかかる・高い」の割合が 22.7%となっています。

N = 485

病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安

地域の事業の質に不安がある

地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない

利用料がかかる・高い

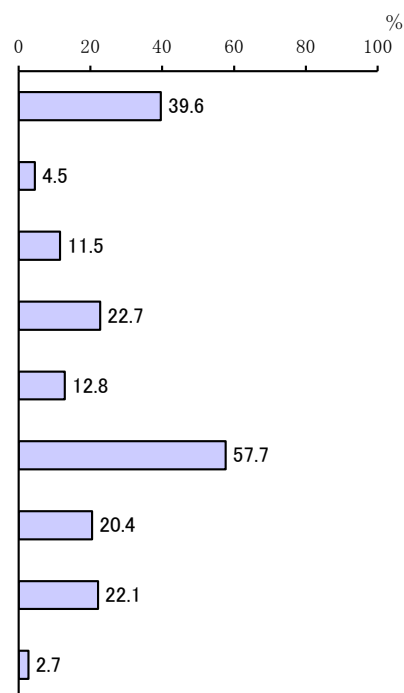
利用料がわからない

親が仕事を休んで対応する

利用方法（手続き等）がわからない

その他

無回答



[年齢別 病児・病後児保育施設の利用を希望しない理由]

年齢別でみると、7歳（2年生）以上で「親が仕事を休んで対応する」の割合が最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	病児・病後児を他人に看 てもらうのは不安	地域の事業の質に不安 がある	地域の事業の利便性（立 地や利用可能時間・日数 など）がよくない	利用料がかかる・高い	利用料がわからない	親が仕事を休んで対応 する	利用方法（手続き等）が わからない	その他	無回答
6歳（1年生）	72	45.8	4.2	13.9	20.8	11.1	44.4	23.6	22.2	1.4
7歳（2年生）	78	39.7	5.1	9.0	19.2	14.1	52.6	17.9	20.5	6.4
8歳（3年生）	71	43.7	5.6	18.3	25.4	9.9	57.7	19.7	31.0	—
9歳（4年生）	84	52.4	4.8	4.8	23.8	13.1	54.8	16.7	22.6	2.4
10歳（5年生）	87	31.0	4.6	14.9	18.4	13.8	71.3	25.3	18.4	3.4
11歳（6年生）	73	28.8	4.1	11.0	27.4	15.1	65.8	19.2	20.5	1.4

問12-5 問12-1で「3.」から「8.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当  
てはまる番号1つに○をつけ、「3.」から「8.」の日数のうち仕事を休んで看た  
かった日数についても（ ）内に数字でご記入ください。

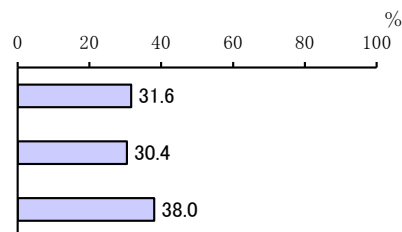
「できれば仕事を休んで看たい」の割合  
が31.6%、「休んで看ることは難しい」の  
割合が30.4%となっています。

N = 744

できれば仕事を休んで看たい

休んで看ることは難しい

無回答



[年齢別 仕事を休んで看たいかどうか]

年齢別でみると、6歳（1年生）で「休んで看ることは難しい」の割合が若干高くなっています。

□ できれば仕事を休んで看たい □ 休んで看ることは難しい □ 無回答

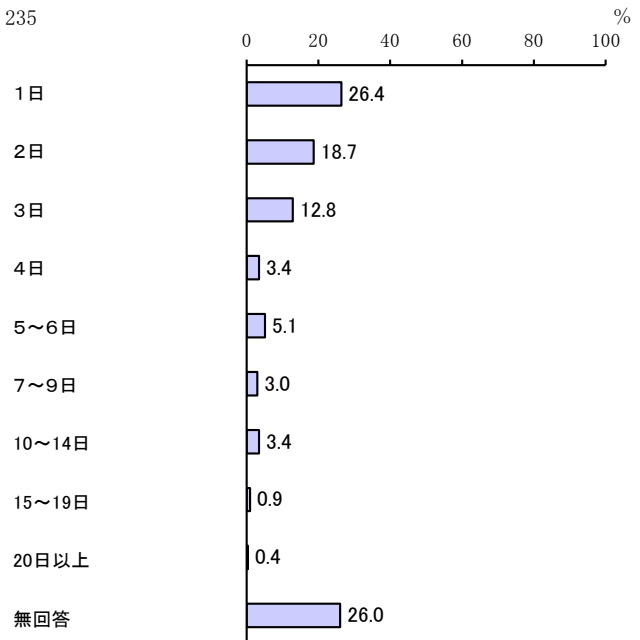
年齢	N	0%	20%	40%	60%	80%	100%
6歳（1年生）	122	33.6		35.2		31.1	
7歳（2年生）	131	30.5		31.3		38.2	
8歳（3年生）	135	34.1		28.9		37.0	
9歳（4年生）	128	30.5		25.8		43.8	
10歳（5年生）	109	28.4		33.0		38.5	
11歳（6年生）	98	31.6		30.6		37.8	

○できれば仕事を休んでみたい

【希望日数】

「1日」の割合が26.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が18.7%、「3日」の割合が12.8%となっています。

N = 235



[全体・年齢別 仕事を休んで見たかった平均希望日数]

年齢別で見ると、8歳（3年生）で3.5日と最も多く、10歳（5年生）で2.2日と最も少なくなっています。

仕事を休んで見たかった平均希望日数は全体では3.0日となっています。

単位：日

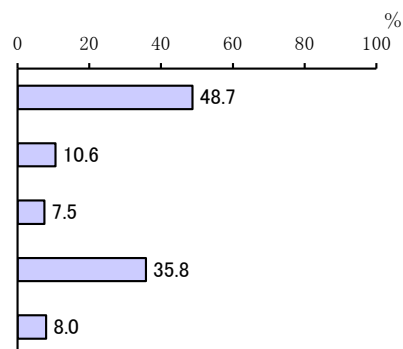
	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	3.0	3.4	3.1	3.5	2.7	2.2	2.7

問 12-6 問 12-5で「2. 休んで見ることは難しい」に○をつけた方にうかがいます。  
 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が48.7%と最も高く、次いで「自営業なので休めない」の割合が10.6%となっています。

N = 226

子どもの看護を理由に休みがとれない  
 自営業なので休めない  
 休暇日数が足りないので休めない  
 その他  
 無回答



[年齢別 休んで見るのが難しい理由]

年齢別でみると、9歳（4年生）から11歳（6年生）で、「自営業なので休めない」の割合が、他の年齢に比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	子どもの看護を理由に休みがとれない	自営業なので休めない	休暇日数が足りないので休めない	その他	無回答
6歳（1年生）	43	55.8	4.7	2.3	30.2	9.3
7歳（2年生）	41	48.8	2.4	14.6	39.0	4.9
8歳（3年生）	39	46.2	7.7	12.8	41.0	7.7
9歳（4年生）	33	45.5	18.2	3.0	36.4	12.1
10歳（5年生）	36	41.7	16.7	11.1	33.3	8.3
11歳（6年生）	30	56.7	16.7	—	40.0	—

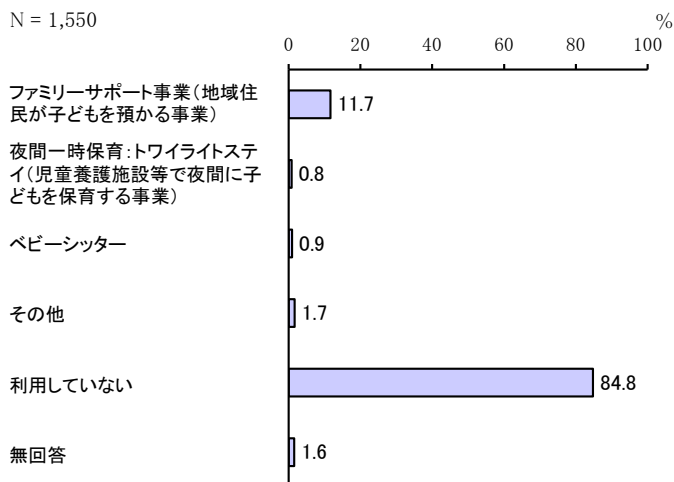
## (6) 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 13 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

### ○利用している事業

「利用していない」の割合が84.8%と最も高く、次いで「ファミリーサポート事業（地域住民が子どもを預かる事業）」の割合が11.7%となっています。

N = 1,550

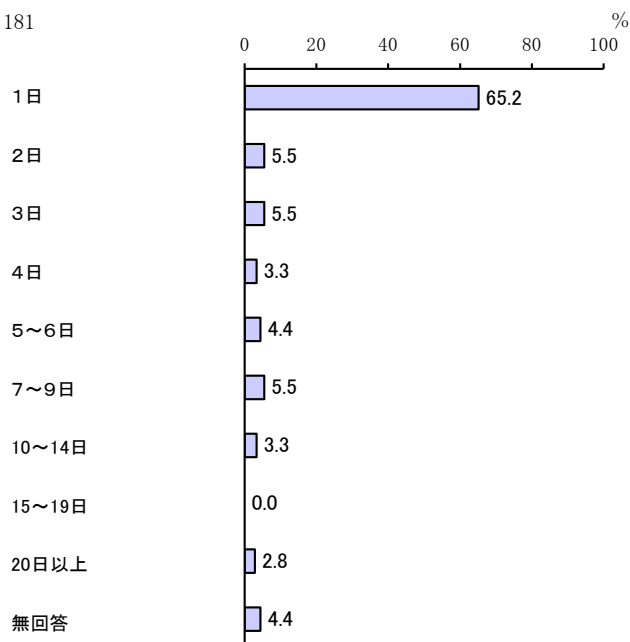


### ○利用日数

#### 1. ファミリーサポート事業

「1日」の割合が65.2%と最も高くなっています。平均利用日数は3.1日となっています。

N = 181

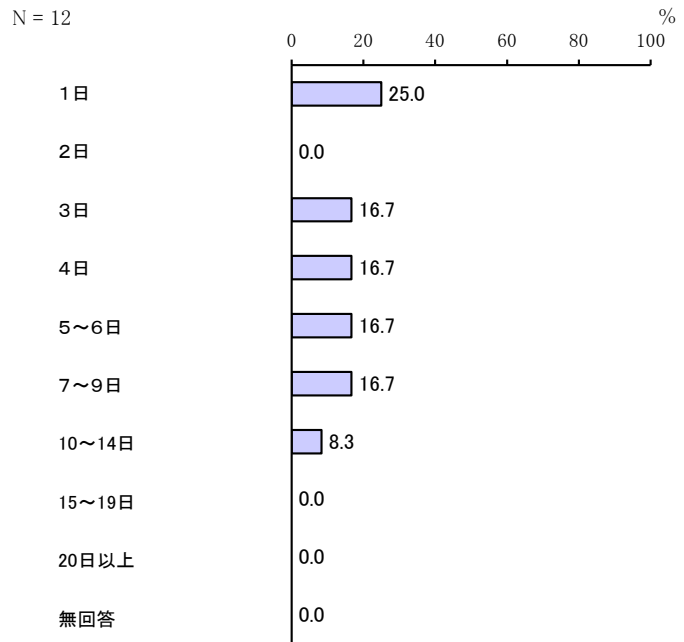


○平均 3.1 日



## 2. 夜間一時保育：トワイライトステイ

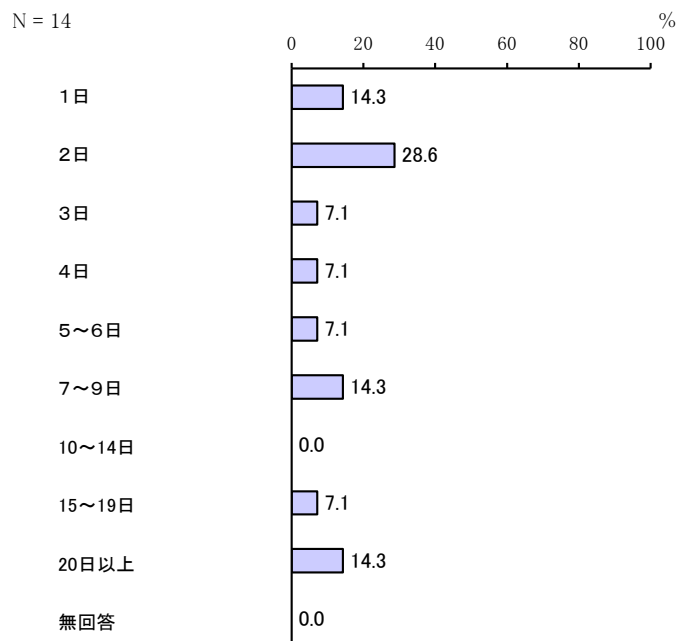
「1日」の割合が25.0%と最も高く、次いで「3日」、「4日」、「5～6日」、「7～9日」の割合が16.7%となっています。平均利用日数は4.7日となっています。



○平均 4.7 日

## 3. ベビーシッター

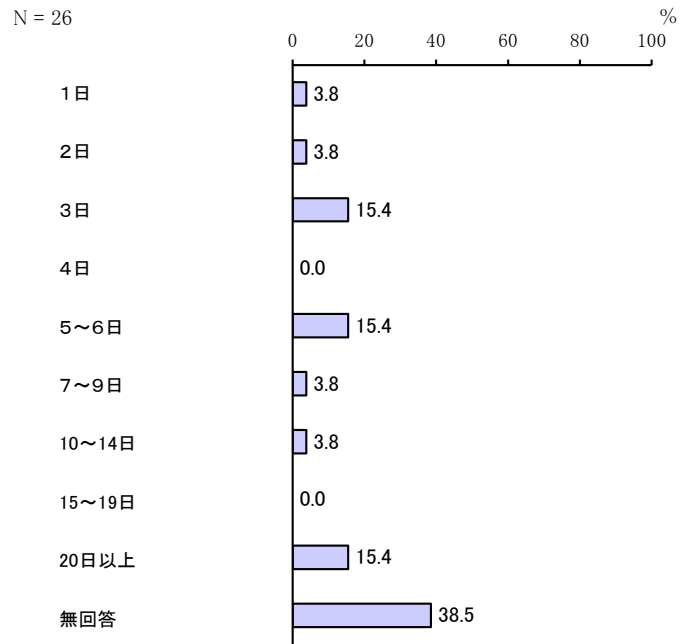
「2日」の割合が28.6%と最も高く、次いで「1日」、「7～9日」、「20日以上」の割合が14.3%となっています。平均利用日数は6.9日となっています。



○平均 6.9 日

#### 4. その他

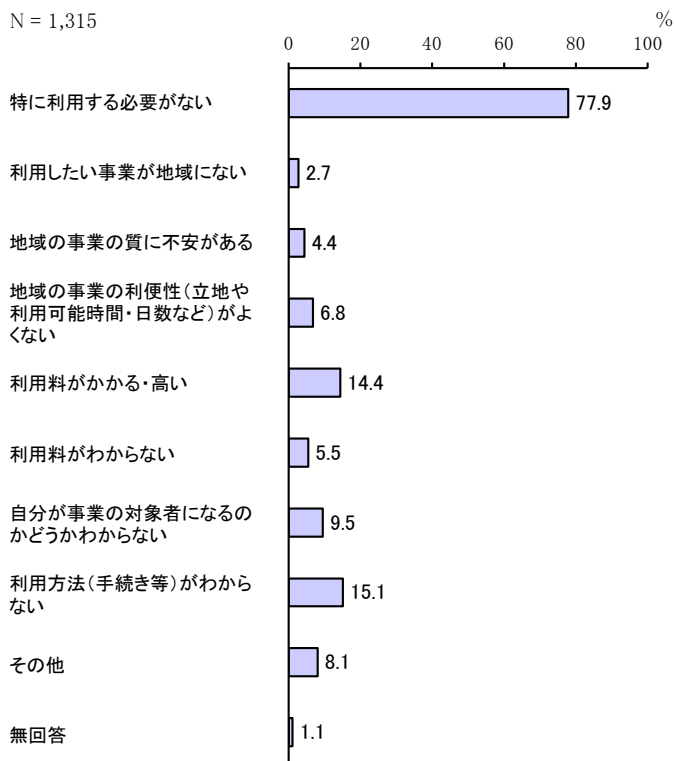
「3日」、「5～6日」、「20日以上」の割合が15.4%と最も高くなっています。平均利用日数は18.8日となっています。



○平均 18.8 日

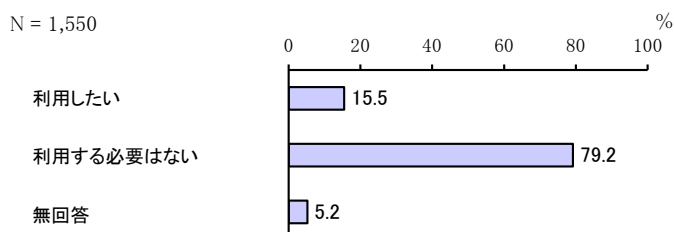
問 13-1 問 13で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。  
 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「特に利用する必要がない」の割合が 77.9%と最も高く、次いで「利用方法（手続き等）がわからない」の割合が 15.1%、「利用料がかかる・高い」の割合が 14.4%となっています。



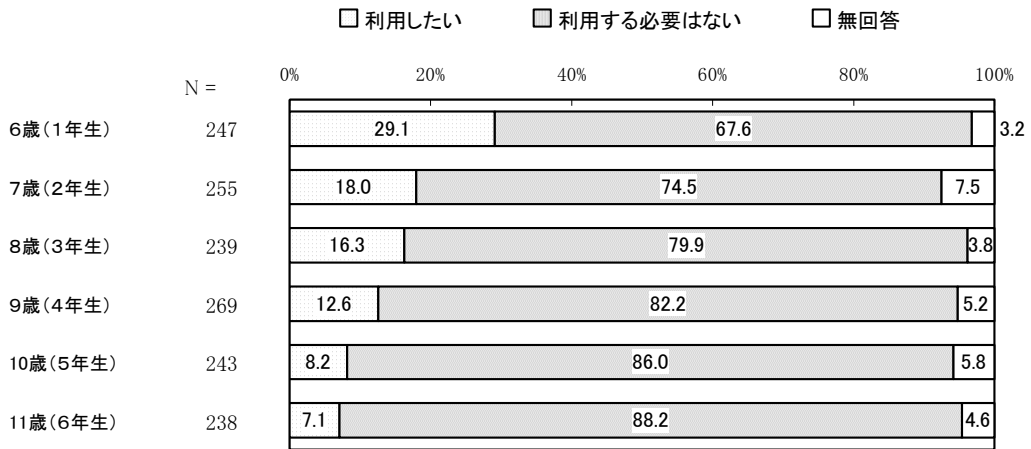
問 14 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）。

「利用したい」の割合が 15.5%、「利用する必要はない」の割合が 79.2%となっています。



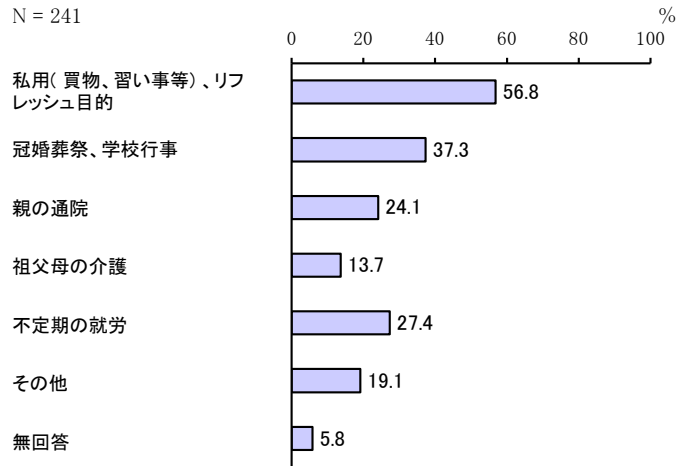
[年齢別 一時預かり事業等の利用希望]

年齢別でみると、年齢が上がるにつれ、「利用したい」の割合が低くなっています。



○利用目的

「私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的」の割合が56.8%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事」の割合が37.3%、「不定期の就労」の割合が27.4%となっています。



[年齢別 一時預かり事業等の利用目的]

年齢別でみると、すべての年齢で「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」の割合が最も高くなっています。また、7歳（2年生）、11歳（6年生）で「冠婚葬祭、学校行事」の割合が、他の年齢に比べ高くなっています。

単位：%

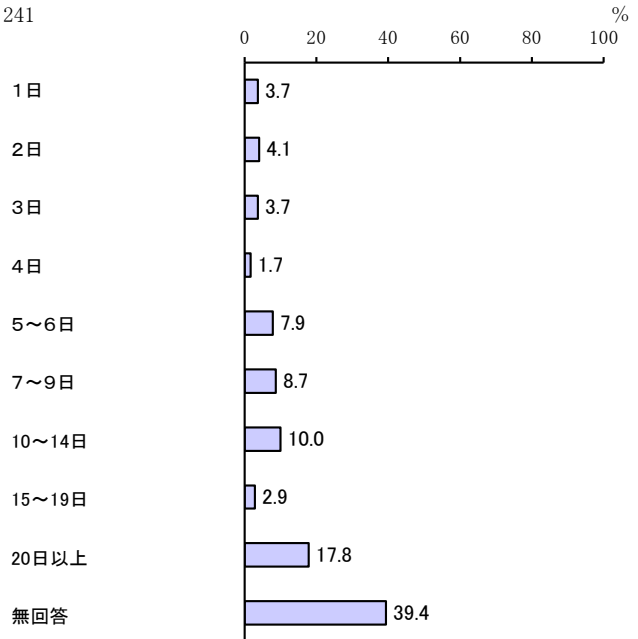
区分	有効回答数（件）	私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的	冠婚葬祭、学校行事	親の通院	祖父母の介護	不定期の就労	その他	無回答
6歳（1年生）	72	65.3	38.9	25.0	11.1	30.6	9.7	4.2
7歳（2年生）	46	60.9	50.0	26.1	17.4	26.1	13.0	—
8歳（3年生）	39	43.6	33.3	15.4	12.8	30.8	33.3	7.7
9歳（4年生）	34	55.9	20.6	23.5	17.6	23.5	17.6	8.8
10歳（5年生）	20	55.0	30.0	20.0	5.0	25.0	30.0	10.0
11歳（6年生）	17	64.7	47.1	29.4	11.8	5.9	23.5	11.8

○利用したい年間日数

合計

「20日以上」の割合が17.8%と最も高く、次いで「10～14日」の割合が10.0%となっています。

N = 241



[全体・年齢別 一時預かり事業等を利用したい平均年間日数]

年齢別でみると、9歳（4年生）で7.1日と最も少なくなっています。

一時預かり事業等を利用したい平均年間日数は全体で21.1日となっています。

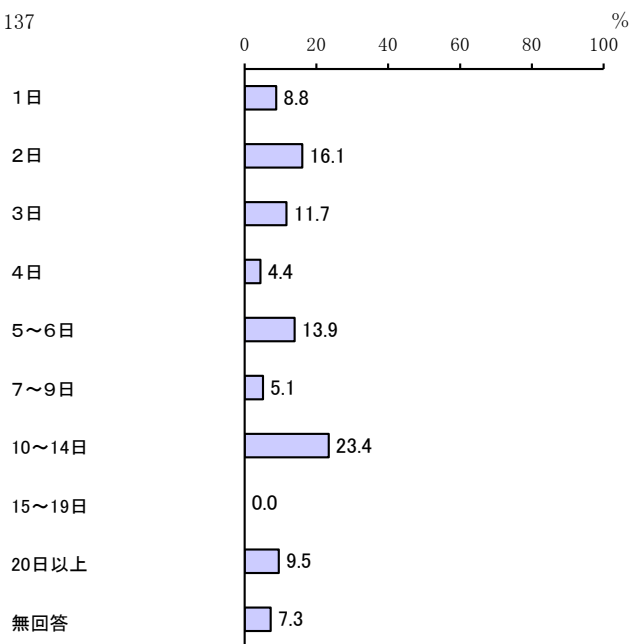
単位：日

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	21.1	16.9	12.5	12.8	7.1	63.8	37.8

1 私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的

「10～14日」の割合が23.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が16.1%、「5～6日」の割合が13.9%となっています。平均利用希望日数は9.1日となっています。

N = 137

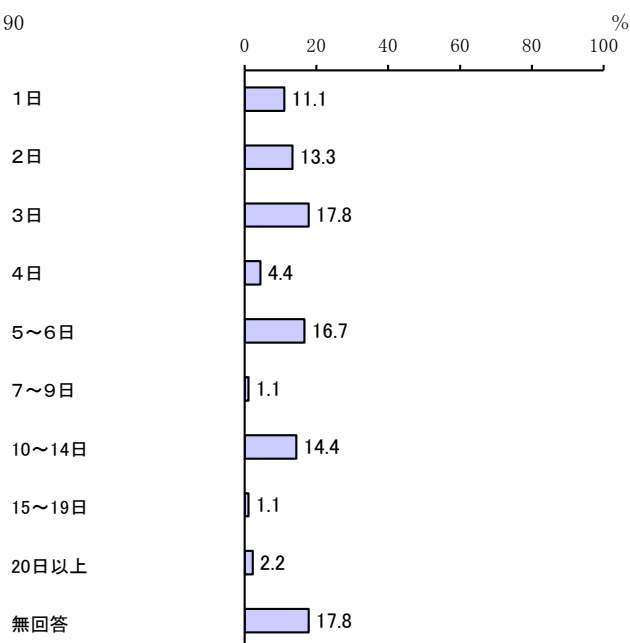


○平均 9.1 日

2 冠婚葬祭、学校行事

「3日」の割合が17.8%と最も高く、次いで「5～6日」の割合が16.7%、「10～14日」の割合が14.4%となっています。平均利用希望日数は7.3日となっています。

N = 90

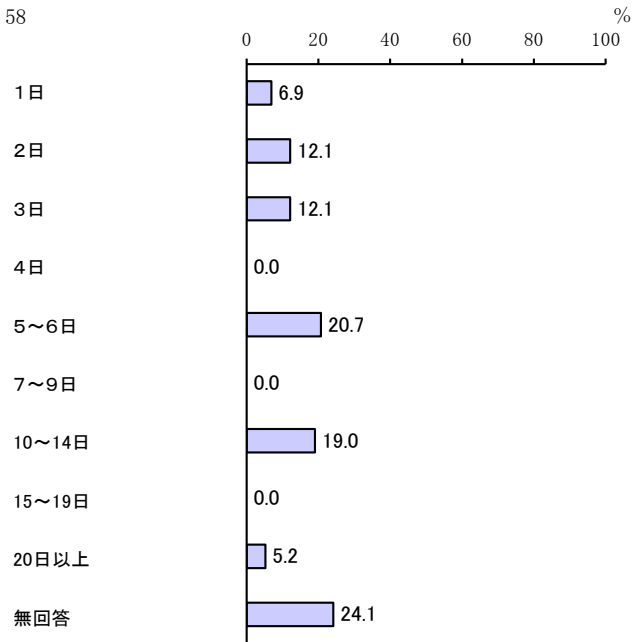


○平均 7.3 日

### 3 親の通院

「5～6日」の割合が20.7%と最も高く、次いで「10～14日」の割合が19.0%、「2日」、「3日」の割合が12.1%となっています。平均利用希望日数は6.7日となっています。

N = 58

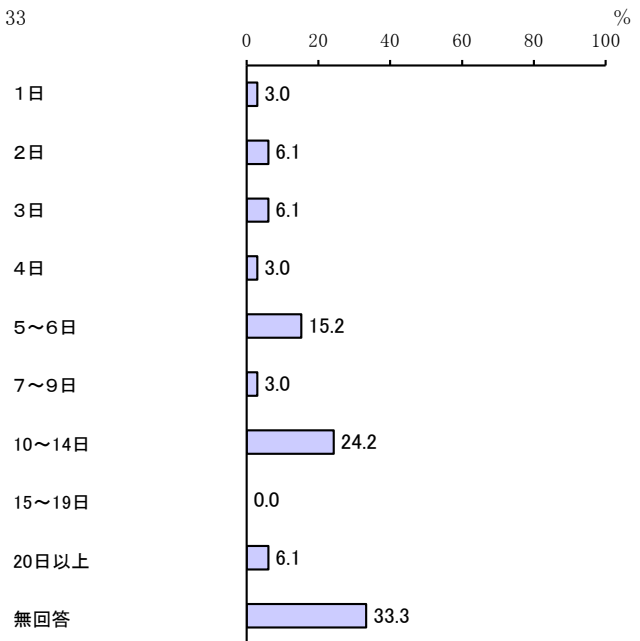


○平均 6.7 日

### 4 祖父母の介護

「10～14日」の割合が24.2%と最も高く、次いで「5～6日」の割合が15.2%となっています。平均利用希望日数は8.5日となっています。

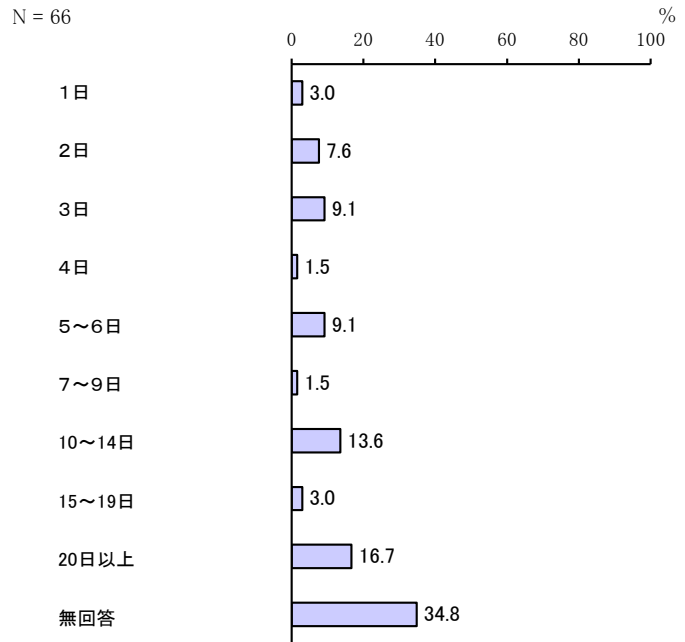
N = 33



○平均 8.5 日

## 5 不定期の就労

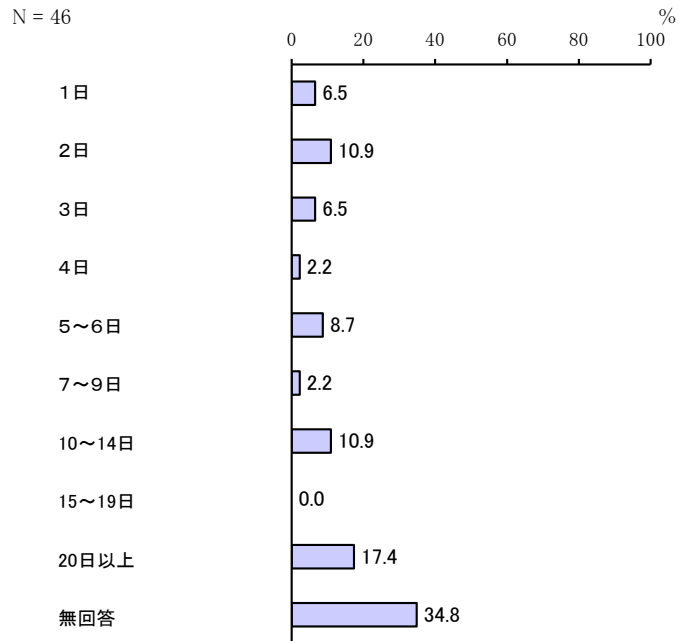
「20 日以上」の割合が 16.7%と最も高く、次いで「10～14 日」の割合が 13.6%となっています。平均利用希望日数は 15.7 日となっています。



○平均 15.7 日

## 6 その他

「20 日以上」の割合が 17.4%と最も高く、次いで「2 日」、「10～14 日」の割合が 10.9%となっています。平均利用希望日数は 29.3 日となっています。



○平均 29.3 日



問 14-1 問 14 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 14 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

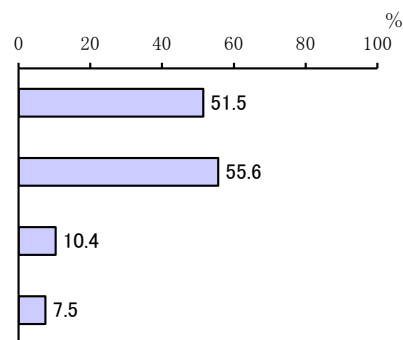
「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリーサポート事業等）」の割合が 55.6%、「施設で子どもを保育する事業（例：児童養護施設等）」の割合が 51.5%となっています。

N = 241

施設で子どもを保育する事業  
（例：児童養護施設等）  
地域住民等が子育て家庭等の  
近くの場所で保育する事業  
（例：ファミリーサポート事業等）

その他

無回答



問 14-2 問 14 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

利用したい曜日はいつですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「水曜日」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「金曜日」の割合が 47.7%、「火曜日」の割合が 46.1%となっています。

N = 241

月曜日

火曜日

水曜日

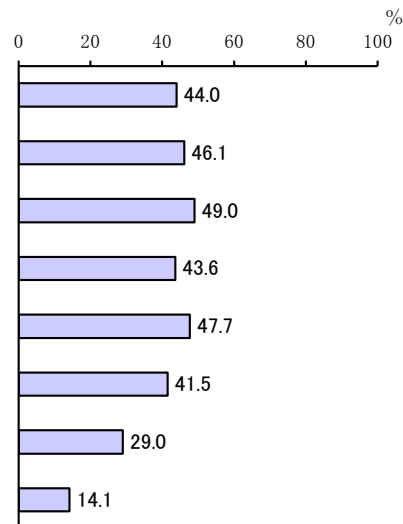
木曜日

金曜日

土曜日

日曜日

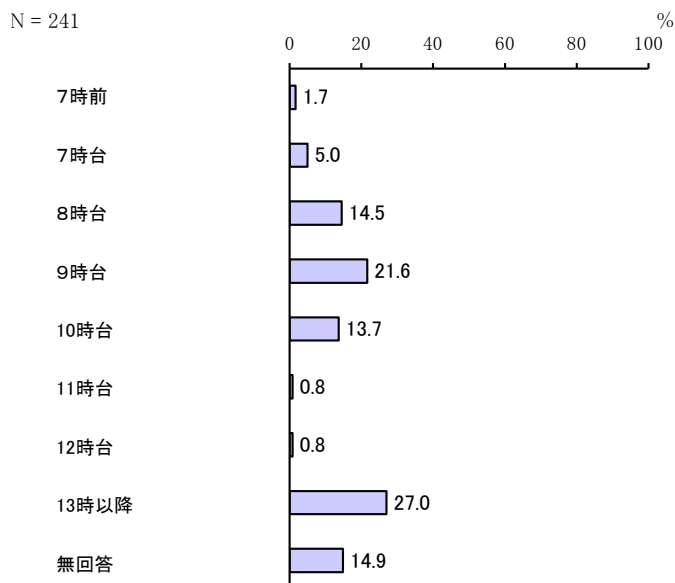
無回答



問 14-3 問 14 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。  
 利用したい時間帯を、(例) 9時から18時のように24時間制でご記入ください。

**【開始時刻】**

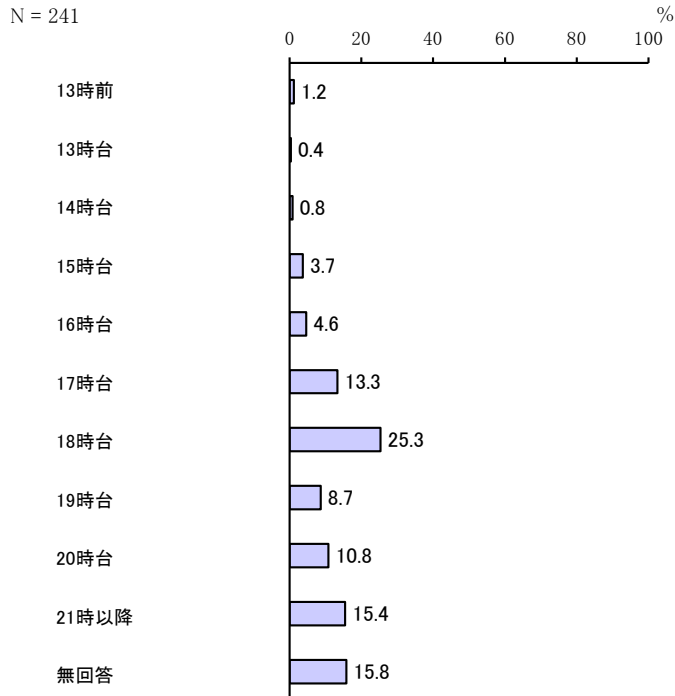
「13時以降」の割合が27.0%と最も高く、次いで「9時台」の割合が21.6%、「8時台」の割合が14.5%となっています。平均希望開始時刻は10時54分となっています。



○平均希望開始時刻 10時54分

**【終了時刻】**

「18時台」の割合が25.3%と最も高く、次いで「21時以降」の割合が15.4%、「17時台」の割合が13.3%となっています。平均希望終了時刻は18時36分となっています。

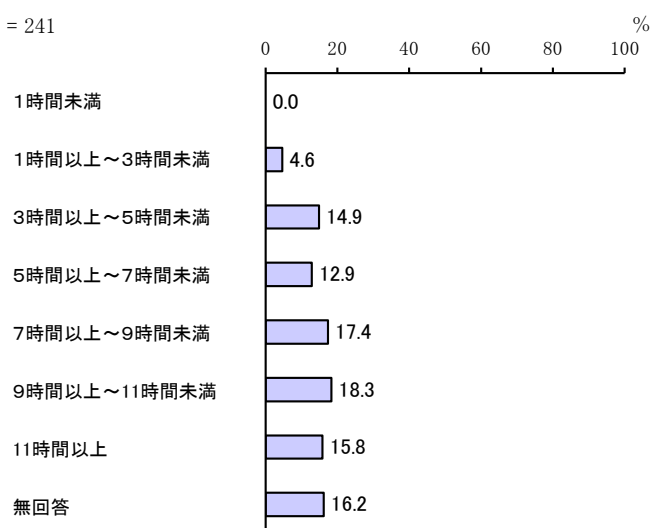


○平均希望終了時刻 18時36分

### 【一時預かり事業等の利用希望時間】

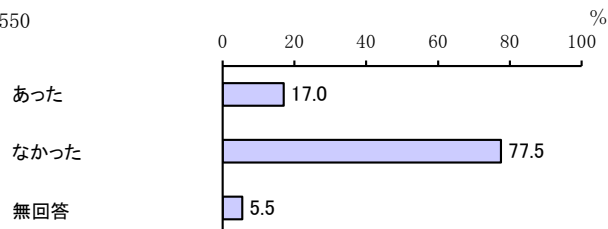
「9時間以上～11時間未満」の割合が18.3%と最も高く、次いで「7時間以上～9時間未満」の割合が17.4%、「11時間以上」の割合が15.8%となっています。

N = 241



問 15 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

「あった」の割合が17.0%、「なかった」の割合が77.5%となっています。 N = 1,550



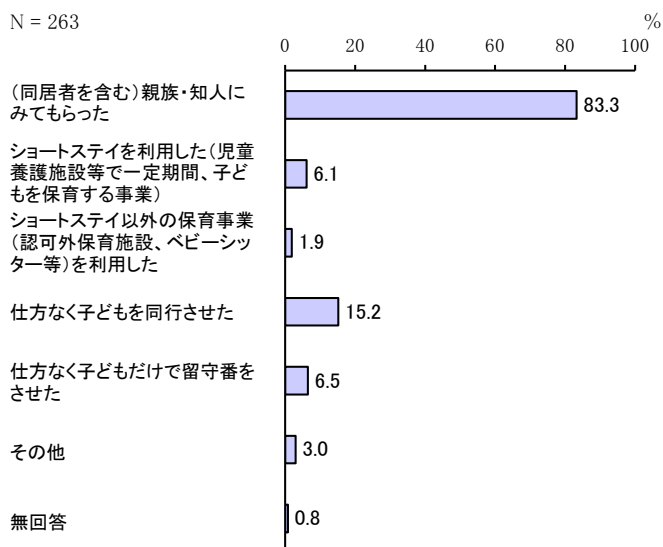
[年齢別 保護者の用事により泊まりがけで子を預けたかったことの有無]

年齢別でみると、年齢が上がるにつれ「なかった」の割合が高くなる傾向となっています。

年齢	N	割合 (%)		
		あった	なかった	無回答
6歳(1年生)	247	22.7	73.3	4.0
7歳(2年生)	255	21.2	72.5	6.3
8歳(3年生)	239	16.7	78.7	4.6
9歳(4年生)	269	14.9	79.2	5.9
10歳(5年生)	243	14.0	79.8	6.2
11歳(6年生)	238	11.3	82.8	5.9

○ 1年間の対処法

「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」の割合が83.3%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が15.2%となっています。



[年齢別 保護者の用事により泊まりがけで子を預けたかった際の対処法]

年齢別で見ると、すべての年齢で「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」の割合が最も高くなっています。

単位：%

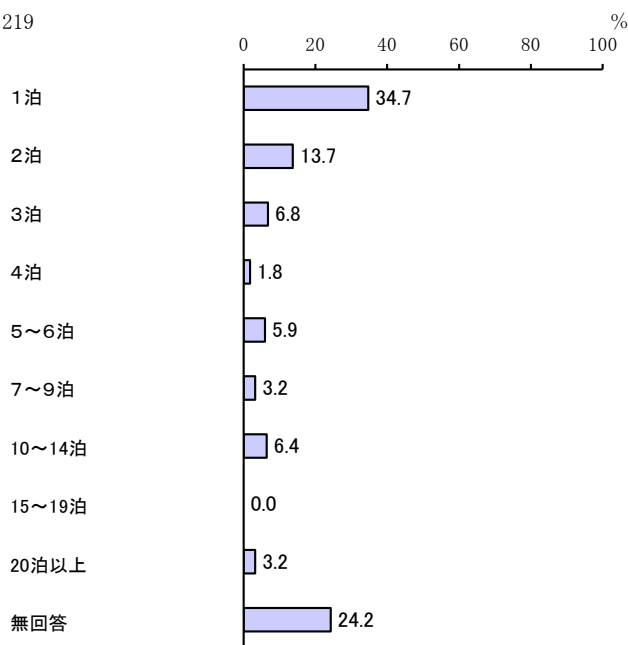
区分	有効回答数(件)	(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	シヨートステイを利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保育する事業)	た ビーシッター等) を利用した	シヨートステイ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等) を利用した	仕方なく子どもを同行させた	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
6歳(1年生)	56	83.9	3.6	1.8	14.3	—	8.9	—	
7歳(2年生)	54	88.9	13.0	—	18.5	3.7	—	—	
8歳(3年生)	40	75.0	7.5	5.0	12.5	5.0	2.5	2.5	
9歳(4年生)	40	82.5	—	2.5	17.5	5.0	—	2.5	
10歳(5年生)	34	85.3	8.8	—	8.8	11.8	5.9	—	
11歳(6年生)	27	85.2	—	3.7	14.8	14.8	—	—	

○日数

1 (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった

「1泊」の割合が34.7%と最も高く、次いで「2泊」の割合が13.7%となっています。(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった平均日数は4.0泊となっています。

N = 219

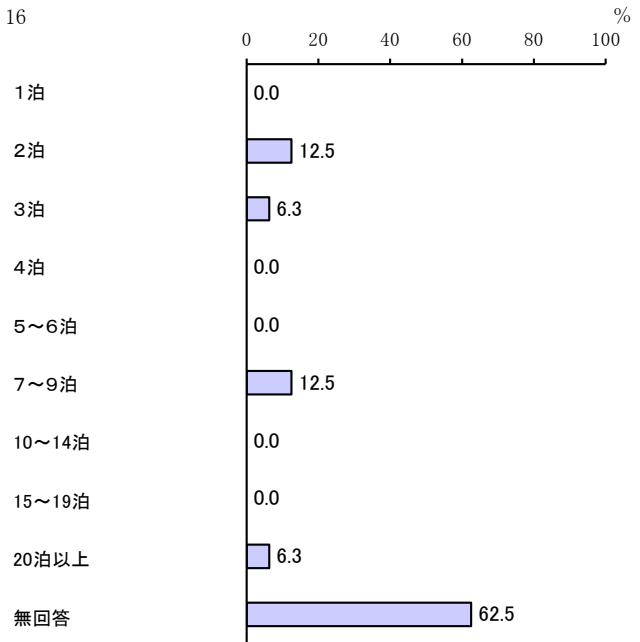


○平均 4.0 泊

## 2 ショートステイを利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）

「2泊」、「7～9泊」の割合が12.5%と最も高くなっています。ショートステイを利用した平均日数は7.4泊となっています。

N = 16



○平均 7.4 泊

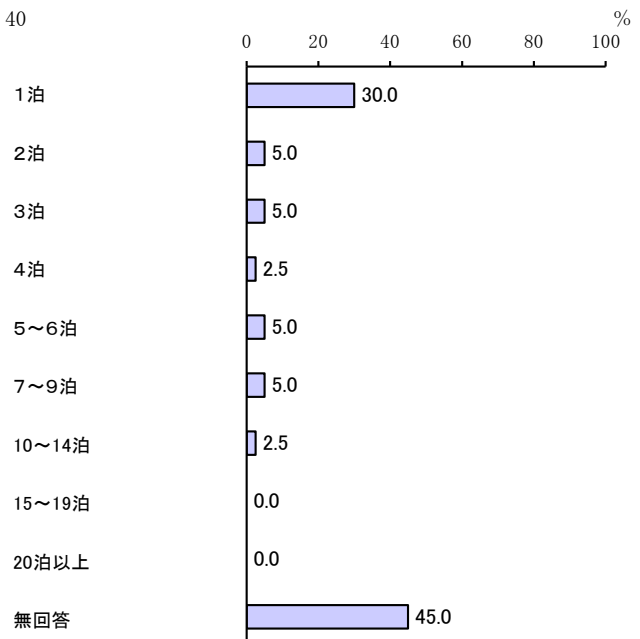
## 3 ショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した

「3泊」が1件となっています。（無回答4件）

## 4 仕方なく子どもを同行させた

「1泊」の割合が30.0%と最も高くなっています。仕方なく子どもを同行させた平均日数は2.8泊となっています。

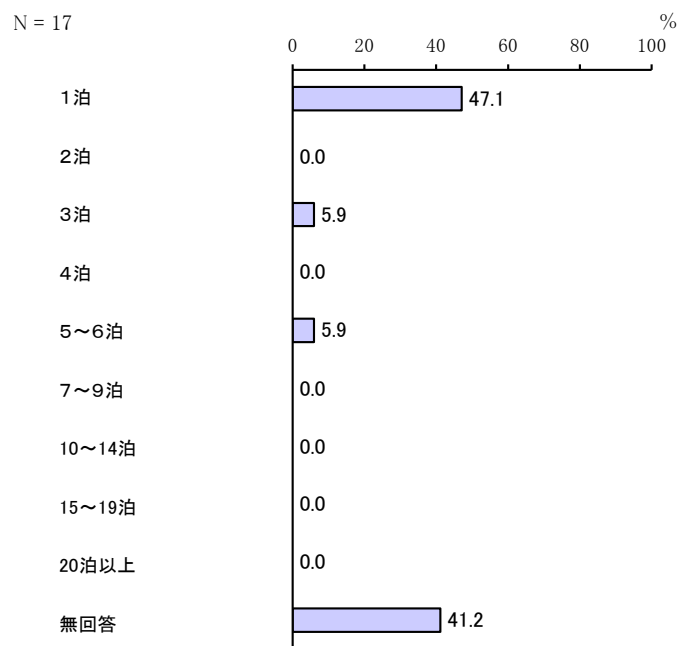
N = 40



○平均 2.8 泊

## 5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1泊」の割合が47.1%と最も高くなっています。仕方なく子どもだけで留守番させた平均日数は1.6泊となっています。



○平均 1.6 泊

## 6 その他

「3泊」が3件、「1泊」が1件となっています。(無回答4件)。

[全体・年齢別 保護者の用事により泊まりがけで子を預けたかった平均日数]

年齢別でみると、6歳（1年生）、11歳（6年生）で4.3泊と最も多く、8歳（3年生）で3.6泊と最も少なくなっています。

保護者の用事により子を預けたかった平均日数は4.2泊となっています。

単位：泊

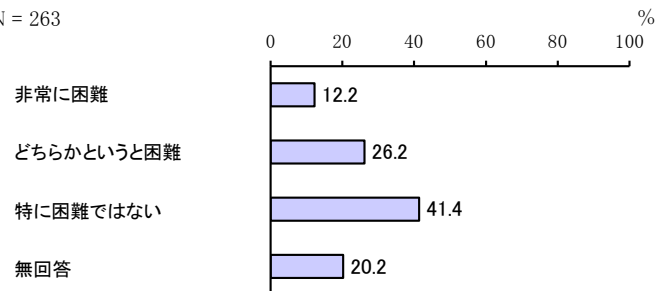
	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	4.2	4.3	3.9	3.6	4.0	4.0	4.3

問15-1 問15で「1. あった」「1（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「特に困難ではない」の割合が41.4%と最も高く、次いで「どちらかという困難」の割合が26.2%、「非常に困難」の割合が12.2%となっています。

N = 263





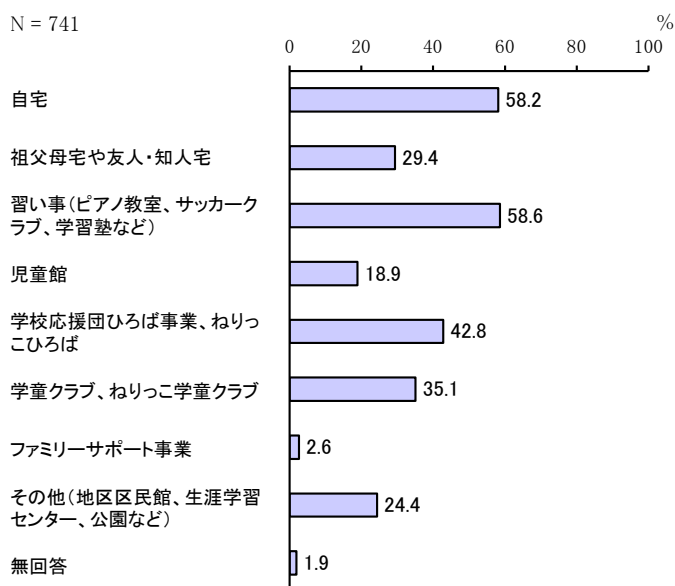
## (7) 放課後の過ごし方について

問 16 お子さんが低学年（1～3年生）の保護者のみお答えください。

お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）19時のように24時間制でご記入ください。

### ○過ごさせたい場所

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が58.6%と最も高く、次いで「自宅」の割合が58.2%、「学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」の割合が42.8%となっています。



### [年齢別 小学校低学年の放課後の過ごさせたい場所]

年齢別でみると、8歳（3年生）で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他（地区区民館、生涯学習センター、公園など）	無回答
6歳（1年生）	247	53.8	27.1	54.7	16.6	42.5	42.1	2.4	21.1	0.8
7歳（2年生）	255	60.0	27.5	56.9	16.9	44.7	33.3	2.0	22.0	2.0
8歳（3年生）	239	60.7	33.9	64.4	23.4	41.0	29.7	3.3	30.5	2.9

[母親の就労形態別 小学校低学年の放課後の過ごさせたい場所]

母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で、「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」の割合が高く、“これまで就労したことがない”で「自宅」の割合が高くなっています。

単位：％

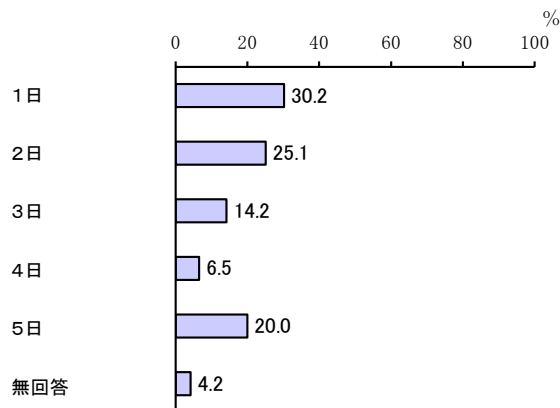
区分	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他(地区区民館、生涯学習センター、公園など)	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	425	44.9	24.9	43.3	13.9	33.4	53.9	1.4	20.0	1.9
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	17	76.5	11.8	58.8	23.5	23.5	35.3	—	11.8	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	243	74.9	36.2	83.1	25.5	60.5	6.6	3.7	32.1	1.2
これまで就労したことがない	35	85.7	40.0	74.3	40.0	51.4	5.7	11.4	42.9	5.7

○週あたり日数

1. 自宅

N = 431

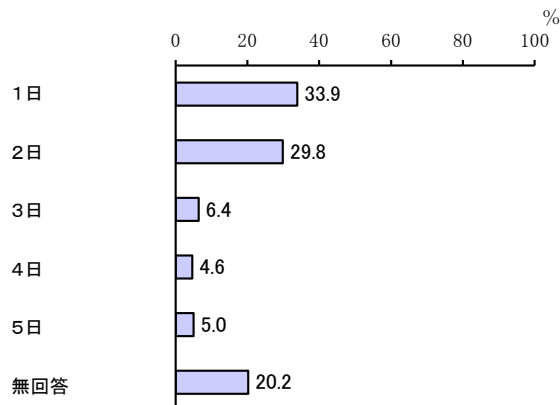
「1日」の割合が30.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が25.1%、「5日」の割合が20.0%となっています。



2. 祖父母宅や友人・知人宅

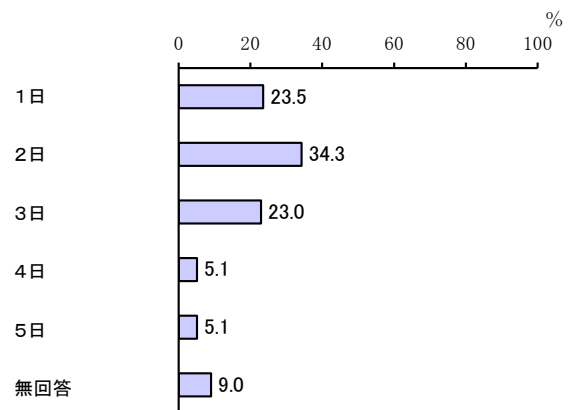
N = 218

「1日」の割合が33.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が29.8%となっています。



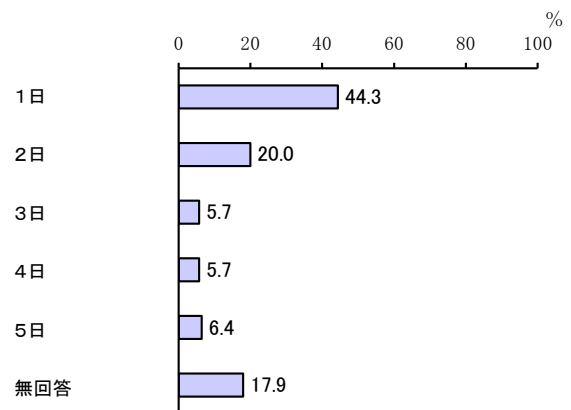
### 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」の割合が34.3%と最も高く、次いで「1日」の割合が23.5%、「3日」の割合が23.0%となっています。 N = 434



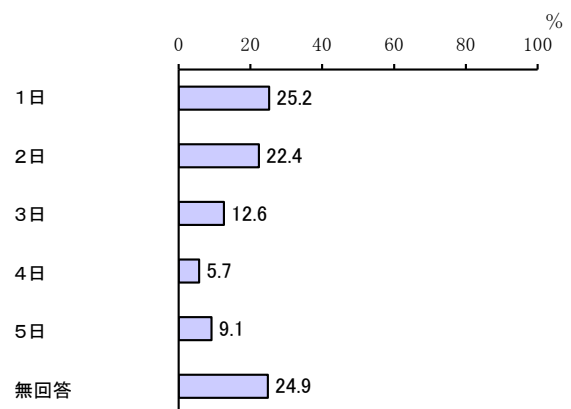
### 4. 児童館

「1日」の割合が44.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が20.0%となっています。 N = 140



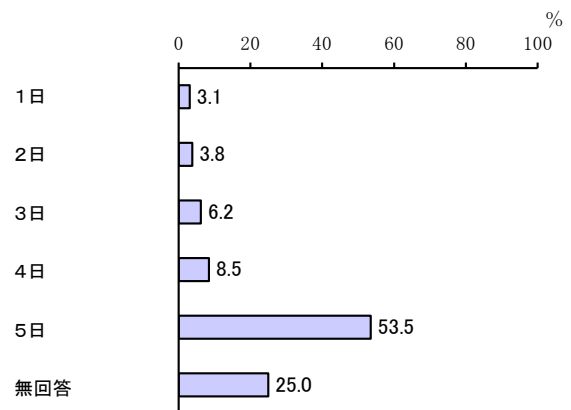
### 5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば

「1日」の割合が25.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が22.4%、「3日」の割合が12.6%となっています。 N = 317



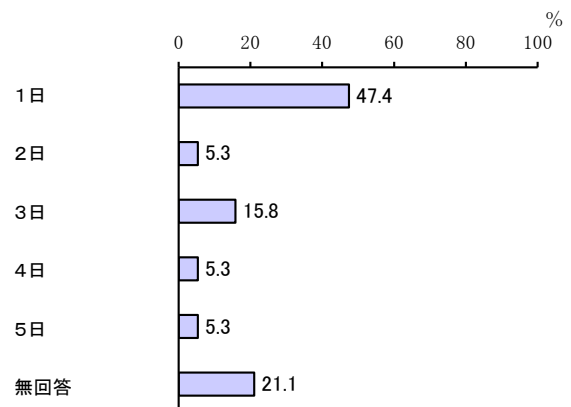
## 6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ

「5日」の割合が53.5%と最も高くなっています。 N = 260



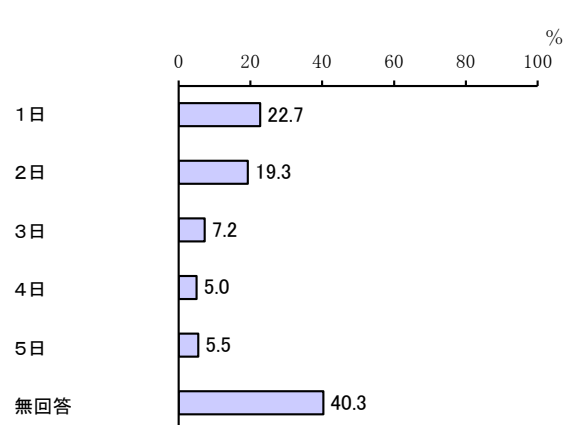
## 7. ファミリーサポート事業

「1日」の割合が47.4%と最も高く、次いで「3日」の割合が15.8%となっています。 N = 19



## 8. その他（地区区民館、生涯学習センター、公園など）

「1日」の割合が22.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が19.3%となっています。 N = 181



[全体・年齢別 小学校低学年の週当たりの放課後の過ごさせたい場所の平均日数]

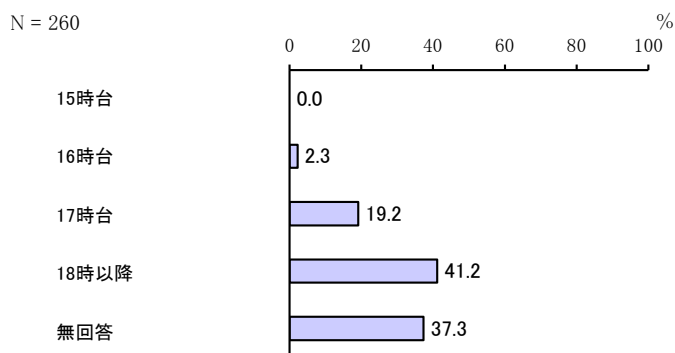
年齢別で見ると、すべての年齢で、「祖父母宅や友人・知人宅」「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」が4日以上と他の場所に比べ多くなっています。

単位：日

	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他(地区区民館、生涯学習センター、公園など)
全体	2.7	4.8	2.7	2.4	2.4	4.5	3.9	5.2
6歳(1年生)	2.7	6.1	3.0	1.9	2.3	4.6	5.5	5.8
7歳(2年生)	2.6	4.6	2.5	2.1	2.5	4.4	5.0	4.2
8歳(3年生)	2.7	4.0	2.5	3.1	2.6	4.4	2.4	5.4

【小学校低学年の学童クラブの利用希望時間「下校から（ ）時まで】

「18 時以降」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 19.2%となっています。平均利用希望終了時間は17 時 42 分となっています。



○平均 17 時 42 分

【居住地区別 小学校低学年の放課後の過ごさせたい場所】

居住地区別でみると、石神井、大泉で「学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」の割合が高くなっています。

単位：%

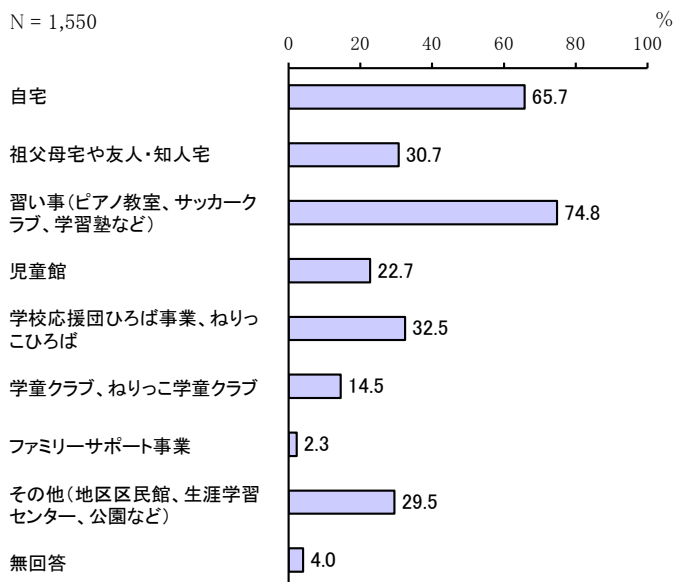
区分	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他(地区区民館、生涯学習センター、公園など)	無回答
練馬	154	58.4	29.9	59.7	16.9	37.0	38.3	3.2	24.7	1.9
光が丘	206	55.3	29.1	53.9	16.5	39.3	39.8	2.4	25.7	1.0
石神井	220	60.5	30.9	65.0	21.8	45.0	33.6	3.2	24.1	2.3
大泉	154	58.4	27.3	55.2	20.1	49.4	27.9	1.3	23.4	2.6

問 17 すべての方がお答えください。

お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のときは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）19時のように24時間制でご記入ください。

○過ごさせたい場所

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が74.8%と最も高く、次いで「自宅」の割合が65.7%、「学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」の割合が32.5%となっています。



[年齢別 小学校高学年の放課後の過ごさせたい場所]

年齢別で見ると、すべての年齢で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が最も高くなっています。また、年齢が下がるにつれ、「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」の割合が高くなる傾向となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他(地区区民館、生涯学習センター、公園など)	無回答
6歳(1年生)	247	59.5	27.1	70.4	23.5	40.9	22.7	1.6	24.7	4.0
7歳(2年生)	255	59.6	30.2	73.3	23.5	40.4	17.6	2.0	25.5	5.1
8歳(3年生)	239	63.2	35.1	76.2	25.1	36.8	21.8	2.5	31.8	4.2
9歳(4年生)	269	68.8	30.5	72.1	24.2	31.2	12.3	3.0	30.5	3.0
10歳(5年生)	243	70.8	32.5	77.4	23.5	25.5	8.2	3.3	37.9	2.5
11歳(6年生)	238	71.4	30.3	80.7	18.9	18.9	6.3	1.3	30.3	4.6

[母親の就労形態別 小学校高学年の放課後の過ごさせたい場所]

母親の就労形態別でみると、すべての就労形態で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が7割以上と高くなっています。また、“以前は就労していたが、現在は就労していない”“これまで就労したことがない”で「自宅」の割合が7割以上と、他の母親の就労形態に比べて高くなっています。

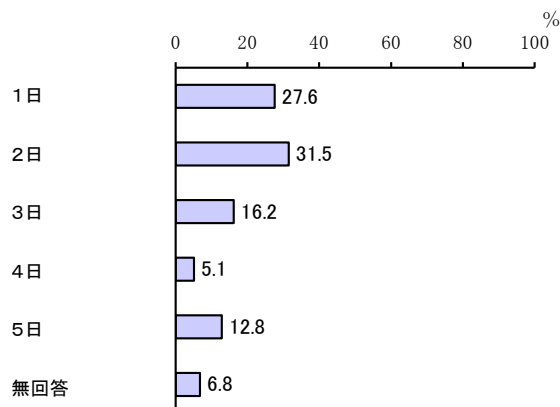
単位：％

区分	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	児童クラブ、ねりっこ児童クラブ	ファミリーサポート事業	その他(地区区民館、生涯学習センター、公園など)	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	931	62.3	28.5	72.5	23.3	32.4	19.9	1.9	27.2	3.3
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	21	42.9	19.0	76.2	28.6	23.8	19.0	4.8	23.8	14.3
以前は就労していたが、現在は就労していない	463	70.4	33.7	79.9	21.8	35.9	5.2	2.4	33.7	4.5
これまで就労したことがない	82	84.1	39.0	78.0	22.0	20.7	1.2	6.1	40.2	4.9

1. 自宅

「2日」の割合が31.5%と最も高く、次いで「1日」の割合が27.6%、「3日」の割合が16.2%となっています。

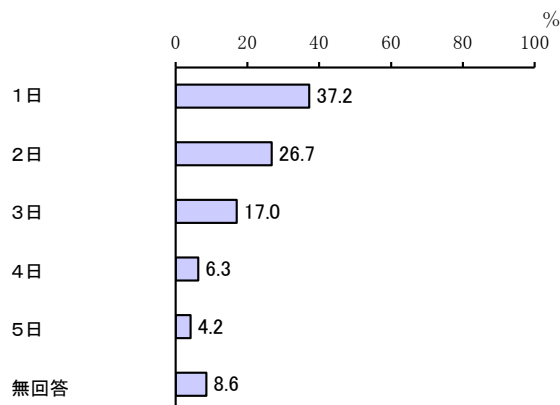
N = 1,018



2. 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が37.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が26.7%、「3日」の割合が17.0%となっています。

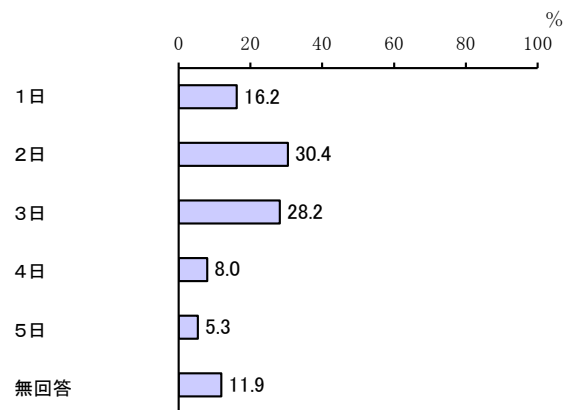
N = 476





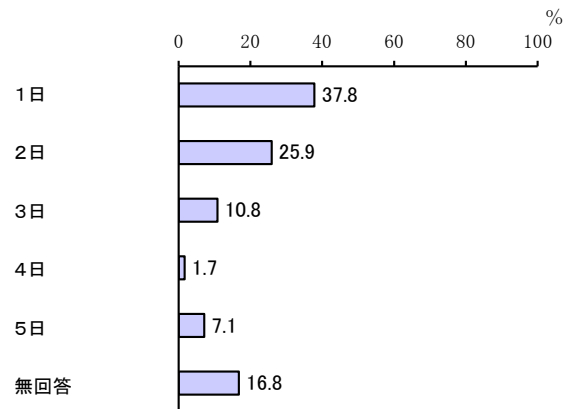
### 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」の割合が30.4%と最も高く、次いで「3日」の割合が28.2%、「1日」の割合が16.2%となっています。 N = 1,159



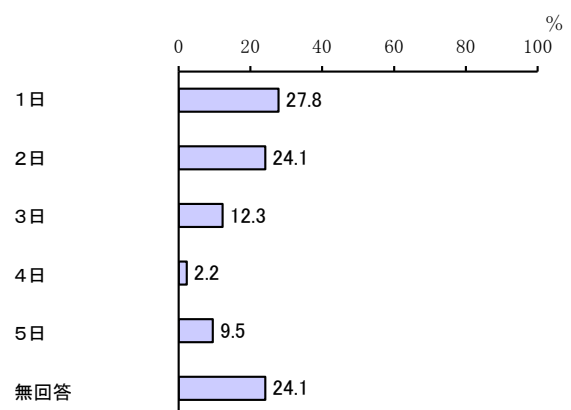
### 4. 児童館

「1日」の割合が37.8%と最も高く、次いで「2日」の割合が25.9%、「3日」の割合が10.8%となっています。 N = 352



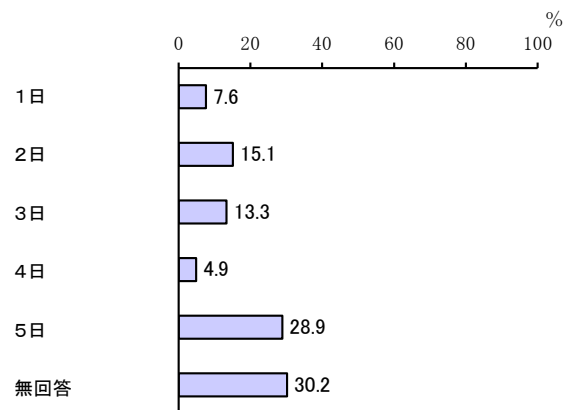
### 5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば

「1日」の割合が27.8%と最も高く、次いで「2日」の割合が24.1%、「3日」の割合が12.3%となっています。 N = 503



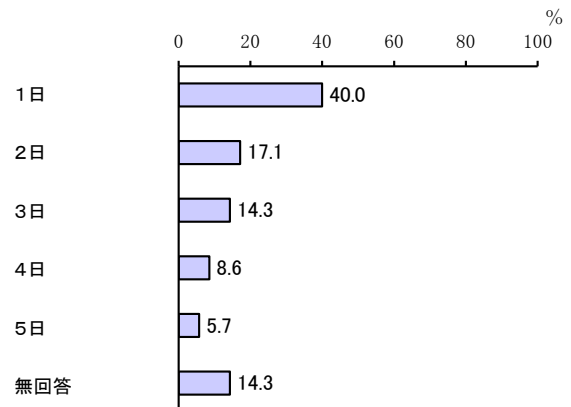
## 6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ

「5日」の割合が28.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が15.1%、「3日」の割合が13.3%となっています。 N = 225



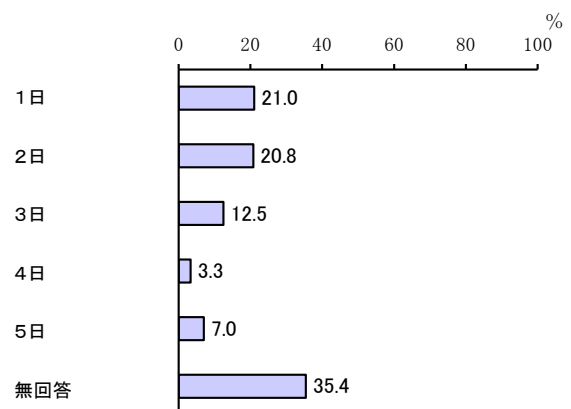
## 7. ファミリーサポート事業

「1日」の割合が40.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が17.1%、「3日」の割合が14.3%となっています。 N = 35



## 8. その他（地区区民館、生涯学習センター、公園など）

「1日」の割合が21.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が20.8%、「3日」の割合が12.5%となっています。 N = 457



[全体・年齢別 小学校高学年の週当たりの放課後過ごさせたい場所の平均日数]

年齢別で見ると、6歳（1年生）、11歳（6年生）で「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」が4日以上と多くなっています。

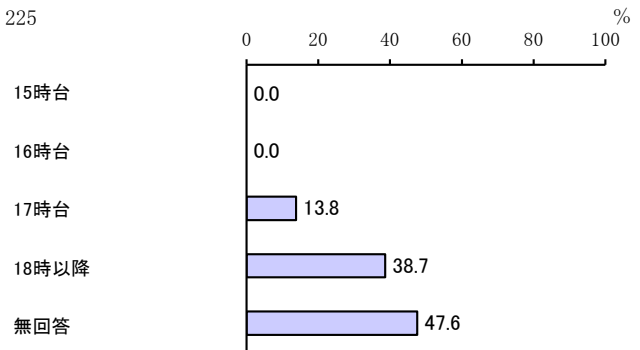
単位：日

	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他（地区区民館、生涯学習センター、公園など）
全体	2.5	2.6	2.7	2.3	2.5	3.8	2.5	3.5
6歳(1年生)	2.4	4.2	2.5	2.3	3.1	4.2	1.5	5.2
7歳(2年生)	2.3	2.6	2.7	2.2	2.5	3.7	2.0	3.8
8歳(3年生)	2.5	2.5	2.9	3.2	2.7	3.9	2.3	4.1
9歳(4年生)	2.5	1.9	2.7	1.9	1.9	3.6	4.4	2.6
10歳(5年生)	2.5	2.3	2.8	1.9	2.1	2.5	2.0	3.2
11歳(6年生)	2.4	2.2	2.7	2.0	2.8	4.5	2.0	2.3

【小学校高学年の学童クラブの利用希望時間「下校から（ ）時まで」】

「18時以降」の割合が38.7%と最も高く、次いで「17時台」の割合が13.8%となっています。平均利用希望終了時間は17時12分となっています。

N = 225



○平均17時12分

[居住地区別 小学校高学年の放課後の過ごさせたい場所]

居住地区別で見ると、すべての居住地区で、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が高くなっています。特に、石神井では8割以上となっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他（地区区民館、生涯学習センター、公園など）	無回答
練馬	312	63.1	32.1	75.0	19.6	30.4	15.7	1.9	25.3	5.4
光が丘	434	64.5	32.3	74.7	24.4	32.9	13.8	2.5	32.5	3.7
石神井	453	67.3	30.0	80.4	20.5	31.3	15.5	1.8	28.5	3.8
大泉	331	67.1	29.3	67.4	26.6	34.7	13.6	3.0	31.4	3.0

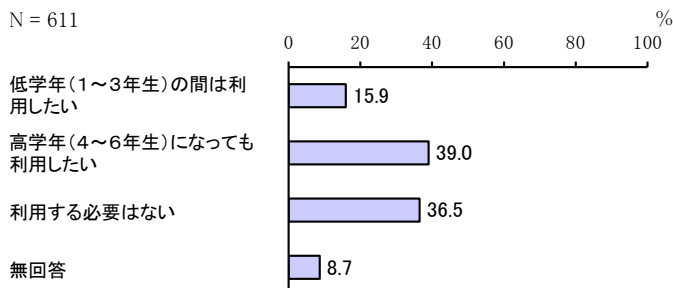
問 18 問 16 または問 17 で「5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんについて、土曜日と夏休み等長期の休暇期間中のひろば事業の利用希望はありますか。

(1)、(2) それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 土曜日

「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が 39.0% と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が 36.5%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が 15.9% となっています。



[年齢別 土曜日のひろば事業利用希望]

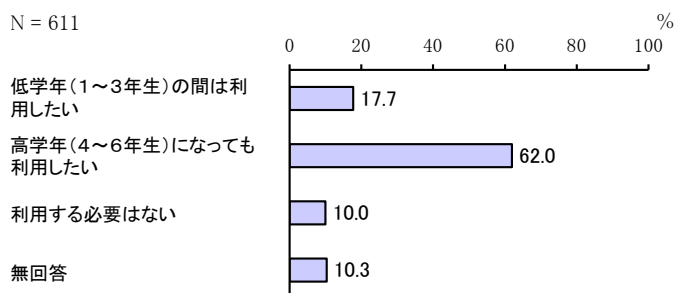
年齢別でみると、年齢が上がるにつれ、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が高くなる傾向となっています。

- 低学年(1~3年生)の間は利用したい
- 高学年(4~6年生)になっても利用したい
- 利用する必要はない
- 無回答

年齢	N =	割合 (%)			
		低学年(1~3年生)の間は利用したい	高学年(4~6年生)になっても利用したい	利用する必要はない	無回答
6歳(1年生)	137	20.4	36.5	31.4	11.7
7歳(2年生)	144	16.0	34.0	43.8	6.3
8歳(3年生)	119	17.6	38.7	37.0	6.7
9歳(4年生)	84	10.7	39.3	41.7	8.3
10歳(5年生)	62	11.3	46.8	29.0	12.9
11歳(6年生)	45	11.1	53.3	26.7	8.9

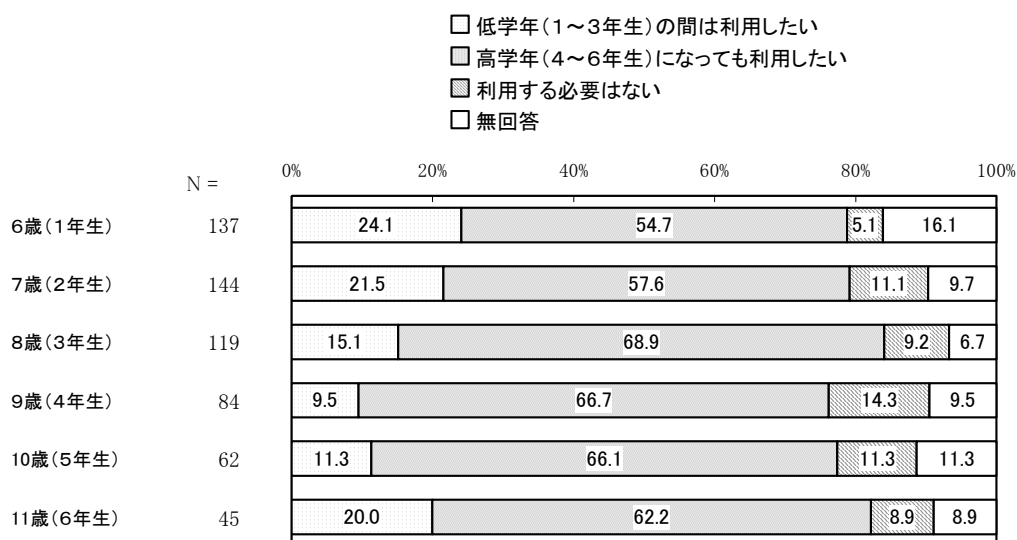
## (2) 夏休み等

「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が62.0%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が17.7%、「利用する必要はない」の割合が10.0%となっています。



### [年齢別 夏休み等のひろば事業利用希望]

年齢別でみると、8歳（3年生）から11歳（6年生）で、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が6割以上となっています。

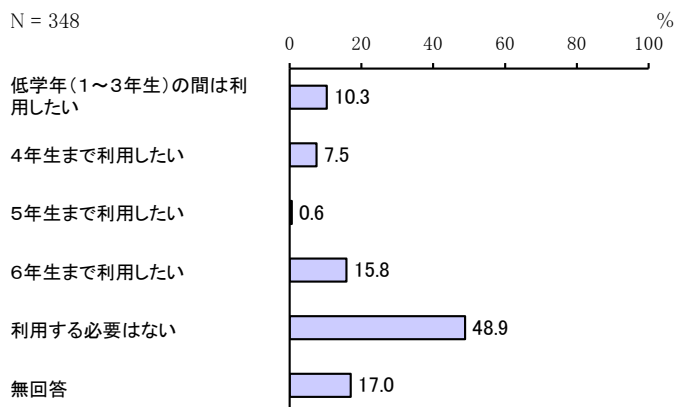


問 19 問 16 または問 17 で「6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」に○をつけた方  
うかがいます。

お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、夏休み等長期の休暇期間中の学童ク  
ラブの利用希望はありますか。事業の利用には、問 16 の説明にあるように原則と  
して月額 5,500 円の保育料がかかります。(1)、(2)、(3) それぞれについて、  
当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、( ) 内に  
(例) 8 時～19 時のように 24 時間制でご記入ください。

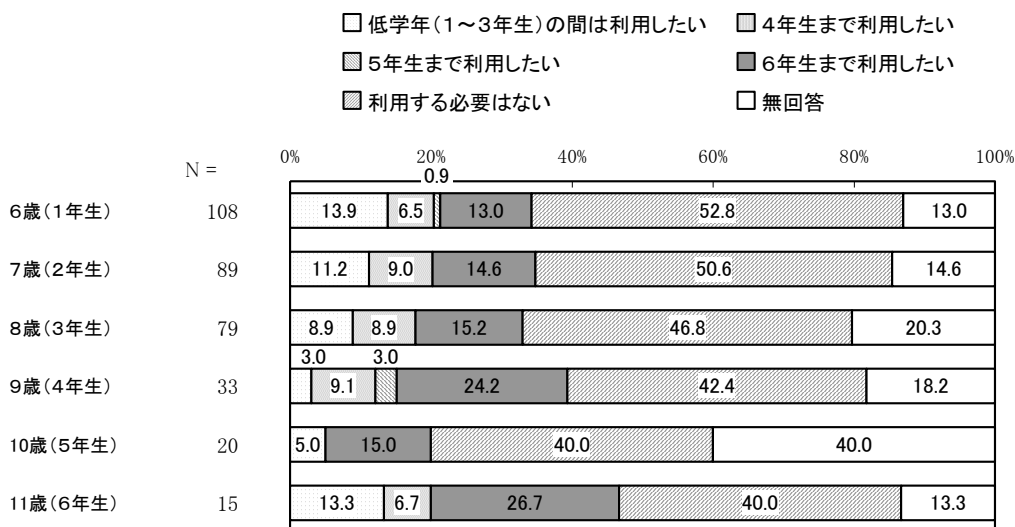
(1) 土曜日

「利用する必要はない」の割合が 48.9%  
と最も高く、次いで「6 年生まで利用した  
い」の割合が 15.8%、「低学年 (1～3 年  
生) の間は利用したい」の割合が 10.3%と  
なっています。



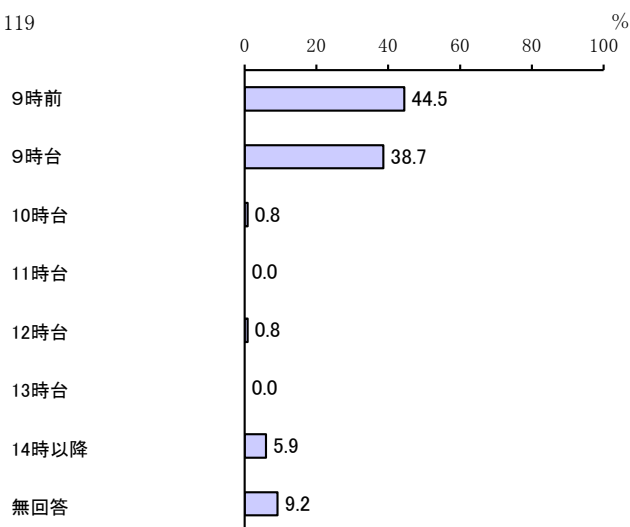
[年齢別 土曜日の学童クラブ利用希望]

年齢別でみると、6 歳 (1 年生)、7 歳 (2 年生) で「利用する必要はない」の割合が 5 割以上と、  
他の年齢と比べて高くなっています。



### 【利用したい時間帯 開始時刻】

「9時前」の割合が44.5%と最も高く、  
次いで「9時台」の割合が38.7%となっ  
ています。



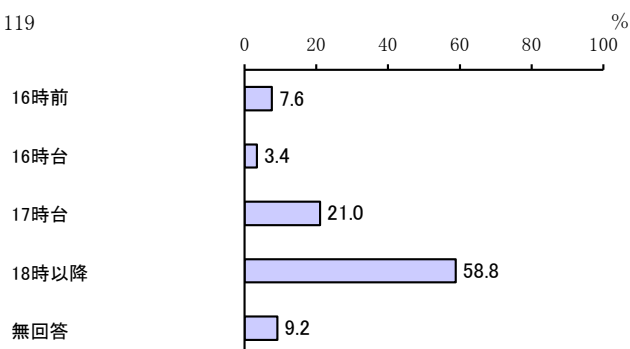
### [全体・年齢別 利用したい時間帯の平均開始時刻]

年齢別で見ると、10歳（5年生）で8時15分と最も早く、11歳（6年生）で11時00分と最も遅くなっています。

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	9時00分	8時45分	8時43分	8時43分	9時27分	8時15分	11時00分

### 【利用したい時間帯 終了時刻】

「18時以降」の割合が58.8%と最も高  
く、次いで「17時台」の割合が21.0%と  
なっています。



### [全体・年齢別 利用したい時間帯の平均終了時刻]

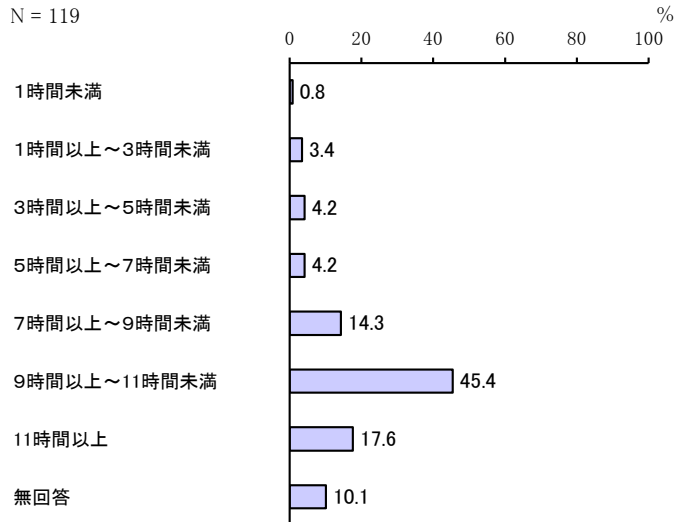
年齢別で見ると、9歳（4年生）で17時11分と最も早く、10歳（5年生）で18時15分と最も遅くなっています。

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	17時34分	17時49分	17時25分	17時25分	17時11分	18時15分	17時30分



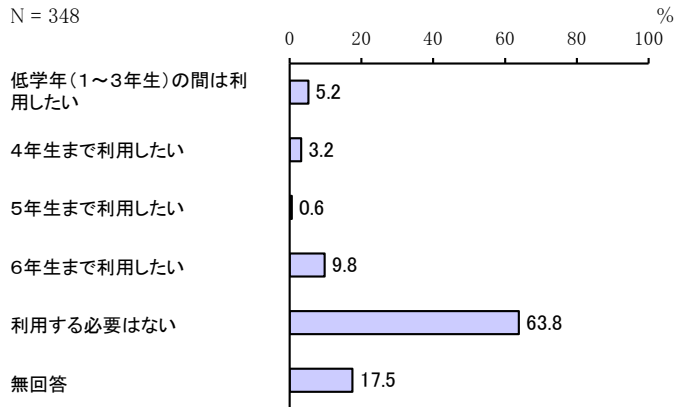
**【土曜日の学童クラブの利用希望時間】**

「9時間以上～11時間未満」の割合が45.4%と最も高く、次いで「11時間以上」の割合が17.6%、「7時間以上～9時間未満」の割合が14.3%となっています。



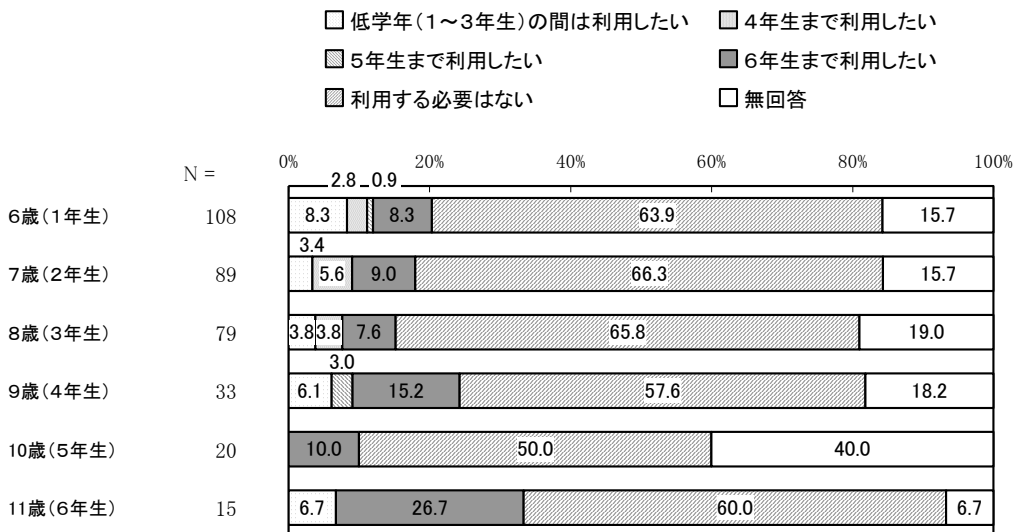
**(2) 日曜日・祝日**

「利用する必要はない」の割合が63.8%と最も高くなっています。



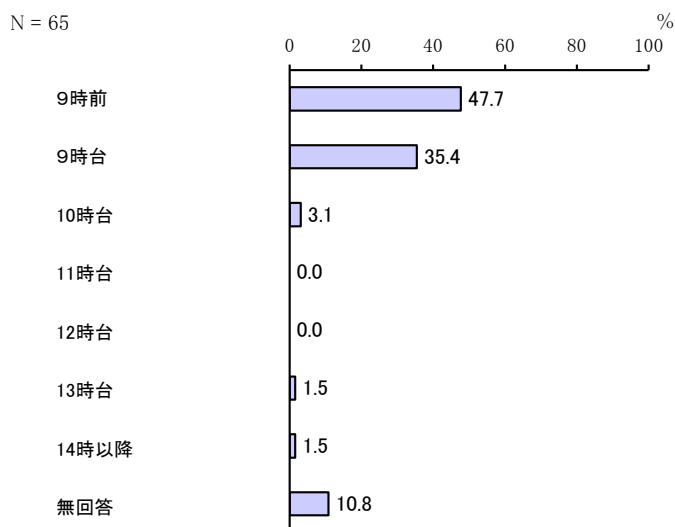
**[年齢別 日曜日・祝日の学童クラブ利用希望]**

年齢別でみると、11歳(6年生)で「6年生まで利用したい」の割合が2割半ばと、他の年齢に比べて高くなっています。



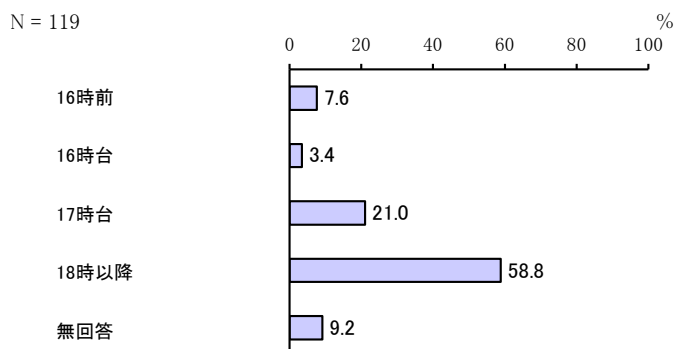
### 【利用したい時間帯 開始時刻】

「9時前」の割合が47.7%と最も高く、次いで「9時台」の割合が35.4%となっています。



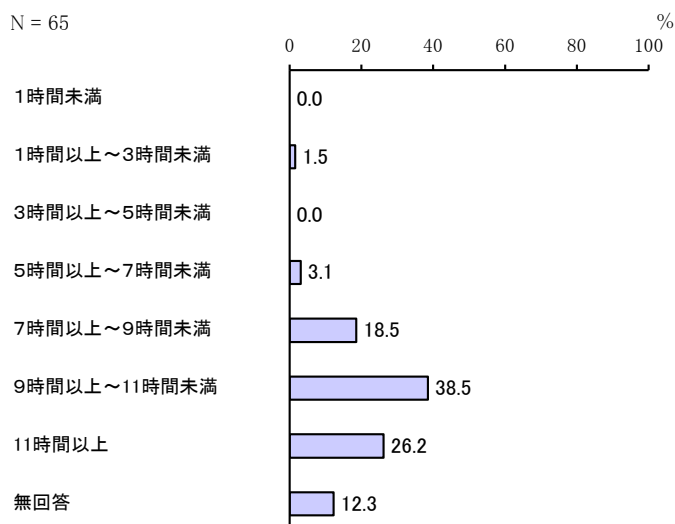
### 【利用したい時間帯 終了時刻】

「18時以降」の割合が58.8%と最も高く、次いで「17時台」の割合が21.0%となっています。



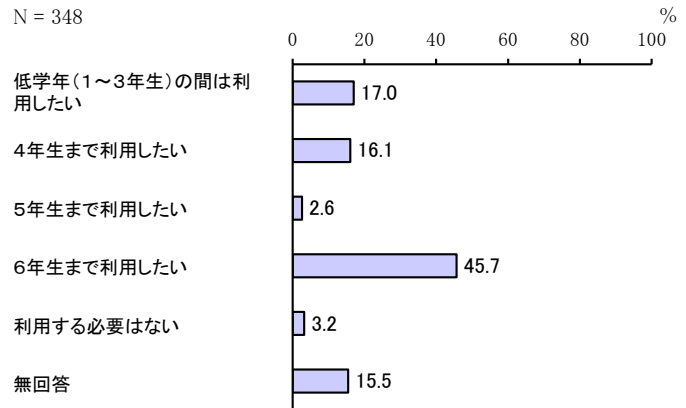
### 【日曜日・祝日の学童クラブの利用希望時間】

「9時間以上～11時間未満」の割合が38.5%と最も高く、次いで「11時間以上」の割合が26.2%、「7時間以上～9時間未満」の割合が18.5%となっています。



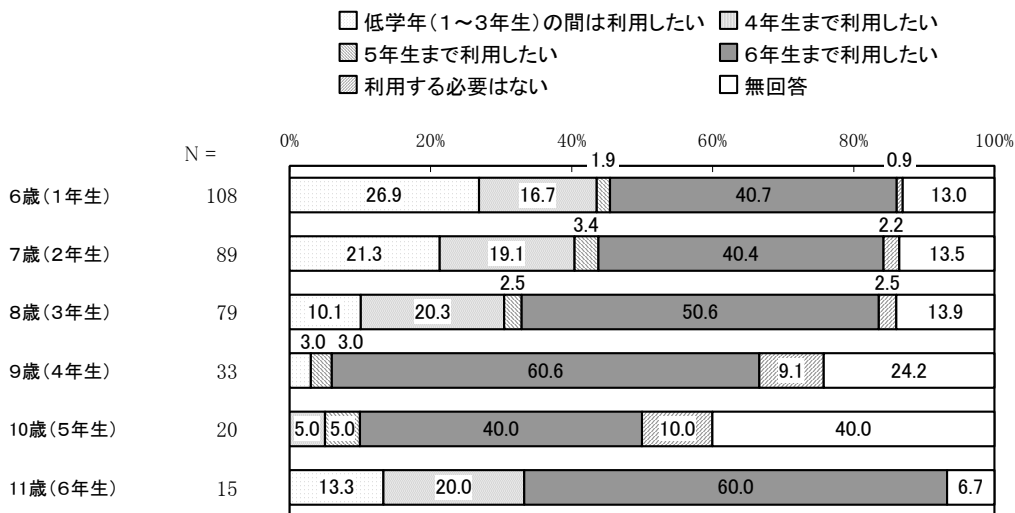
### (3) 夏休み等

「6年生まで利用したい」の割合が45.7%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が17.0%、「4年生まで利用したい」の割合が16.1%となっています。



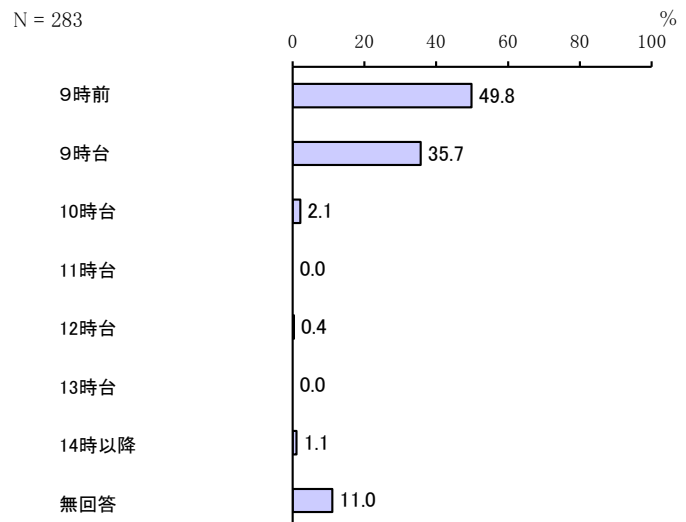
### 【年齢別 夏休み等の学童クラブ利用希望】

年齢別で見ると、9歳（4年生）、11歳（6年生）で「6年生まで利用したい」の割合が6割以上と、他の年齢に比べて高くなっています。



### 【利用したい時間帯 開始時刻】

「9時前」の割合が49.8%と最も高く、次いで「9時台」の割合が35.7%となっています。



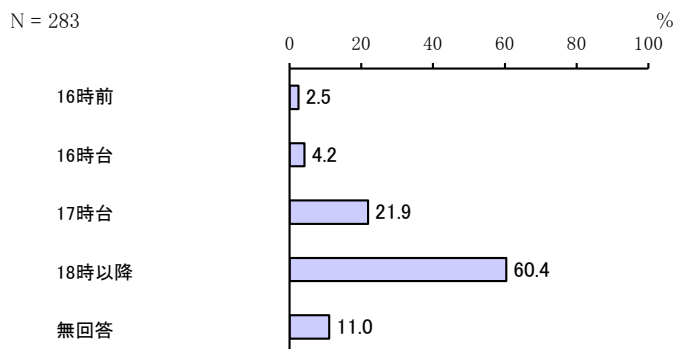
**【全体・年齢別 利用したい時間帯の平均開始時刻】**

年齢別でみると、6歳（1年生）で8時13分と最も早く、7歳（2年生）で8時58分と最も遅くなっています。

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	8時38分	8時13分	8時58分	8時49分	8時52分	8時30分	8時30分

**【利用したい時間帯 終了時刻】**

「18時以降」の割合が60.4%と最も高く、次いで「17時台」の割合が21.9%となっています。



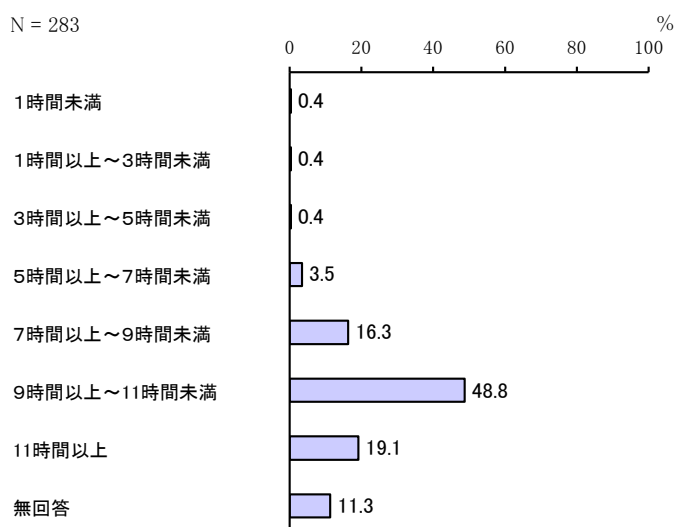
**【全体・年齢別 利用したい時間帯の平均終了時刻】**

年齢別でみると、11歳（6年生）で17時30分と最も早く、10歳（5年生）で19時00分と最も遅くなっています。

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	17時54分	18時11分	17時34分	17時44分	18時00分	19時00分	17時30分

**【夏休み等の学童クラブの利用希望時間】**

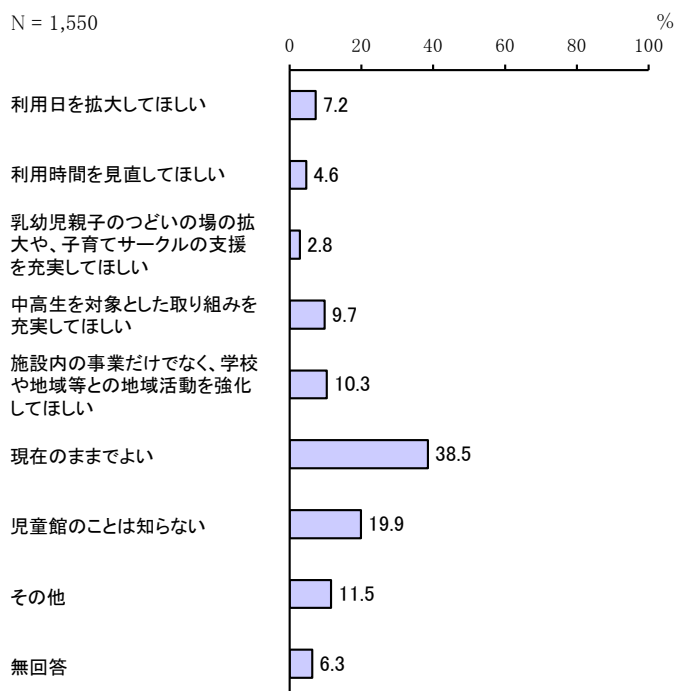
「9時間以上～11時間未満」の割合が48.8%と最も高く、次いで「11時間以上」の割合が19.1%、「7時間以上～9時間未満」の割合が16.3%となっています。



問 20 すべての方がお答えください。

児童館に対して、あなたはどのように感じていますか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

「現在のままでよい」の割合が 38.5%と最も高く、次いで「児童館のことは知らない」の割合が 19.9%、「施設内の事業だけでなく、学校や地域等との地域活動を強化してほしい」の割合が 10.3%となっています。



〔年齢別 児童館に対して感じていること〕

年齢別でみると、10歳（5年生）、11歳（6年生）で「中高生を対象とした取り組みを充実してほしい」の割合が高くなっています。

単位：%

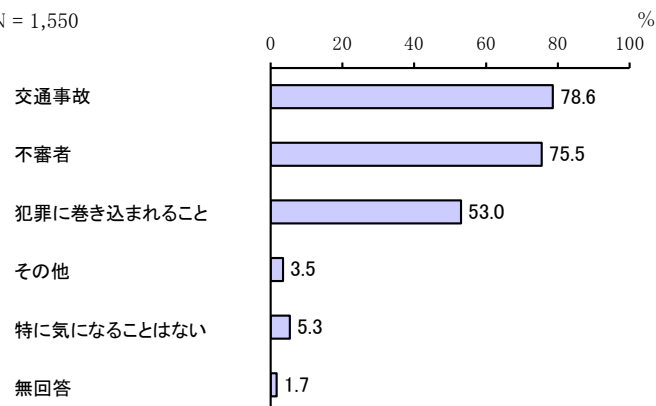
区分	有効回答数(件)	利用日を拡大してほしい	利用時間を見直してほしい	乳幼児親子のつどいの場の拡大や、子育てサークルの支援を充実してほしい	中高生を対象とした取り組みを充実してほしい	施設内の事業だけでなく、学校や地域等との地域活動を強化してほしい	現在のままでよい	児童館のことは知らない	その他	無回答
6歳(1年生)	247	6.9	6.1	6.5	5.7	8.1	35.6	27.1	10.1	4.5
7歳(2年生)	255	8.2	4.7	1.6	7.8	11.4	37.6	19.6	15.3	5.5
8歳(3年生)	239	7.1	3.3	1.7	5.4	10.5	42.3	18.8	12.6	5.4
9歳(4年生)	269	5.2	4.5	3.7	9.7	12.6	40.1	16.7	10.0	7.1
10歳(5年生)	243	7.4	4.5	1.2	13.2	9.5	39.9	18.5	11.9	5.3
11歳(6年生)	238	8.0	4.2	2.5	16.0	10.9	35.3	17.6	11.3	8.8

## (8) 安全、防犯対策について

問 21 あなたは、通学路の安全について気になることがありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「交通事故」の割合が 78.6%と最も高く、次いで「不審者」の割合が 75.5%、「犯罪に巻き込まれること」の割合が 53.0%となっています。

N = 1,550



### [年齢別 通学路の安全について気になること]

年齢別でみると、6歳（1年生）、7歳（2年生）で「交通事故」の割合が8割以上と、他の年齢に比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	交通事故	不審者	犯罪に巻き込まれること	その他	特に気になることはない	無回答
6歳(1年生)	247	83.0	76.5	55.9	3.2	2.4	2.4
7歳(2年生)	255	83.5	78.4	58.4	3.9	3.9	1.2
8歳(3年生)	239	78.7	74.9	51.9	1.7	3.3	2.5
9歳(4年生)	269	76.2	72.9	55.8	4.5	7.4	1.5
10歳(5年生)	243	75.3	76.5	47.7	2.9	7.8	1.2
11歳(6年生)	238	75.6	72.7	47.9	4.6	6.7	1.3

[居住地区別 通学路の安全について気になること]

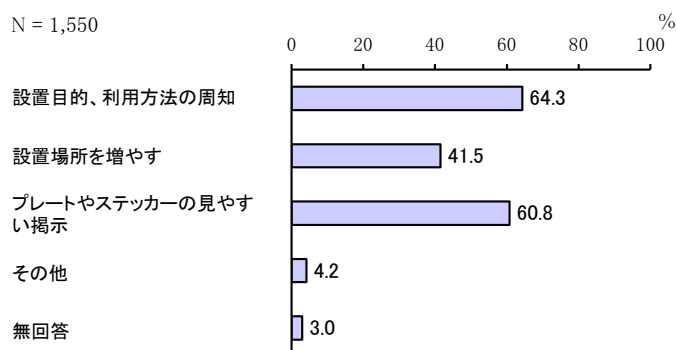
居住地区別で見ると、石神井、大泉で「交通事故」の割合が8割以上と、他の居住地区に比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	交通事故	不審者	犯罪に巻き込まれること	その他	特に気になることはない	無回答
練馬	312	77.9	73.4	57.1	4.2	6.1	2.2
光が丘	434	71.9	75.8	48.4	4.1	6.2	1.8
石神井	453	80.6	74.2	50.3	3.1	5.3	1.8
大泉	331	85.2	78.9	59.5	2.7	3.6	1.2

問 22 あなたは、緊急避難場所に関して、今後何が必要だとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「設置目的、利用方法の周知」の割合が64.3%と最も高く、次いで「プレートやステッカーの見やすい掲示」の割合が60.8%、「設置場所を増やす」の割合が41.5%となっています。



[年齢別 緊急避難場所に関して必要と考えること]

年齢別でみると、すべての年齢で「設置目的、利用方法の周知」「プレートやステッカーの見やすい掲示」の割合が高くなっています。

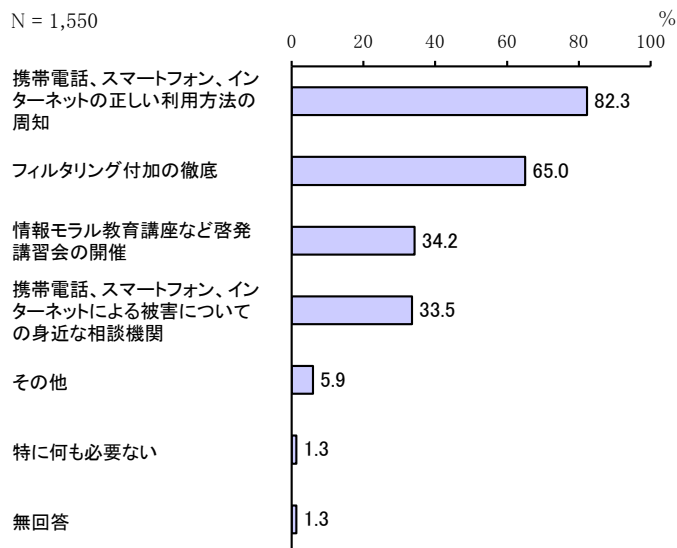
単位：%

区分	有効回答数 (件)	設置目的、 利用方法の周 知	設置場所を増やす	プレートやステッカー の見やすい掲示	その他	無回答
6歳(1年生)	247	64.0	44.5	66.8	4.0	2.8
7歳(2年生)	255	69.0	45.5	56.1	3.5	2.4
8歳(3年生)	239	61.1	43.1	59.4	4.2	2.5
9歳(4年生)	269	63.2	38.7	62.5	5.6	3.7
10歳(5年生)	243	62.1	37.4	61.7	4.1	2.9
11歳(6年生)	238	66.8	38.2	60.5	4.2	3.4



問 23 あなたは、携帯電話やインターネット利用に関して、有害情報から子どもを守る取り組みとして何が必要だとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知」の割合が82.3%と最も高く、次いで「フィルタリング付加の徹底」の割合が65.0%、「情報モラル教育講座など啓発講習会の開催」の割合が34.2%となっています。



[年齢別 有害情報から子どもを守る取り組み]

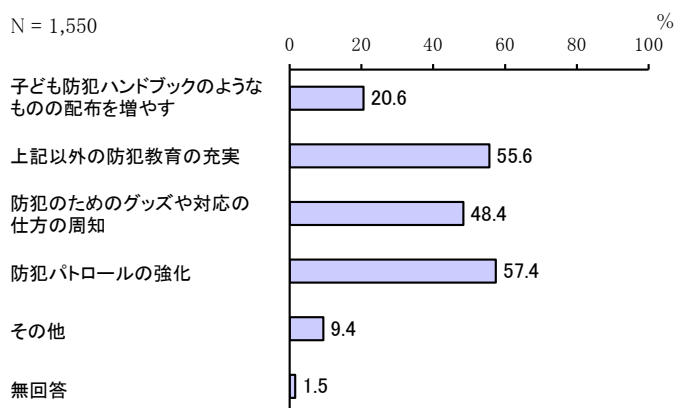
年齢別でみると、すべての年齢で「携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知」の割合が最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知	フィルタリング付加の徹底	情報モラル教育講座など啓発講習会の開催	携帯電話、スマートフォンによる被害についての身近な相談機関	その他	特に何も必要ない	無回答
6歳(1年生)	247	81.0	65.2	36.8	33.6	4.9	2.8	1.2
7歳(2年生)	255	85.1	63.5	31.4	33.3	8.2	2.0	0.4
8歳(3年生)	239	82.8	61.5	37.7	36.0	4.6	0.8	0.8
9歳(4年生)	269	84.0	67.7	29.0	33.5	3.7	0.4	2.2
10歳(5年生)	243	79.8	65.8	34.6	28.4	6.2	0.8	0.8
11歳(6年生)	238	81.5	67.6	36.6	35.7	8.8	1.3	1.7

問 24 あなたは、子どもの防犯に関して、今後何が必要だとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「防犯パトロールの強化」の割合が 57.4%と最も高く、次いで「上記以外の防犯教育の充実」の割合が 55.6%、「防犯のためのグッズや対応の仕方の周知」の割合が 48.4%となっています。



[年齢別 防犯に対して必要と思うこと]

年齢別でみると、6歳（1年生）、8歳（3年生）で「防犯パトロールの強化」の割合が6割以上と、他の年齢と比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	子ども防犯ハンドブックのようなものの配布を増やす	上記以外の防犯教育の充実	防犯のためのグッズや対応の仕方の周知	防犯パトロールの強化	その他	無回答
6歳（1年生）	247	20.6	58.7	49.0	60.7	7.7	1.6
7歳（2年生）	255	25.5	53.3	51.4	59.2	10.2	1.6
8歳（3年生）	239	20.9	51.9	50.6	61.1	12.6	1.3
9歳（4年生）	269	19.3	57.2	47.2	55.0	8.2	1.9
10歳（5年生）	243	18.9	54.3	47.3	49.4	9.5	0.4
11歳（6年生）	238	19.7	58.8	45.8	57.6	8.4	1.3

[居住地区別 防犯に対して必要と思うこと]

居住地区別で見ると、石神井、大泉で「防犯パトロールの強化」の割合が、他の居住地区に比べて高くなっています。

単位：%

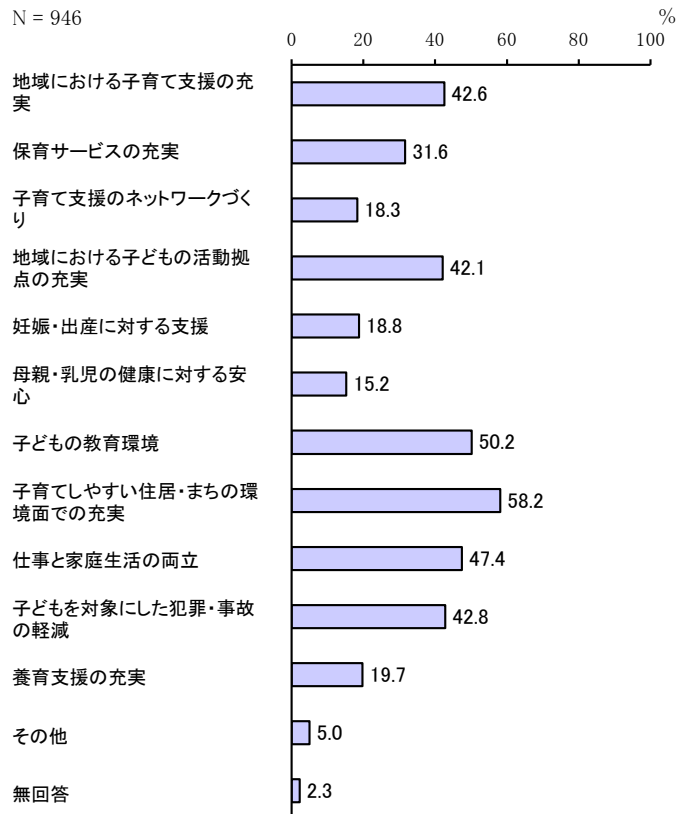
区分	有効回答数(件)	子ども防犯ハンドブックの ようなものの配布を増やす	左記以外の防犯教育の充実	防犯のためのグッズや対応 の仕方の周知	防犯パトロールの強化	その他	無回答
練馬	312	20.2	54.2	45.2	53.8	11.9	1.9
光が丘	434	21.0	54.1	49.1	55.5	9.0	2.3
石神井	453	19.6	55.8	49.7	60.5	9.5	0.9
大泉	331	22.4	58.6	50.8	58.9	7.3	0.6

## (9) 子育て全般について

問 25-1 問 25 で「1. 楽しいと感じることが多い」と回答した方にうかがいます。子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」の割合が 58.2%と最も高く、次いで「子どもの教育環境」の割合が 50.2%、「仕事と家庭生活の両立」の割合が 47.4%となっています。

N = 946



### [年齢別 有効な支援・対策]

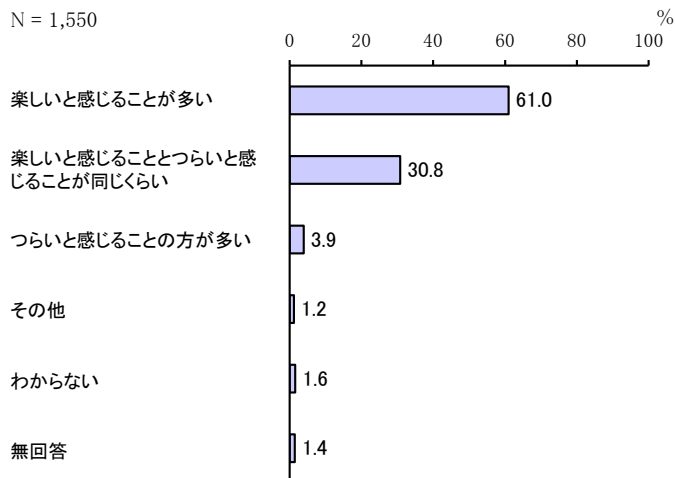
年齢別でみると、すべての年齢で「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	地域における子育て支援の充実	保育サービスの充実	子育て支援のネットワークづくり	地域における子どもの活動拠点の充実	妊娠・出産に対する支援	母親・乳児の健康に対する安心	子どもの教育環境	子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	仕事と家庭生活の両立	子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	養育支援の充実	その他	無回答
6歳(1年生)	142	47.2	33.8	21.1	37.3	21.1	14.8	48.6	59.2	48.6	50.0	19.7	3.5	2.1
7歳(2年生)	155	49.7	39.4	23.2	52.3	21.3	15.5	49.7	57.4	42.6	45.2	18.1	6.5	1.3
8歳(3年生)	146	38.4	34.2	17.8	42.5	18.5	19.2	56.2	60.3	50.7	46.6	21.9	2.7	1.4
9歳(4年生)	172	44.2	28.5	14.5	41.9	18.0	17.4	50.6	58.1	48.8	37.2	18.6	7.0	0.6
10歳(5年生)	148	35.8	29.7	14.9	39.9	18.9	13.5	48.0	58.1	45.3	39.2	19.6	4.1	4.1
11歳(6年生)	149	43.0	25.5	20.1	37.6	15.4	12.1	51.7	54.4	49.0	40.3	20.1	6.0	3.4

問 25 あなたは、子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「楽しいと感じることが多い」の割合が 61.0%と最も高く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」の割合が 30.8%となっています。



[年齢別 子育てを楽しく感じるか]

年齢別でみると、すべての年齢で「楽しいと感じることが多い」の割合が高くなっています。

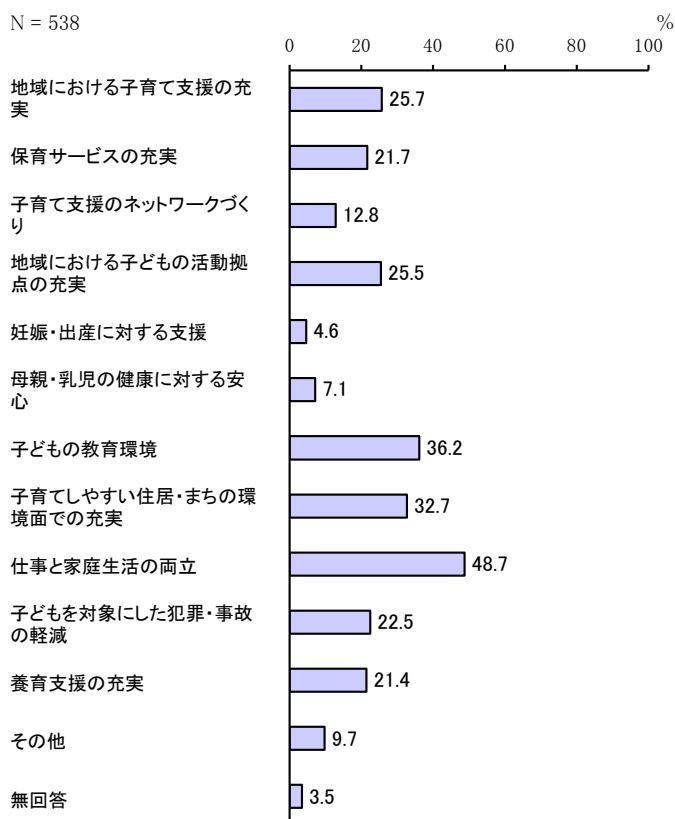
- 楽しいと感じることが多い
- 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい
- つらいと感じることの方が多い
- その他
- わからない
- 無回答



問 25-2 問 25 で「2.」「3.」と回答した方にうかがいます。

つらさを解消するために必要と思うことは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「仕事と家庭生活の両立」の割合が 48.7%と最も高く、次いで「子どもの教育環境」の割合が 36.2%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」の割合が 32.7%となっています。



[年齢別 つらさを解消するために有効な支援・施策]

年齢別でみると、すべての年齢で「仕事と家庭生活の両立」の割合が最も高くなっています。また、6歳（1年生）で「保育サービスの充実」の割合が、他の年齢に比べて高くなっています。

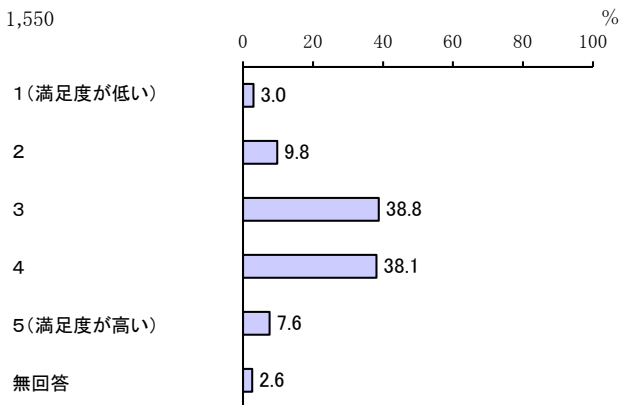
単位：%

区分	有効回答数(件)	地域における子育て支援の充実	保育サービスの充実	子育て支援のネットワークづくり	地域における子どもの活動拠点の充実	妊娠・出産に対する支援	母親・乳児の健康に対する安心	子どもの教育環境	子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	仕事と家庭生活の両立	子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	養育支援の充実	その他	無回答
6歳(1年生)	94	33.0	43.6	21.3	33.0	11.7	12.8	31.9	39.4	53.2	26.6	25.5	8.5	2.1
7歳(2年生)	94	27.7	26.6	9.6	29.8	4.3	9.6	36.2	27.7	48.9	13.8	17.0	8.5	2.1
8歳(3年生)	83	21.7	20.5	6.0	20.5	4.8	6.0	41.0	34.9	60.2	21.7	21.7	8.4	1.2
9歳(4年生)	88	26.1	11.4	14.8	25.0	1.1	6.8	45.5	42.0	48.9	27.3	19.3	9.1	3.4
10歳(5年生)	84	15.5	11.9	7.1	23.8	2.4	1.2	31.0	26.2	35.7	27.4	20.2	13.1	7.1
11歳(6年生)	75	29.3	10.7	14.7	20.0	2.7	5.3	29.3	24.0	48.0	16.0	20.0	12.0	5.3

問 26 練馬区における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

「3」の割合が38.8%と最も高く、次いで「4」の割合が38.1%となっています。  
満足度の平均は、3.38となっています。

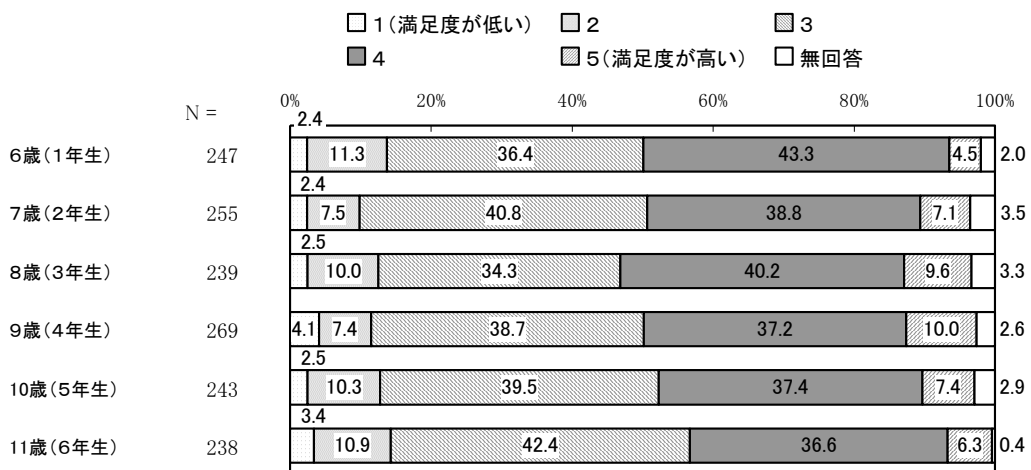
N = 1,550



○平均 3.38

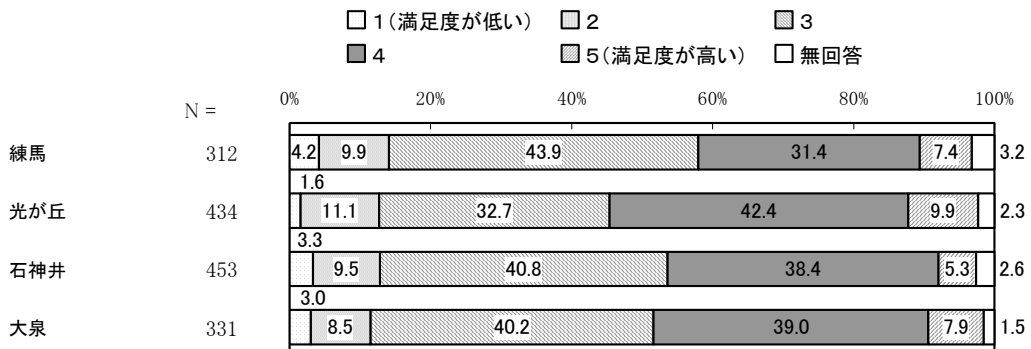
[年齢別 満足度]

年齢別で見ると、すべての年齢で満足度が「4」「5」の割合が4割以上となっています。



[居住地区別 満足度]

居住地区別で見ると、光が丘で満足度が「4」「5」の割合が約5割と、他の居住地区に比べ高くなっています。



問 27 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください

(1) 子育て支援施設・子育て支援サービス

○保育園・幼稚園 (91 件)

- ・待機児童を減らすと共に、預けやすい環境にしてほしいと思う。
- ・教育・保育環境の充実は最も望むことであるが、そのためには保育の質の向上はとても重要だと思う。施設が増えても保育士が不足していて、過剰な勤務が強いられば質は向上しない。保育士の待遇を改善して、保育士を増やす行政努力が必要だと思う。
- ・保育園に入園しやすい環境を整えてほしい。2人目が生まれ、経済的に働きたくても、入園できない。1人目の出産で退職してしまったので、復帰しようにも新たに職を探さなければならぬが、入園が決まっていなければ、採用もされない。

○児童館 (16 件)

- ・児童館や区民館が自宅から離れているので、もう少し身近にあったら良いと思う。
- ・児童館の機能が町内の公民館にあったら、もっと気軽に行けるのではないかなと思う。
- ・平日は習い事等で友達と遊べないため、児童館の利用が日曜も可能になると子どもも友達と利用でき助かる。

○学童クラブ (110 件)

- ・学童保育に3年生まで在籍していたが、本来なら6年生まで利用したかった。
- ・学童保育の預かり時間が短い。保育園と同じ時間までせめて延長してほしい。
- ・4年生から6年生も夏休みなどの長期の休みの間だけでも利用できる学童保育やひろば事業などを早急につくってほしい。
- ・学童保育として、学校の空き教室の利用なども考えてほしい。

○学校 (49 件)

- ・学校教育をもっと充実してほしい。先生の不足も感じるし、先生の力量、やる気にばらつきがあると感じる。
- ・塾に行かなくても受験ができるような教育体制の充実を望む。現在塾に行っている子どもと、行けていない子どもの学力格差が大きくなっているように思う。
- ・学校の授業時間や内容を区で統一してほしい。どの学校でも同じレベルの教育が受けられないのはおかしいと思う。
- ・子どもがのびのび遊べる場所が、近所に少ないため、小学校や中学校の校庭開放を充実してほしい。
- ・小学校、中学校の学区の見直しをしてほしい。目の前に学校があるのにそこに通学できないような学区の線引きは見直すべきだと思う。
- ・学校施設の老朽化対策を早急にしてほしい。
- ・不登校のための取り組みをきちんとしてほしい。



### ○各種保育サービス（一時預かり、ファミリーサポート、病児・病後児保育等）（51件）

- ・夏休みなどの長期の休みの時の子どもの預け先を充実させてほしい。実家や知人に頼んでいるが、もっと気軽に預けられる場所があると有難い。
- ・下の子が小学生になり、パートに出たいが、夏休みや春休み、冬休みの長期間の休みの時が心配でまだ出られない。長期の休みの子どもの居場所をつくってほしい。
- ・子どもが熱を急に出した時など、当日でも預かってもらえる病児保育などの体制を整えてもらおうと助かる。
- ・今は時短で勤務しているが正規で働いたとしたら学童保育の利用時間だけでは足りなく、サービス業のため土曜日、日曜日の勤務になるのでそういった面も少し考えてほしい。
- ・現在住んでいる地域でファミリーサポート事業の援助をしている方が少なく、これまで長い間頼んでいた方も高齢で辞めたため困っている。
- ・一時保育等の利用をしたことがあるが、なかなか予約が取れなかったり、希望の時間に預けられなかったりした。

### ○障害のある子どもの対応（18件）

- ・特別支援学校を充実してほしい。
- ・軽度の発達障害のある子どもは、学校生活（集団生活）に多少の困難を抱えている。こういう子ども達ももっと気楽に学校生活を送れるように、受け皿となる場所や制度を拡充してほしい。
- ・発達障害など何らかの困難を持つ子どもに対して支援を充実する。

## （2）子育て情報と相談

### ○子育てに関する情報（9件）

- ・教育、保育時に利用できるサービスについて周知してほしい。
- ・不審者情報、事故情報メールは自治体の垣根なく隣接する地域の情報も受け取りたい。不審者情報が上がってもその後どうなったかの情報がないのでいつまでも不安なままである。
- ・練馬区における子育ての環境や支援には満足しているが、子どもを守るための施策はまだたくさんあるように思う。学校を出た時にメールが届くシステム等を検討してほしい。
- ・子育てに関連するサービスが紹介されている見やすい冊子などを配布してほしい。

### ○育児相談（9件）

- ・子育ての悩みを持つ母親達が気軽に相談できる場所やアドバイザーを増やしてほしい。
- ・引っ越してきて誰も友人がいないので、子育ての悩みなどを無料で気軽に聞いてくれる電話サービスなどがほしい。
- ・子どもの発達に心配があり、相談・診断してくれる機関や病院を探すのに苦労した。もっと数を増やし、迅速に対応できるようにしてほしい。
- ・子どもが小学校に入学したため、保健相談所での相談が終了し、メンタル面での不安の話ができる場所がなくなった。
- ・学校でのカウンセラー相談の機会や区の子育て相談など、制度はいろいろ充実していると思う。

### (3) 子育て環境

#### ○子どもの遊び場（64件）

- ・放課後、校庭で遊べる時間を長くしてほしい。
- ・区による子どものためのイベントがあっても、区の間で行われるものが多く、交通の不便さにより、参加していない。
- ・近隣にボール遊びのできる広場、公園がない。子どもが放課後スポーツに親しめる機会が少ない。
- ・雨の日など外で遊べない時の遊び場がもっとあれば良いと思う。
- ・公園の遊具が減っているため、遊具の多い公園を増やしてほしい。

#### ○子育てにかかわる街づくり（道路、駅等）（23件）

- ・通学路が歩道と車道にきちんと分かれていなくて、とても危ないので、せめてガードレールを付けるとか、スクールゾーンを増やすとか安全面で改善してほしい。
- ・通学するまでの道路に歩道がなかったり、踏切に開閉が多く、子どもが危険な時がある。
- ・駅の高架化や周辺の開発で町をきれいにしてほしい。町が明るいと犯罪が減ると思う。
- ・習い事の帰り等、暗い道を通る場合もあるので街灯を増やす等の対応も考えてほしい。
- ・最近、戸建やマンションがどんどん建設されていて、自然豊かな環境が少なくなりつつある。子ども達のためにも、緑豊かな景観を少しでも残してほしい。

#### ○地域のつながり、協力等（13件）

- ・最近では地域の夏祭りを行う会場が少なくなっているが、町内のお祭りなどがもう少しあると子ども達のイベントも増え、楽しくなると思う。
- ・幸いにも周囲の人に恵まれているおかげで、子ども達も安心して生活し、登校、下校、放課後の時間を過ごしている。地域の人や親同士で声をかけ合える関係を築けるよう、まちの行事などを生かし、みんなが参加できると良いと思う。

#### ○安全・安心（治安、犯罪、交通事故等）（32件）

- ・不審者情報が多く出る場所は防犯カメラを設置してほしい。
- ・低学年のため、学校や遊びの行き帰りに不審者がいないかどうか非常に気になる。外灯を増やしたり、自転車（徒歩）の道を広くするなどの対応をしてほしい。
- ・子どもを事故や犯罪から守るため、交通環境の整備（ガードレール設置、道路整備など）や防犯パトロールの拡大を強く希望する。

#### ○母子保健（小児科、保健所等）（6件）

- ・全体的に練馬区は子育てをサポートしてくれていると思うが、土曜日、日曜日に対応できる小児科をもっとつくってほしい。

#### ○区の施設（22件）

- ・全体的に教育施設が老朽化している。また、教育の中のIT化が遅れている。区によって差があると感じる。

- ・区立図書館内に自習室やレクリエーション室、飲食スペースなど自由なスペースを増やしてほしい。夏休みや冬休みで、子どもの居場所をつくる意味で、図書館を開放してほしい。
- ・地域によって、練馬区の子どもが利用できる施設が遠かったりして、利用する機会が少なくなり、地域や近隣に知人や友人ができにくい状況があるので、より多くの場所に子育て世帯が利用できるような場所があれば良い。

#### (4) 子育てする親の状況

##### ○保護者の休息、リフレッシュ、子育て不安等 (16 件)

- ・子どもの教育や安全、健康など母親にかかる負担が多すぎる。家庭内での問題かもしれないが、男性は会社、女性は家庭という社会構造の中で、せめて母親が気軽に相談できる場や、気分転換のできる場があると良いと思う。
- ・近くに親戚がなく、特に子どもが小さい頃は子育てに孤独感を感じた。子育てをしている人が孤独感に襲われないような取り組みをお願いしたい。
- ・現在親の介護と小1の子どもの子育てをしているが、私が大病を患い、親と子どもと一緒に見てくれるサービスがなくて困っている。

##### ○子育てと仕事の両立 (18 件)

- ・仕事と家庭を両立する上で、学校生活への保護者の関与が多すぎて非常に負担である。都合をつけられない人もいる。子どもの自立心を養い、様々な行事は子どもたちが主として運営し、保護者会やPTA活動の回数を減らし、全体的に保護者の負荷を軽減してもらいたい。
- ・子どもの教育費のため、パートではなく正規で就労したいが、近くに子どもを安心して預けられる親戚などがおらず、夏休み等長期休暇時や子どもの急病などの時を考えると、就労に踏み切れない。安心して働ける環境を整えてもらいたい。
- ・就労先があっても、低賃金の短時間労働しかないのが実態である。子育て支援の充実と合わせて勤労状況の向上も必要と感じる。また、教育格差もそれにより生じているため対策を考えてほしい。

#### (5) 行政について

##### ○金銭的な支援 (医療費助成、児童手当、補助等) (61 件)

- ・子どもの教育格差のないような仕組みをつくってほしい。子どもの手当での増加や子どもの医療費で特殊なケースも考慮してほしい。
- ・3人以上子どもがいる家庭では、子どもの教育費の負担がとても大きい。食費も1人の子どもの3倍。ひとりっ子の家庭と同等の教育や習い事ができる分くらいの経済的な援助があっても良いと思う。
- ・中3まで医療費助成でとても助かっている。中学生までではなく、高校生までの医療費全額負担をお願いしたい。
- ・児童手当が導入されてから16歳未満の子どもの扶養控除が対象外になったが、児童手当をもう少し充実させてもらいたい。

### ○その他（41件）

- ・練馬区は子育てしやすい環境と感じている。現状をベースにニーズを吸い上げる体制をつくってもらいたい。
- ・練馬区は子育て支援が充実していて、子育てしやすい環境と思う。さらに、中高生の居場所づくりも考えてほしい。
- ・子どもより親のマナーやモラル意識の改善が必要と考える。子どもの教育や環境は親次第なので、親のためのサポートや研修など学校等を通じて行ってほしい。
- ・表面的な制度や施策をつくるのではなく、本当に親にとって、子どもにとって使える制度にしてほしい。

### （6）アンケートの感想（5件）

- ・アンケートの中に、小学4年から6年の保育ニーズの調査がない。10歳を過ぎてもまだまだ未熟で大人のサポートが必要である。